



SC430

DVDナビゲーション取扱説明書



TABLE OF CONTENTS

目次

1 DVD ナビゲーションの操作

2 GPS ボイスナビゲーション

3 テレビ

4 音声操作システム

5 情報

6 ETC システム

7 ハンズフリー（Bluetooth 電話機用）

8 G-Link サービス

さくいん

1 DVD ナビゲーションの操作

1	DVD ナビゲーションの操作	
1.1	DVD ナビゲーションの操作	
1. DVD ナビゲーションで できること		12
2. 作動条件		13
3. 操作パネル		14
4. ディスプレイの操作		16
ディスプレイ部フタの開閉		16
ディスプレイの角度調整		16
ディスプレイ部フタが 開かないときは		17
5. 地図 DVD-ROM の出し入れ		18
取り出すには		18
挿入するには		19
6. 画面の調整・設定		20
画面の調整		20
ワイド画面モード切り替え		22
背景色の変更		23
7. アンテナ		24
ナビゲーション用 (GPS アンテナ)		24
テレビ用		24

2 GPS ボイスナビゲーション

1	お使いになる前に	
1.1	はじめに	29
	知っておいていただきたいこと	29

2 ここからはじめましょう

1.1	地図を操作してみよう	30
	地図に現在の車の位置を 表示するには	30
	地図を動かすには	30
	地図を拡大／縮小するには	30
2.1	自宅を登録してみよう	31
3.1	ルート案内をさせてみましょう	34
	まずは目的地を決めよう	34
	ルート案内を始めます	35
	ルート案内を 中止したいときは	36
	目的地を消去したいときは	36
4.1	GPS ボイスナビゲーションとは？	37
	ナビゲーション画面の見方	37
	音声案内について	38

3 地図の操作

1.1	メニュー画面・リスト画面 について	40
	メニュー画面	40
	リスト画面の切り替え方	42
2.1	地図の表示	45
	現在地の表示	45
	地図の移動 (ワンタッチスクロール)	45
	タッチスイッチの表示	46
	地図縮尺の切り替え	47
	市街図表示	48
	ハイウェイモード	50
3.1	地図表示画面の設定	53
	地図の表示色の切り替え	53
	地図向きの切り替え	54
	フロントワイド表示	54
	2画面表示	55

3D表示	57	目的地の設定	85
画面切り替え時の動画表現	60	ルート探索	87
ビジュアルシティマップ表示	60	全ルート図表示	87
シーズンレジャーランドマークの表示	60	ルート変更	90
立体ランドマークの表示	61	季節規制区間の表示	90
交通事故多発地点マーク表示	61	ルート情報(案内道路情報)	91
道路形状警告	62	5ルート表示	92
県境案内	62		
施設の表示	63	3. 目的地の追加	94
周辺施設走行中呼び出しジャンルの変更	66	目的地の追加	94
4. 音声の設定	68	探索条件の変更	96
音量設定	68	目的地の並び替え	96
操作説明音声	68	目的地の消去	97
ハートフル音声	68	4. IC・通過道路の指定	99
5. 地図の呼び出し方法	69	出入口ICの指定	99
50音で地図を呼び出す	71	通過道路の指定	100
施設で地図を呼び出す	73	通過道路の修正	102
住所で地図を呼び出す	75	通過道路指定の解除	103
電話番号で地図を呼び出す	76	5. 目的地履歴の消去	104
郵便番号で地図を呼び出す	77	6. 目的地案内の開始	105
マップコードで地図を呼び出す	78	目的地案内の開始	105
履歴で地図を呼び出す	78	目的地案内の中止	105
周辺施設で地図を呼び出す	79	7. 目的地への案内	106
6. 呼び出した地図の操作	80	交差点案内	106
ピンポイント検索	80	到着予想時刻の表示	109
位置の変更	80	料金案内	110
施設の内容の表示	80	フェリー航路の案内	111
提携駐車場の検索	81	高速分岐案内	112
住所の検索	82	都市高速マップ	113
4 目的地案内		音声案内	114
1. 目的地案内の方法	84	他モードでの案内	115
目的地案内の方法	84	8. 案内中の操作	116
2. 目的地の設定	85	オンルートスクロール	116
		全ルート図を表示させるには	118
		残距離表示を切り替えるには	118



9. ルートの再探索 120
 自動再探索 120
 ルートの再探索 120

5 地点の登録

1. メモリ地点の登録 124
 メモリ地点の登録 124
 メモリ地点の修正・入力 126
 メモリ地点の消去 134

2. 迂回メモリ地点の登録 135
 迂回メモリ地点の登録 135
 迂回メモリ地点の修正・入力 137
 迂回メモリ地点の消去 137

6 ナビを使いこなすために

1. 補正が必要なとき 138
 現在地の修正 138
 距離の補正 139

2. ナビの設定を記憶したいとき 141
 記憶することのできる設定項目 141
 各種ナビ設定の記憶 141
 記憶の呼び出し 142
 名称の変更 142
 各種ナビ設定の記憶の消去 142

3. NAVI・AI-SHIFT 143
 NAVI・AI-SHIFT について 143

4. 各種設定機能一覧 144

5. GPS について 148
 GPS 情報を利用できないとき 148
 システムの特性上、
 避けられないズレ 148

6. 地図について 149
 地図 DVD-ROM の情報を
 見るには 149
 地図のスケール表示について 150

地図記号・表示について 151
 地図データベースについて 153

7 知っておいていただきたい

こと 154
 こんなメッセージが表示された
 ときは 154
 故障とお考えになる前に 155
 精度について 157

7 VICS

1. VICS 情報を表示する 160
 表示させたい VICS 情報の決定 160
 VICS 情報の表示 161

2. VICS 情報の活用 164
 渋滞・規制音声案内 164
 VICS 図形情報の表示 165
 VICS 文字情報の表示 166
 割り込み情報
 (ビーコン即時案内) の表示 167
 渋滞考慮探索 169

3. VICS 放送局の選択 170
 放送局の選択 170

4. VICS の概要 172
 VICS とは 172
 VICS について 173
 知っておいていただきたいこと 174
 VICS 記号・表示について 177

3 テレビ

1 テレビの使い方

テレビをご覧になる前に 180
 音量・音質の調整 180
 テレビの使い方 180

4 音声操作システム

1 はじめに

音声操作システムについて	186
各部の名称	187

2 標準モードで使う

基本操作を覚える	188
音声認識操作ヘルプを使う	190

3 音声操作の使用例（標準モード）

周辺施設を表示する	192
自宅を目的地に設定する	193
施設名で検索する	193
住所で検索する	197

4 拡張モードで使う

拡張モードでできること	198
音声認識モードを設定する	198
拡張モードでの変更点	199
近くの施設を探す	199
ジャンルで検索する	200
数字（電話番号、郵便番号、 マップコード）で検索する	202
メモリ地点で検索する	204
知れたインフォ機能	205
オーディオを操作する	205

5 音声認識コマンド一覧

ナビ操作	207
目的地設定	216
周辺施設	218
知れたインフォ	219
その他	221

5 情報

1 情報画面

情報画面について	226
----------	-----

2 FM 多重放送

FM 多重放送の表示	227
放送局を切り替えるには	227
番組を切り替えるには	228
独立情報番組の ページ送りのしかた	228
連動情報番組の文字情報を 繰り返し見るには	229
文字情報の記録・呼び出し・ 消去	229

3 メンテナンス機能

メンテナンスメニュー画面	231
メンテナンス時期の設定	232
メンテナンス案内の設定	233
メンテナンスの案内	234
メンテナンス設定の消去	234
メンテナンス設定の更新	234
販売店の設定	235
販売店の修正・入力	236
販売店の消去	237

4 カレンダー機能

カレンダー画面	238
---------	-----

5 施設の情報の検索

情報付き施設の検索	239
-----------	-----

6 電話帳

電話帳について	240
---------	-----

7 ナビブラウザ

ブラウザ画面の操作	241
ブックマークした コンテンツを見る	241

8 ソフトウェアキーボード
 入力画面の各スイッチの
 使い方 244

6 ETC システム

1 ETC システムについて
 ETC システムの概要 250
 ETC を利用する前に 251

2 ETC ユニットの使い方
 ETC ユニット 252
 ETC カード 253
 ETC カードを挿入するには 254
 ETC カードを抜くには 255
 車両走行中の ETC ユニットの
 表示と音声案内について 256
 ETC ユニットでの利用履歴の
 確認について 258
 ETC ユニットの音量調整に
 ついて 259

3 ETC 画面の使い方
 ETC メニュー画面 260
 ETC 割り込み表示 260
 履歴表示 260
 統一エラーコードの表示 261
 ETC 登録情報の表示 261
 ETC の設定 261

4 エラーコードについて
 統一エラーコード一覧 263
 記憶されている統一エラーコード
 の確認方法 265

**7 ハンズフリー
 (Bluetooth 電話機用)**

1 お使いになる前に
 ハンズフリーとは 269
 各部の名称 271
 音声について 271
 電話機を接続する 272
 各種表示について 272

2 Bluetooth 電話機を使う
 Bluetooth 電話機の
 初期登録をする 274
 使用する電話機を選択する 276
 電話機選択済みの Bluetooth
 電話機を接続する 277
 Bluetooth 接続の再接続に
 ついて 277
 Bluetooth の詳細設定をする 278
 Bluetooth 電話機の登録を
 消去する 280

3 電話をかける
 電話をかける 281
 ダイヤル発信する 282
 電話帳発信する 282
 発信履歴発信する 284
 着信履歴発信する 285
 ワンタッチ発信する 286
 音声認識発信する 287
 ナビから発信する 288
 携帯電話本体から発信する 289

4 電話を受ける
 電話を受ける 290
 着信中画面で操作する 291

5	通話中に操作する	
	通話中画面で操作する	292
6	ハンズフリーの設定をする	
	ハンズフリーの設定をする	294
	使用する電話帳を切り替える ...	295
	電話機の電話帳データを 転送する	295
	ワンタッチダイヤルを 登録する	297
	音声認識の設定をする	298
	音声認識ダイヤルを登録する	298
	メモリ内容を消去する	299
7	電話スイッチを使う	
	電話スイッチを使う	303

8 G-Link サービス

1	利用する前に	
	G-Link について	307
	安全上の注意	308
	通信機器について	308
	DCM (通信モジュール) について	308
	データ取得時の留意事項	309
	記憶できない情報について	311
	車を手放すとき	311
2	手続きをする	
	利用手続きをする	312
	利用解約手続きをする	314
3	ブラウザを使う	
	メインメニュー画面を 操作する	315
	ブラウザ画面で操作する	316
	My リクエストを使う	319

	リクエスト履歴・閲覧履歴 を見る	323
	ブックマークしたコンテンツ を見る	324
	ハンズフリーの着信で 中断したとき	326
	音声認識コマンドについて	327

4	各種設定をする	
	G-Link 通信設定を表示する	329
	暗証番号を設定する	330
	各種条件を設定する	332
	通信ロックを使う	333
	通信関係のデータを 初期化する	334
	通信詳細設定について	334
5	G-Security を使う	
	G-Security について	335
	アラーム通知・エンジン始動通知 の設定を切り替える	335
6	レクサスオーナーズデスクを使う	
	レクサスオーナーズデスクへ 連絡する	339
7	レクサス緊急サポート 24 を使う	
	レクサス緊急サポート 24 の ご案内	340
8	こんなメッセージが表示されたときは	
	こんなメッセージが 表示されたときは	341

さくいん

さくいん	344
------------	-----

知っておいていただきたいこと

本書の内容について

- ・ 本書は、DVD ナビゲーションの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書とあわせてお読みください。
- ・ レクサス販売店で取り付けられた装備（販売店オプション）の取り扱いについては添付されている取扱説明書をご覧ください。
- ・ 本書の画面の色は印刷インクの関係で、実際の画面の色とは異なることがあります。
- ・ 本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期等によって異なることがあります。

GPS ボイスナビゲーションについて

GPS ボイスナビゲーションは、あくまでも走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の走行規制（一方通行など）にしたがってください。

本書の中の表示について

警告、注意、知識について



警告

ここに記載されていることをお守りいただかないと、生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。お客様自身と周囲の人々への危険を避けたり減少させたりするため必ずお読みください。



注意

ここに記載されていることをお守りいただかないと、お車の装備品の故障や破損につながるおそれや、正しい性能を確保できない場合があります。



知識

機能の説明や操作方法の説明以外で知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを説明しています。

スイッチ表示について



DVD ナビゲーション本体（画面外）のスイッチ名称を表示しています。

（**現在地**・**情報**・**G** など）



画面のスイッチ（タッチスイッチ）の名称を表示しています。

（**広域**・**詳細** など）

その他の表示について

→ P.000 参照するページを表示しています。

MEMO

DVD ナビゲーションの操作

1 DVD ナビゲーションの操作

1. DVD ナビゲーションで
できること 12
2. 作動条件 13
3. 操作パネル 14
4. ディスプレイの操作 16
 - ディスプレイ部フタの開閉 16
 - ディスプレイの角度調整 16
 - ディスプレイ部フタが
開かないときは 17
5. 地図 DVD-ROM の出し入れ 18
 - 取り出すには 18
 - 挿入するには 19
6. 画面の調整・設定 20
 - 画面の調整 20
 - ワイド画面モード切り替え 22
 - 背景色の変更 23
7. アンテナ 24
 - ナビゲーション用
(GPS アンテナ) 24
 - テレビ用 24

1. DVD ナビゲーションでできること

モード	主な機能	記載場所
GPS ボイス ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在地の表示 ・ 目的地への案内 ・ メモリ地点の登録 ・ VICS 情報の地図への表示 	25 ~ 177
情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ FM 多重放送の受信 ・ メンテナンス機能の設定 ・ カレンダー機能 ・ 施設の情報の検索 	225 ~ 247
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハンズフリー ・ G-Link サービス 	267 ~ 341
テレビ	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ放送の受信 (ワイド画面放送対応) 	179 ~ 184

2. 作動条件

DVD ナビゲーションの各機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置など）により操作できるときと、できないときがあります。

○：操作できます。

×：操作できません。

モード \ エンジン スイッチ	LOCK	ACC	ON 停車中	ON 走行中
GPS ボイス ナビゲーション/情報	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。
テレビ	×	○ 映像はパーキングブレーキがかかっているときのみ。	○ 映像はパーキングブレーキがかかっているときのみ。	走行中は安全上の配慮などから、音声だけになります。

3. 操作パネル



1 OPEN/CLOSE スイッチ (→ P.16)

ディスプレイ部フタを開閉するときに押します。

2 TILT スイッチ (→ P.16)

ディスプレイの角度を調整するときに押します。

3 画質スイッチ (→ P.21)

画質の調整をするときや画面を消すときなどに押します。

4 TV スイッチ (→ P.180)

テレビを受信するときに押します。

5 情報・G スイッチ (→ P.226)

情報画面を表示するときに押します。

6 メニュースイッチ (→ P.40)

ナビゲーションの設定をするときに押します。

7 目的地設定スイッチ (→ P.85)

目的地を設定するときに押します。

8 現在地スイッチ (→ P.45)

ナビゲーション画面で現在地を表示するときなどに押します。



注意

画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押ししたり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。



知識

- ・ 液晶ディスプレイは、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりします。
- ・ 太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見にくくなります。
- ・ 偏光レンズを使用したサングラスなどを装着すると、画面が暗く見えたり、見にくくなったりします。

DVD ナビゲーションは、おもに画面のスイッチ（タッチスイッチ）に直接タッチして操作します。

- ・ 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- ・ スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- ・ 操作できないタッチスイッチは、灰色になり、タッチしても操作できません。

スイッチの機能が働いているときは、以下ようになります。

- ・ タッチスイッチの色が明るくなる
- ・ タッチスイッチに作動表示灯があるものは、作動表示灯が点灯する

1 つ前の画面にもどすときは、

、または  にタッチします。

タッチすると、タッチした画面で行った操作がキャンセルされます。（一部の機能では、キャンセルされないものもあります。）



警告

- ・ 安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- ・ 走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートが表示されることがあります。



注意

バッテリー上がりを防ぐため、エンジン停止中に長時間使用しないでください。

4. ディスプレイの操作

ディスプレイ部フタの開閉

エンジンスイッチがACC、またはONの位置のときに、操作することができます。

OPEN/CLOSE を押すたびに、ディスプレイ部フタが開閉します。



注意

ディスプレイ部フタの開閉をするときは、手などを挟まないよう注意してください。けがをしたり、ディスプレイ部フタの故障の原因になります。



知識

ディスプレイ部フタが開いた状態で、エンジンスイッチをLOCKの位置にしたときは、ディスプレイの保護のため、ディスプレイ部フタが自動的に閉まります。その後、エンジンスイッチをACCまたはONにすると、ディスプレイ部フタは自動的に開いた状態にもどります。

ディスプレイの角度調整

車外からの光で画面が見にくいときなどに、ディスプレイを角度調整（チルト）することができます。

TILT を押すごとに、約7°ずつ約14°まで傾きます。



注意

ディスプレイの角度調整をするときは、手などを挟まないように注意してください。けがをしたり、ディスプレイの故障の原因になります。



知識

最も傾いた状態(約14° 傾いた状態)で**TILT**を押すと、傾いていない状態にもどります。

ディスプレイ部フタが 開かないときは

凸凹道などの悪路を走行したときに、
振動でフタが少し開き、
OPEN/CLOSE を押しても開か
なくなる場合があります。

開かないときは、次の手順に従ってくだ
さい。

1 フタを手で押して、完全に閉じま
す。

2 **OPEN/CLOSE** を押します。

3 **現在地** を押します。

4 1～3の操作をしてもフタが開か
ないときは、一度エンジンスイ
ッチを LOCK にしてから再び ACC
または ON にして、1～3の手順
を繰り返してください。



注意

上記の操作を繰り返してもフタが開か
ないときは、無理にフタを開けないで、
レクサス販売店で点検を受けてくだ
さい。

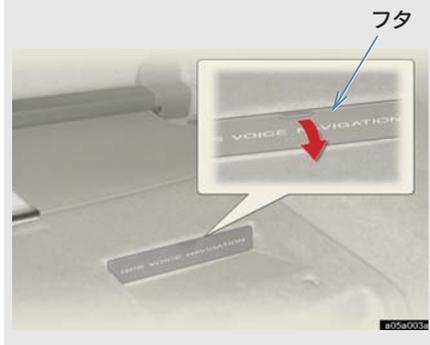
5. 地図 DVD-ROM の出し入れ

次の要領でナビゲーションユニット内に収納されている地図 DVD-ROM の出し入れを行うことができます。ナビゲーションユニットはトランク内に取り付けられています。

取り出すには

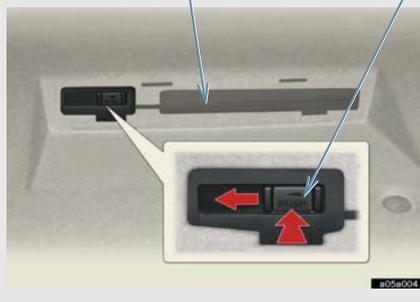
1 エンジンスイッチを ACC にします。

2 ナビゲーションユニットのフタを取りはずします。



3 ナビゲーションユニットのスライドノブを押しながら左にスライドさせると、DVD-ROM 挿入口が開き、地図 DVD-ROM が自動的に排出されます。

DVD-ROM 挿入口 スライドノブ



4 地図 DVD-ROM を挿入口から取り出したあと、スライドノブを右にスライドさせて、DVD-ROM 挿入口を閉めます。


注意

地図 DVD-ROM が完全に排出される前にスライドノブを右にスライドさせないでください。(DVD-ROM 挿入口を閉めようとししないでください。) 故障の原因になります。

挿入するには

- 1 DVD-ROM 挿入口を開けます。
- 2 地図 DVD-ROM のラベル面を上にして DVD-ROM 挿入口に挿入します。
- 3 スライドノブを右にスライドさせ、DVD-ROM 挿入口を閉め、フタを取りつけます。



注意

- ・ 地図 DVD-ROM は直射日光を避けて保管してください。地図 DVD-ROM がそり、使用できなくなるおそれがあります。
- ・ 地図 DVD-ROM を扱うときは、中心の穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてください。
- ・ レンズクリーナーを使用すると、ナビゲーションユニットのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。
- ・ 地図 DVD-ROM の汚れは、プラスチック用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布でこすると表面に傷がつくことがあります。また、レコードスプレー・帯電防止剤・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤や化学ぞうきんなどを使用すると、地図 DVD-ROM が損傷し、使用できなくなるおそれがあります。



注意

- ・ 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れると、地図 DVD-ROM が汚れ、エラーの原因となることがありますので、必ず地図 DVD-ROM の中心の穴と端を挟んで持つか、地図 DVD-ROM の両端を挟んで持つてください。
- ・ 地図 DVD-ROM にボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ・ 地図 DVD-ROM はナビゲーションユニット内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそった地図 DVD-ROM は使用しないでください。ナビゲーションユニットの故障の原因になります。
- ・ DVD-ROM 挿入口には地図 DVD-ROM 以外の物を挿入しないでください。故障の原因になります。
- ・ DVD-ROM 挿入口を開けたままで使用しないでください。故障の原因になります。

6. 画面の調整・設定

画面の調整



知識

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

- ・ライト消灯時 …… 〈昼画表示〉
- ・ライト点灯時で周囲が暗いとき …… 〈夜画表示〉

■ 昼画表示と夜画表示の画面例

昼画表示〈ライト消灯時〉



夜画表示〈ライト点灯時〉



- ・メーター照度調整スイッチを右にいっぱいにもわした位置（“カチッ”と音がする位置）にすると、ライト点灯時でも昼画表示になります。メーター照度調整スイッチについては、「SC430 取扱説明書」をご覧ください。
- ・夜画表示への切り替えは、ライトの点灯と周囲の暗さの両方を判断して行います。したがって、周囲が明るいとき（昼間など）にライトを点灯しても、夜画表示には切り替わりません。

画質 を押します。
画質調整画面が表示されます。

画質調整画面の表示例 (ライト点灯時の昼画表示)

ナビゲーション画面



テレビ画面



- 調整完了 にタッチする、または約 20 秒以上操作しなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面にもどります。

ライト点灯時に昼画表示にするには

昼画面 にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

- 昼画表示のときは、タッチスイッチの作動表示灯が点灯します。



ライト消灯時の画質調整画面には**昼画面**は表示されません。

画面を消すときは

画面消 にタッチします。

- 再度、画面を表示させるには各モードのスイッチを押します。



画面を消しても、GPS による現在地測位は継続されています。

画質調整

色合い※

緑色を強くするときは**緑**、赤色を強くするときは**赤**にタッチします。

色の濃さ※

色を濃くするときは**濃**、色を淡くするときは**淡**にタッチします。

コントラスト

強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

明るさ

明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

※色合い、色の濃さは、テレビの映像を表示しているときに調整できます。ナビゲーション画面などは、コントラスト、明るさのみ調整できます。



昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

ワイド画面モード切り替え

テレビの映像は、通常の映像とワイド映像に切り替えることができます。

1 テレビ操作画面 (→ P.181) で、**設定** にタッチします。

2 **Normal**・**Wide 1**・**Wide 2** のいずれかにタッチして、ワイド画面モードを選択します。

ワイド画面モード切り替え画面



標準画モード (Normal)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



ワイド1画モード (Wide 1)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



ワイド2画モード (Wide 2)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- ・ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。



*お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

背景色の変更

設定画面（地図以外の画面）の背景色を変更する（4種類）ことができます。

色	画面
グリーン	
グレー	
ブルー	
ページ	



知識

本書で使用している画面の背景色は、グリーンを使用しています。

1 情報・G を押します。

2 情報画面で、設定 にタッチします。



3 グリーン・ブルー・グレー・ページ のいずれかにタッチします。



4 設定完了 にタッチします。

7. アンテナ

ナビゲーション用 (GPS アンテナ)

インストルメントパネルに内蔵されています。



注意

インストルメントパネル上やウィンドウガラス面には、次の物を設置しないでください。ナビゲーションシステム本来の性能が発揮できないおそれがあります。詳しくは「GPS について」(→ P.148) をご覧ください。

- ・ 金属を含有するウィンドウフィルム
- ・ その他の金属物 (レクサス純正品以外の電子機器やアンテナなど)

テレビ用

フロントウィンドウに埋め込まれています。



注意

- ・ アンテナ入りガラス (室内側) の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- ・ フロントウィンドウのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ (雑音) が入るおそれがあります。
 - ・ 金属を含有するウィンドウフィルム
 - ・ その他の金属物 (レクサス純正品以外のアンテナなど)



知識

G-Link サービスで使用する通信アンテナについては、→ P.308 をご覧ください。

1 お使いになる前に

1. はじめに 29
 知っておいていただきたいこと
 29

2 ここからはじめましょう

1. 地図を操作してみましょう 30
 地図に現在の車の位置を
 表示するには 30
 地図を動かすには 30
 地図を拡大／縮小するには 30

2. 自宅を登録してみましょう 31

3. ルート案内をさせてみましょう .. 34

- まずは目的地を決めましょう .. 34
 ルート案内を始めます 35
 ルート案内を
 中止したいときは 36
 目的地を消去したいときは 36

4. GPS ボイスナビゲーションとは？
 37

- ナビゲーション画面の見方 37
 音声案内について 38

3 地図の操作

1. メニュー画面・リスト画面について
 40

- メニュー画面 40
 リスト画面の切り替え方 42

2. 地図の表示 45

- 現在地の表示 45
 地図の移動
 (ワンタッチスクロール) 45
 タッチスイッチの表示 46
 地図縮尺の切り替え 47
 市街図表示 48
 ハイウェイモード 50

3. 地図表示画面の設定 53

- 地図の表示色の切り替え 53
 地図向きの切り替え 54
 フロントワイド表示 54
 2画面表示 55
 3D表示 57
 画面切り替え時の動画表現 60
 ビジュアルシティマップ表示 .. 60
 シーズンレジャーランドマーク
 の表示 60
 立体ランドマークの表示 61
 交通事故多発地点マーク表示 .. 61

道路形状警告	62
県境案内	62
施設の表示	63
周辺施設走行中呼び出し ジャンルの変更	66
4. 音声の設定	68
音量設定	68
操作説明音声	68
ハートフル音声	68
5. 地図の呼び出し方法	69
50音で地図を呼び出す	71
施設で地図を呼び出す	73
住所で地図を呼び出す	75
電話番号で地図を呼び出す	76
郵便番号で地図を呼び出す	77
マップコードで地図を 呼び出す	78
履歴で地図を呼び出す	78
周辺施設で地図を呼び出す	79
6. 呼び出した地図の操作	80
ピンポイント検索	80
位置の変更	80
施設の内容の表示	80
提携駐車場の検索	81
住所の検索	82

4 目的地案内

1. 目的地案内の方法	84
目的地案内の方法	84
2. 目的地の設定	85
目的地の設定	85
ルート探索	87
全ルート図表示	87
ルート変更	90
季節規制区間の表示	90
ルート情報（案内道路情報）	91
5ルート表示	92
3. 目的地の追加	94
目的地の追加	94
探索条件の変更	96
目的地の並び替え	96
目的地の消去	97
4. IC・通過道路の指定	99
出入口ICの指定	99
通過道路の指定	100
通過道路の修正	102
通過道路指定の解除	103

5. 目的地履歴の消去	104
6. 目的地案内の開始	105
目的地案内の開始	105
目的地案内の中止	105
7. 目的地への案内	106
交差点案内	106
到着予想時刻の表示	109
料金案内	110
フェリー航路の案内	111
高速分岐案内	112
都市高速マップ	113
音声案内	114
他モードでの案内	115
8. 案内中の操作	116
オンルートスクロール	116
全ルート図を表示させるには	118
残距離表示を切り替えるには	118
9. ルートの再探索	120
自動再探索	120
ルートの再探索	120

5 地点の登録

1. メモリ地点の登録	124
メモリ地点の登録	124
メモリ地点の修正・入力	126
メモリ地点の消去	134
2. 迂回メモリ地点の登録	135
迂回メモリ地点の登録	135
迂回メモリ地点の修正・入力	137
迂回メモリ地点の消去	137

6 ナビを使いこなすために

1. 補正が必要なとき	138
現在地の修正	138
距離の補正	139
2. ナビの設定を記憶したいとき	141
記憶することのできる設定項目	141
各種ナビ設定の記憶	141
記憶の呼び出し	142
名称の変更	142
各種ナビ設定の記憶の消去	142

3. NAVI・AI-SHIFT	143
NAVI・AI-SHIFT について	143
4. 各種設定機能一覧	144
5. GPS について	148
GPS 情報を	
利用できないとき	148
システムの特性上、	
避けられないズレ	148
6. 地図について	149
地図 DVD-ROM の情報を	
見るには	149
地図のスケール表示について	
.....	150
地図記号・表示について	151
地図データベースについて	153
7. 知っておいていただきたいこと ..	154
こんなメッセージが	
表示されたときは	154
故障とお考えになる前に	155
精度について	157

7 VICS ※

1. VICS 情報を表示する	160
表示させたい	
VICS 情報の決定	160
VICS 情報の表示	161
2. VICS 情報の活用	164
渋滞・規制音声案内	164
VICS 図形情報の表示	165
VICS 文字情報の表示	166
割り込み情報（ビーコン即時案内）	
の表示	167
渋滞考慮探索	169
3. VICS 放送局の選択	170
放送局の選択	170
4. VICS の概要	172
VICS とは	172
VICS について	173
知っておいていただきたいこと	
.....	174
VICS 記号・表示について	177

※電波ビーコン、光ビーコンは販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときのみ受信することができます。

1. はじめに

知っておいていただきたいこと

- 走行するときは、実際の交通規制に必ずしたがってください。
- 安全のため、走行状態になると操作できなくなる機能があります。
操作できないタッチスイッチは、灰色になり、タッチしても操作できません。
- 目的地案内で表示されるルートは、あくまでも目的地周辺までの参考ルートです。
必ずしも最短ルート、渋滞していないルート、早く行けるルートなどではありません。
- 道路・地名・施設情報・料金のデータは、最新状態ではないことや不備な点があることがあります。
- タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(→ P.140)
このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。
- 自転車位置マークは、必ずしも正しい位置を表示するとは限りません。
このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っていますが、人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2 個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすることはできません。
- 実際の現在地と異なる場所に自転車位置マークが表示されている（自転車位置マークがずれている）ことがあります。
人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自転車位置マークがずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自転車位置マークがずれることがあります。ただし、地図の自転車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチング※や GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります)
・「精度について」(→ P.157) もあわせてご覧ください。

※マップマッチングとは、GPS 情報などを利用して得られた現在地の情報と、今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路に自転車位置マークを表示させるシステムです。

2. ここからはじめましょう

1. 地図を操作してみましよう

地図に現在の車の位置を表示するには

現在地 を押します。



現在の車の位置:  が表示されます。



現在の位置 (自転車位置マーク)

■ 地図の表示について

地図の表示のしかたは、他にも以下のように変更することができます。

- ・左右 2 画面で表示する … → P.55
- ・進行方向の地図を広く表示する … → P.54
- ・地図を立体的に表示する … → P.57
- ・市街図を表示する … → P.48
- ・地図の向きをかえる … → P.54
- ・地図の表示色をかえる … → P.53
- ・タッチスイッチを消す … → P.46
- ・地図記号を立体的に表示する … → P.60

地図を動かすには

地図にタッチします。



例えばここにタッチすると

タッチした位置が地図の中央に移動します。



タッチした位置

地図を拡大／縮小するには

拡大するには、**詳細** にタッチします。
縮小するには、**広域** にタッチします。

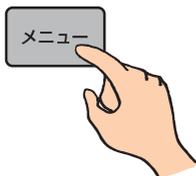


2. 自宅を登録してみましよう

自宅を登録すると、目的地設定で「**自宅に帰る**」にタッチするだけで、自宅までのルート探索ができます。

例として、自宅「東京都文京区後楽1丁目4-18」の地図を住所から呼び出し、登録します。

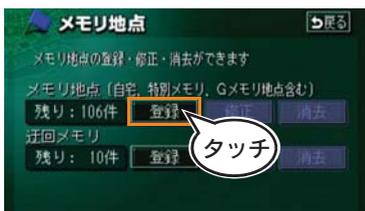
1 **メニュー** を押します。



2 **メモリ地点** にタッチします。



3 メモリ地点の **登録** にタッチします。



4 地図を呼び出す方法を選びます。ここでは、**住所** にタッチします。



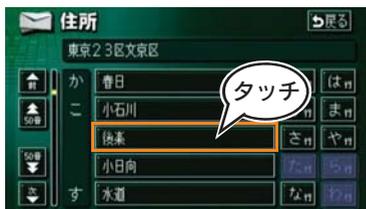
5-1 都道府県名から順に、住所を選択します。まず、**東京23区** にタッチします。



-2 **文京区** にタッチします。



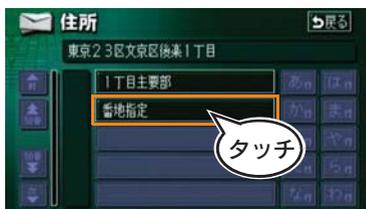
-3 **後楽** にタッチします。



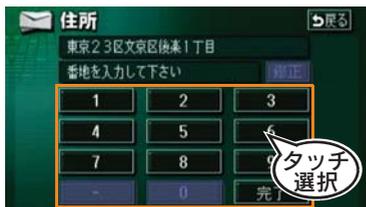
-4 **1丁目** にタッチします。



-5 **番地指定** にタッチします。



-6 番地を入力します。



-7 **完了** にタッチします。



6 **↑** にタッチして、自宅の位置に
⊙を合わせます。



7 **セット** にタッチします。



8 **自宅・特別メモリに種別変更** に
タッチします。



9 自宅の **未登録** にタッチします。



10 **完了** にタッチします。



2. ここからはじめましょう

3. ルート案内をさせてみましょう

まずは目的地を決めましょう

例として、「50音」から「上野動物園」を探して、目的地に設定してみましょう。

- 1 **目的地設定** を押します。



- 2 **50音** にタッチします。



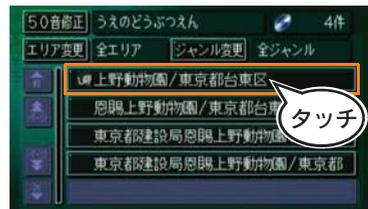
- 3-1 「うえのどうぶつえん」と入力します。



- 2 **完了** にタッチします。



- 3 **上野動物園** にタッチします。



- 4 **↑** にタッチして、目的地に設定したい場所に  を合わせます。



- 5 **目的地セット** にタッチします。



ルート探索が始まります。

目的地セットが表示されないときは

新規目的地 にタッチします。



追加目的地 の使い方については、「目的地の設定」(→ P.85) をご覧ください。

■ 検索方法について

目的地は、50 音から検索する方法以外にも、さまざまな方法で検索することができます。

- ・施設検索…………… → P.73
- ・住所検索…………… → P.75
- ・電話番号検索…………… → P.76
- ・郵便番号検索…………… → P.77
- ・マップコード検索…………… → P.78
- ・周辺施設検索…………… → P.79

ルート案内を始めます

ルート探索が終了すると、全ルート図が表示されます。

案内開始 にタッチします。



■ 全ルート図について

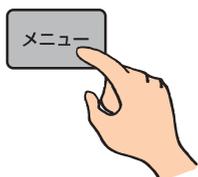
案内を開始する前に、全ルート図から以下のことができます。

- ・ルート情報を表示する …… → P.91
- ・別のルートを表示する …… → P.92
- ・探索条件を変更する …… → P.96
- ・出入口 IC の指定・解除をする
…………… → P.99、100
- ・目的地を追加する …… → P.94
- ・目的地を並び替える …… → P.96
- ・目的地を消去する …… → P.97
- ・通過道路を指定する …… → P.100
- ・通過道路を修正する …… → P.102
- ・通過道路指定を解除する …… → P.103
- ・季節規制区間を迂回するルートを探
索する…………… → P.91

ルート案内を 中止したいときは

ルート案内中に寄り道をしたいときなどには、ルート案内を中止することができます。中止しても目的地は消去されません。

- 1 **メニュー** を押します。



- 2 **案内中止** にタッチします。



案内を再開するときは、この画面で **案内再開** にタッチします。

目的地を消去したいときは

目的地までの道がわかるときなど、ルート案内が不要になったときには、目的地を消去することができます。

- 1 **目的地設定** を押します。



- 2 **目的地消去** にタッチします。



- 3 **はい** にタッチします。



4. GPS ボイスナビゲーションとは？

目的地を設定することによって、自動的にルートが探索され、音声と画面表示による目的地案内が行われます。

ナビゲーション画面の見方

目的地案内中の現在地画面



1 方位マーク (→ P.54)
(ヘディングアップ時は )

地図の方角が表示されます。

2 自車位置マーク

現在位置と車が向いている方角が表示されます。

3 レーン (車線) 表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。(地図 DVD-ROM に情報のある交差点のみ)

- ・目的地案内中は走行を推奨する車線が青色で表示されます。

4 名称表示

状況により以下のものが表示されます。
(地図 DVD-ROM に情報のある地点のみ)

- ・通過・分岐する交差点の名称
- ・走行している道路の名称
- ・通過する IC・SA・PA の名称
(高速道路を走行しているときのみ)
- ・分岐する IC・JCT の方面名称
(高速道路を走行しているときのみ)

5 ルート表示 (→ P.89)

目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。

6 案内ポイント (→ P.107)

目的地案内中、交差点拡大図が表示される交差点に表示されます。

7 スケール表示 (→ P.47、→ P.150)

表示させている地図の縮尺が表示されます。

8 GPS マーク (→ P.148)

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに表示されます。
ただし、GPS マークが表示されていても、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

9 VICS タイムスタンプ (→ P.162)

VICS 情報が発信されている地域で、VICS 情報が提供された時刻が表示されます。(ルート上に情報があるときは、情報に応じて、タイムスタンプの色が変わります。)

10 到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により以下のマークが表示されます。

■ 到着予想時刻表示

目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。(→ P.109)

到着予想時刻表示の切り替えについては、「**残距離表示を切り替えるには**」(→ P.118)をご覧ください。

■ 目的地方向マーク

ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。



知識

本書で使用している地図画面は、一部の説明を除き、ノースアップ・1画面・2D表示のフロントワイド表示・ビジュアルシティマップ表示を**しない**に設定している画面です。また、GPSマーク・VICSタイムスタンプが表示されていない地図画面を使用しています。

11 残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

- ・目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。
- ・ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。

残距離表示の切り替えについては、→ P.118 をご覧ください。

音声案内について

目的地案内中は、分岐する交差点・目的地などが近づくと、音声が出力されます。(→ P.114)



MEMO

1. メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面

メニュー を押すと、メニュー画面が表示されます。
メニュー画面から以下の操作を行うことができます。



知識

各種設定項目の設定のしかたについては、「4. 各種設定機能一覧」(→ P.144)をご覧ください。

項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
案内中止/案内再開 ^{※1}	目的地案内の中止・再開	105
音量設定	音量設定	68
VICS	VICS 図形情報・文字情報の表示	165、166
	割り込み情報の表示の設定 ^{※2}	167、168
	VICS 提供放送局の選択	170、171
メモリ地点	メモリ地点の登録・修正・消去	124 ~ 134
	G メモリ地点の修正・消去 ^{※3}	126 ~ 134
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	135 ~ 137
ユーザーカスタマイズ	各種ナビ設定の記憶・呼び出し・消去	141、142
各種設定	都市高速マップ自動表示の ON・OFF	113
	レーンリスト自動表示の ON・OFF	106
	周辺施設の走行中呼出ジャンルの変更	66
	平均車速の設定	109
	交差点拡大図自動表示の ON・OFF	107
	高速分岐模式図自動表示の ON・OFF	112
	3D 交差点拡大図の ON・OFF	109
	フロントワイド表示の ON・OFF	54
	3D 時ルート方向アップ表示の ON・OFF	59
	地図の表示色の切り替え	53
	3D 表示の角度の調整	58
	立体ランドマーク表示の ON・OFF	61

項目 (タッチスイッチ)	機 能	ページ
各種設定	シーズンレジャーランドマーク表示の ON・OFF	60
	地図スクロール時の地名表示の ON・OFF	46
	画面切り替え時の動画表現の ON・OFF	60
	ビジュアルシティマップ表示の ON・OFF	60
	交通事故多発地点マーク表示の ON・OFF	61
	料金案内の ON・OFF	110
	VICS 渋滞・規制音声自動発声の ON・OFF	164
	自動音声案内の ON・OFF	114
	県境案内の ON・OFF	62
	道路形状警告の ON・OFF	62
	他モードでの案内の ON・OFF	115
	操作説明音声の ON・OFF	68
	ハートフル音声の ON・OFF	68
	自動再探索の ON・OFF	120
	渋滞考慮探索の ON・OFF ※ 2	169
	季節規制区間メッセージの ON・OFF	90
	音声認識モードの切替	198
	車両情報の設定※ 4	111
	スイッチ表示の設定	47
	NAVI・AI-SHIFT の ON・OFF	143
目的地履歴の消去	104	
現在地の修正・距離の補正	138 ~ 140	
使用データ	地図 DVD-ROM の情報の表示	149

※ 1 目的地が設定されていないときは、灰色になり、タッチしても操作できません。

※ 2 ビーコンユニットを装着したときのみ操作することができます。

※ 3 G-Link 利用契約をされているときのみ操作することができます。

※ 4 目的地が設定されているときは、操作できません。

リスト画面の切り替え方

地図を呼び出すときなどに複数の候補（選択項目）がある場合、リスト画面が表示されます。希望の候補が表示されているリストにないときは、リストを切り替え希望の候補を選択します。

▲・▼の切り替え表示

▲ または ▼ にタッチします。



1 項目ずつリストが動きます。

前・次の切り替え表示

▲前 または ▼次 にタッチします。



1 項目ずつリストが動きます。

ページの切り替え表示

▲ページ または ▼ページ にタッチします。



1 ページずつリストが動きます。

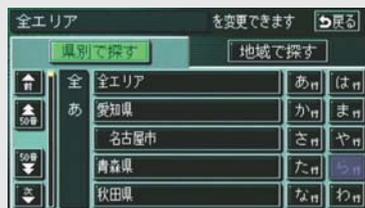
▲ または ▼ にタッチします。



1 ページずつリストが動きます。

50音順の切り替え表示

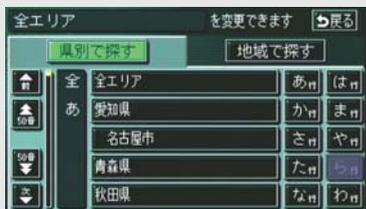
▲50音 または ▼50音 にタッチします。



「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。

行の切り替え表示

あ行・か行・さ行・た行・な行・
は行・ま行・や行・ら行・わ行
のいずれかにタッチします。



「あ行→か行」というように行ごとによりリストが動きます。

- ・リストがない行のタッチスイッチは灰色になり、タッチしても操作できません。

施設項目の切り替え表示

食事・店・車・宿泊・遊び・
公共・交通・文化・他 のいずれ
かにタッチします。

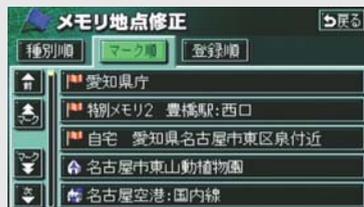


施設項目ごとにリストが動きます。

- ・リストがない施設項目のタッチスイッチは灰色になり、タッチしても操作できません。

マークの切り替え表示

▲マーク または ▼マーク にタッチ
します。



次のマークに飛ばして、リストが動き
ます。

種類の切り替え表示

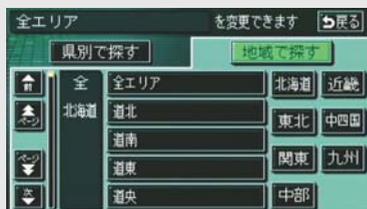
▲種類 または ▼種類 にタッチし
ます。



次の種類に飛ばして、リストが動き
ます。

地域の切り替え表示

北海道・東北・関東・中部・
近畿・中四国・九州 のいずれかに
タッチします。



地域ごとにリストが動きます。

2. 地図の表示

現在地の表示

地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。

現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、**現在地**を押すと、現在地画面にもどります。



- ・ 走行中は表示される道路が制限されます。（幅 5.5m 未満の道路などは表示されません。）ただし、幅 5.5m 未満の道路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。

 知識

新車時、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク  が表示されている（自車位置マーク  がずれている）ことがあります。

ただし、地図の自車位置マーク  がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所に入ったん停車して、現在地の修正を行ってください。（→ P.138）

- ・ 現在地画面で、**現在地**を押すと、現在地付近の地名・付近の路線名・路線番号が表示されます。


 知識

以下のときは、路線名・路線番号は表示されません。

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のないとき
- ・ 200m 図より広域な地図を表示させているとき

地図の移動 (ワンタッチスクロール)

地図を表示させているときに、タッチスイッチ以外の場所にタッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすことができます。



- ・ タッチし続けると、地図が動く速度が速くなります。（このとき、 が黄色になります。）
- ・ 地図右下に現在地からの直線距離が表示されます。

知識

- ・ 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。また、走行中で市街図(→ P.48)を表示しているときは、地図を移動することはできません。
- ・ ワンタッチスクロールで地図を動かすと、走行しても地図は動かなくなります。この場合、**現在地**を押して現在の表示にすると、地図が動くようになります。
- ・ 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え(→ P.54)ができないことがあります。

地図スクロール時の地名表示

地図を移動しているとき、画面中心付近の地名・付近の路線名・路線番号を表示させることができます。



- ・ 地図の移動をやめると、約6秒後自動的に消去されます。

地図スクロール時に地名を表示するか、表示しないか設定することができます。(→ P.145)

知識

以下のときは、路線名・路線番号は表示されません。

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のないとき
- ・ 200m 図より広域な地図を表示させているとき

タッチスイッチの表示

地図を表示させているときに、画面上のタッチスイッチの表示を少なくすることができます。



◀ OFF にタッチします。



- ・ **◀ OFF** にタッチしたときに表示させたいタッチスイッチの設定をすることができます。(→ P.47)
- ・ 再度、タッチスイッチを表示させたいときは、**ON ▶** にタッチします。

スイッチ表示設定

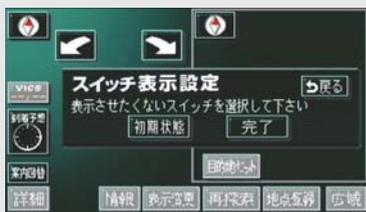
◀OFF にタッチしたときに表示させたいタッチスイッチの設定をすることができます。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**各種設定** にタッチします。

2 スイッチ表示設定の **変更する** にタッチします。



3 表示設定を変更したいタッチスイッチにタッチします。



- ・ 灰色になっているタッチスイッチは **◀OFF** にタッチしたとき表示されなくなります。



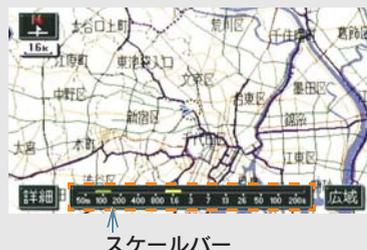
初期状態 にタッチすると、スイッチ表示設定が初期設定の状態にもどります。

4 **完了** にタッチします。

地図縮尺の切り替え

地図を 1/2048 万図～ 1/5 千図までの希望の縮尺 (地図の範囲) に切り替えることができます。

地図の範囲を広くするときは **広域**、狭くするときは **詳細** にタッチします。



- ・ 13 段階に切り替えることができます。(→ P.150)
- ・ タッチスイッチにタッチすることにより、1 段階ずつ切り替わります。
- ・ **広域**、または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- ・ **広域**、または **詳細** を約 1 秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替えることができます。希望の縮尺になったら手をはなします。



知識

- ・ 最大範囲 (1/2048 万図) にすると **広域**、最小範囲 (1/5 千図) にすると **詳細** は表示されません。
- ・ 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替える、またはスケールバーの数字にタッチして縮尺をかえることはできません。

全ルート図表示縮尺切り替え

目的地が設定されているときに、現在地から目的地までの全ルートを表示し、現在地を地図表示画面の中心にした縮尺に切り替えることができます。

1 **広域**、または **詳細** にタッチします。

2  にタッチします。

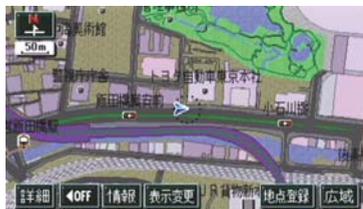


知識

- ・ 現在地と目的地の位置によっては、全ルートを表示できないことがあります。
- ・ 走行中は安全のため、スイッチにタッチして全ルート図表示縮尺に切り替えることはできません。

市街図表示

地図 DVD-ROM に市街図の情報があ
る地域では、市街図表示に切り替える
ことができます。



1/5 千図を表示させているときに、

市街図 にタッチすると、1/5 千市街
図が表示されます。



- ・ 市街図表示には 1/5 千市街図と 1/2500 市街図があります。
広域、または **詳細** にタッチして 1/5 千市街図と 1/2500 市街図を切り替えます。



知識

- 市街図のデータがある地域のみ、1/5 千図を表示させているとき、**市街図**が表示され、市街図表示に切り替えることができます。(市街図がない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。)
- 1/2500 市街図にすると  (一方通行) を表示します。
- 3D 表示にさせているとき、1/2500 市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示 (→ P.58) になります。(通常の市街図は、表示されません。)

市街図表示の解除

1/5 千市街図を表示させているときに、**広域** にタッチします。

施設の内容の表示

1 市街図を表示させているときに、**情報** にタッチします。



2  にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。



知識

地図 DVD-ROM に情報のない建物は、内容が表示されません。

3 **施設情報** にタッチします。

選んだ建物の階数・施設の件数が表示されます。

- 選んだ建物に1つしか施設がないときは、**施設情報** にタッチすると、施設の内容が表示されます。

4 施設名称にタッチします。



選んだ施設の内容が表示されます。

ハイウェイモード

高速道路（都市高速を除く）にはいると、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。



知識

目的地案内中は、都市高速にはいっても、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。

- ▲・▼、または施設名称（IC・SA・PA）にタッチすると、選ばれる施設が切り替わります。
- 施設を選んだとき、**現区間** にタッチすると、現在地から最寄りの施設が選ばれます。



1 道路名称表示

最寄り、または選んだ施設の道路の名称が表示されます。

2 施設名称表示

施設の名称が表示されます。
 (目的地案内をさせていないときは、最大 10 か所まで。)

3 距離表示

現在地からの距離が表示されます。

4 設備マーク表示

選んだ施設（SA・PA のみ）にある設備が、ガソリンスタンド*を除き最大 6 つまで表示されます。(ガソリンスタンドは、先頭に表示されます。)

- 6 つ以上の設備があるときは、表示されない設備マークもあります。

記号	内容
	レストラン
	ドラッグストア
	仮眠施設
	お風呂
	キャッシュコーナー
	ハイウェイ情報ターミナル
	郵便局・ポスト
	FAX
	ショッピングコーナー
	休憩所
	スナックコーナー
	トイレ
	スマート IC (ETC専用インターチェンジ)

*ガソリンスタンドは、固有のロゴマークが表示されます。

知識

- ・ 反対車線の情報は表示されません。
- ・ 通過予想時刻は設定した平均車速 (→ P.109) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・ SA・PA にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード表示が解除されることがあります。
- ・ 目的地案内中のとき、出口 IC、または分岐する JCT の手前では、高速分岐案内画面 (→ P.112) が自動的に表示され、ハイウェイモードが解除されます。(高速分岐模式図自動表示を **しない** に設定しているときは切り替わりません。) JCT のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にハイウェイモードに復帰します。

5 通過予想時刻表示

選んだ施設への通過予想時刻が表示されます。

6 VICS 記号・表示 (→ P.177)

VICS 情報が受信されたとき表示されます。

知識

VICS 情報の表示 (→ P.161) で、**一般道のみ** に設定しているときも、ハイウェイモードでは VICS 情報が表示されます。**非表示** に設定しているときは、VICS 情報は表示されません。

ハイウェイモードの解除

1 案内図替 にタッチします。



- ・ タッチするごとに通常の地図とハイウェイモードが切り替わります。

2 目的地案内中で、分岐点 (出口 IC、JCT) が近いときは、切り替える画面を選択する画面が表示されます。

地図 にタッチすると左画面に表示されている地図が1画面で表示されます。

分岐図 にタッチすると高速分岐案内画面 (→ P.112) に切り替わります。



- ・再度、ハイウェイモードを表示させるにはこの画面で、**高速略図** にタッチします。



3. 地図表示画面の設定

地図の表示色の切り替え

ノーマル画の他に、昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（4種類）ことができます。

モード	画面
フレッシュ	 
クール	 
シック	 
ウォーム	 

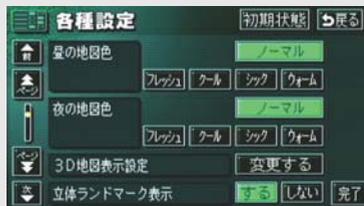
※それぞれのモードの上側が昼画、下側が夜画になります。



知識

本書で使用している地図画面は、ノーマル画を使用しています。

- 1 メニュー画面（→ P.40）で、**各種設定** にタッチします。
- 2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**フレッシュ**・**クール**・**シック**・**ウォーム** のいずれかにタッチします。



- 3 **完了** にタッチします。

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

■ ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。



■ ヘディングアップ表示

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。



知識

- ・ヘディングアップ表示のとき、現在地画面以外の地図（目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など）にすると、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にするとヘディングアップ表示に復帰します。
- ・3D表示（→ P.57）にさせているときは、常にヘディングアップ表示されるため地図向きを切り替えることはできません。

（または ）が緑色になっているときに、（または ）にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わりります。

フロントワイド表示

通常は自車位置マーク  が画面の中心に表示されますが、フロントワイド表示にすると、進行方向の地図を広く表示させることができます。



以下のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

- ① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、進行方向の地図を広く表示させる。
 - ② ヘディングアップ表示のとき、進行方向の地図を広く表示させる。
 - ③ 2画面表示（→ P.55）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、進行方向の地図を広く表示させる。
- ①～③のそれぞれの条件で、フロントワイド表示をするか、しないか設定することができます。（→ P.145）

2 画面表示

画面を左右に2分割して表示させることができます。



以下のような表示をさせることができます。

【例】

- ・ 左右異なる縮尺で表示
- ・ ヘディングアップ表示とノースアップ表示
- ・ 施設表示のONとOFF
- ・ 3D表示のONとOFF

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。



3 **2D ツイン** (通常の2画面表示)、または **3D ツイン** (2画面3D表示) にタッチします。



- ・ 左画面の操作は、1画面表示のときと同じです。

知識

- ・ 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- ・ 現在地画面以外の地図(目的地の設定で呼び出した地図・全ルート表示画面など)は、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示に復帰します。

2画面表示の解除

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。



- 3 **2D** (通常の表示)、または **3D** (通常の3D表示) にタッチします。



知識

再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

右画面の操作

- 1 右画面内のタッチスイッチ以外の場所にタッチします。



- 2 右画面設定画面で、次のことができます。

作動表示灯



- 地図縮尺の切り替え (→ P.47)

詳細、または **広域** にタッチします。

- 地図向きの変更 (→ P.54)

 (または ) にタッチします。

・ 1 の画面でも、切り替えることができます。

- 3D表示 (→ P.57)

3D表示にさせたいときは、**3D表示** にタッチします。

・ 3D表示のときは、作動表示灯が点灯します。

- 施設の表示 (→ P.63)

左画面に施設を表示させているとき、右画面でも施設を表示させることができます。

施設を表示させたいときは、

周辺施設表示 にタッチします。

・ 施設が表示されているときは、作動表示灯が点灯します。

- VICS情報の表示 (→ P.161)

左画面に VICS 情報を表示させているとき、右画面でも VICS 情報を表示させることができます。

VICS 情報を表示させたいときは、

VICS表示 にタッチします。

・ VICS情報が表示されているときは、作動表示灯が点灯します。



知識

施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。

3D 表示

地図を立体的に表示させることができます。



1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。



3 **3D** (通常の3D表示)、または**3Dツイン** (2画面3D表示) にタッチします。



知識

- ・ 3D 表示は、フロントワイド・ヘディングアップ表示で表示されます。
- ・ 現在地画面以外の地図(目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など)は、3D 表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D 表示に復帰します。

3D 表示の解除

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。



3 **2D** (通常の表示)、または**2Dツイン** (通常の2画面表示) にタッチします。



3D 表示の角度調整

3D 表示の角度を設定することができます。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**各種設定** にタッチします。

2 3D 地図表示設定の **変更する** にタッチします。



3 角度を上げるときは 、下げるときは  にタッチします。



知識

- ・ 最高角度にすると 、最低角度にすると  が灰色になり、タッチしても操作できません。
- ・ **初期状態** にタッチすると、角度が初期設定の状態にもどります。

4 **セット** にタッチします。

リアル市街図表示

3D 表示にさせているとき、1/2500 市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示になります。



- ・ 通常の市街図 (→ P.48) は、表示されません。

知識

市街図表示からリアル市街図表示にすると、 (一方通行) の表示が  (進入禁止) の表示にかわります。

視点の調整

リアル市街図表示の視点を切り替えることができます。

視点を上げるときは **広域**、下げるときは **詳細** にタッチします。



スケールバー

- ・ すぐに手を離れたときは3段階、そのまま約1秒以上タッチし続けたときは9段階に切り替えることができます。
- ・ **広域**、または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーにタッチしても視点を切り替えることができます。



知識

- ・ 最低角度の地図にすると、**詳細** は表示されません。
- ・ 最高角度の地図にさせているとき、**広域** にタッチすると、リアル市街図表示は解除されます。

地図の回転

1 地図を表示させているときに、タッチスイッチ以外の場所にタッチします。

2 にタッチすると時計まわり、 にタッチすると反時計まわりに回転します。



知識

現在地画面にすると、もとの表示状態（回転前の状態）に復帰します。

3D 時ルート方向アップ表示

目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。



- ・ ON のときは、方位マーク が青色になります。

3D 時ルート方向アップ表示をするか、しないか設定することができます。

(→ P.145)

画面切り替え時の動画表現

画面の切り替わるタッチスイッチにタッチしたときや、**現在地**などを押したとき、アニメーションのように表現されて画面が表示されるようにすることができます。

画面切り替え時の動画表現をするか、しないか設定することができます。
(→ P.145)



知識

動画表現させることのできない画面もあります。

ビジュアルシティマップ表示

道路の幅を実際の道路幅の比率と同じように表示させ、地図記号を立体的に表示させることができます。



- ・ 地図記号、表示については、→ P.151 をご覧ください。

ビジュアルシティマップ表示をするか、しないか設定することができます。
(→ P.146)

シーズンレジャーランドマークの表示

シーズンレジャーランドマーク(桜の名所や紅葉の名所)を時期に合わせて表示させることができます。



内容	マーク
桜の名所	
紅葉の名所	

シーズンレジャーランドマークを表示するか、表示しないか設定することができます。(→ P.145)



知識

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のない名所は表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面、リアル市街図を除く)
- ・ マークが表示される時期は、名所ごとに異なります。

立体ランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示させることができます。

立体ランドマーク表示



立体ランドマークを表示するか、表示しないか設定することができます。
(→ P.145)

知識

- ・ 地図DVD-ROMに情報のない施設は、表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面、リアル市街図を除く)

立体ランドマークの内容の表示

- 1 立体ランドマークにタッチします。

立体ランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。

- 2 **情報** にタッチします。



- ・ 情報付き施設が検索されたときの操作については、「ブラウザ画面の操作」(→ P.241) をご覧ください。

交通事故多発地点マーク表示

交通事故が多発している地点にマークを表示させることができます。



交通事故多発地点マーク

交通事故多発地点マークを表示するか、表示しないか設定することができます。
(→ P.146)



知識

1/5 千図～ 1/8 万図の地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)

道路形状警告

踏切・合流道路・急カーブに近づくと、地図右上に道路形状警告を行わせることができます。



形状	警告マーク
踏切	
合流道路	
急カーブ	

道路形状警告をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- ・ 以下のようなときは、道路形状警告が行われない場合があります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- ・ 道路形状警告は、遅れたり早くなる場合があります。
- ・ 次の道路形状警告マークが表示されている地点が近いときは、続けて道路形状警告が行われます。

県境案内

都道府県境を通過したとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ、音声で案内させることができます。

県境案内表示



県境案内をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

県境案内は、遅れたり早くなる場合があります。

施設の表示

地図に施設の記号を表示させることができます。



知識

- ・ 地図DVD-ROMに情報のない施設は、表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- ・ 表示させることができる施設は、 (または) から半径約 10km 以内にある施設のみです。(最大 200 件まで)
- ・ 通常の地図画面での施設表示と、オンルートスクロールでの施設の選択 (→ P.117) は別の設定のため、通常の地図画面で施設を変更しても、オンルートスクロールの施設は変更されません。

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **周辺施設** にタッチします。



3 施設のジャンルにタッチします。



選んだジャンルの施設の記号が地図に表示されます。

- ・ 5 つまで選択することができます。複数選択するときは、1 ~ 3 を繰り返します。
- ・ すでに表示されている施設のジャンルにタッチすると、そのジャンルが解除されます。
- ・ **全ジャンル** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外のジャンルも選択することができます。

- 4 **全ジャンル** にタッチしたときは、次に表示された画面で、施設のジャンルにタッチします。



- ・ 5 つまで選択することができます。
- ・ 間違えたときは **選択解除** にタッチする、またはすでに選んだ施設のジャンルにタッチすると解除されます。

- 5 **完了** にタッチします。

選んだジャンルの施設の記号が地図に表示されます。

施設表示の消去

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

- 2 **周辺施設** にタッチします。



- 3 **表示解除** にタッチします。



近くの施設の検索

△(または⊕)の位置の近くにある施設の名称と△(または⊕)からの直線距離・方向を表示させることができます。



検索させることができる施設は△、(または⊕)から半径約 10km 以内にある施設のみです。(最大 200 件まで)

- 1 地図に施設を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

- 2 **周辺施設** にタッチします。



3 施設検索 にタッチします。



4 施設名称にタッチします。



選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの距離が表示されます。

- 表示されている矢印は現在の進行方向からみてどの方向にその施設があるかを示しています。
- ワンタッチスクロールで地図を動かしたときは、矢印は表示されません。

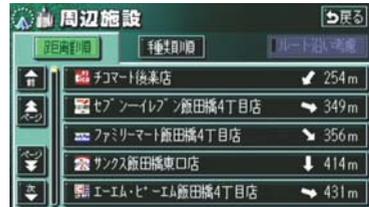
5 情報 にタッチすると、施設の内容が表示されます。



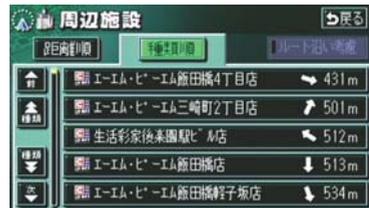
- 情報付き施設が検索されたときの操作については、「ブラウザ画面の操作」(→ P.241) をご覧ください。

知識

- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。
- 施設のリストは、 (または) から近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。
- 距離順** にタッチすると、 (または) から近い施設の順に並びかわります。



- 種類順** にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。

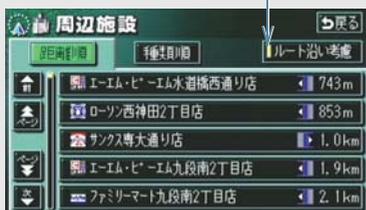


■ ルートを考慮したリストの表示

目的地が設定されているとき、距離・方向をルート表示に連動したものにさせることができます。

「近くの施設の検索」(→ P.64) 4 で表示された画面で、**ルート沿い考慮** にタッチします。

作動表示灯



- ・ 設定されているルートを通つての道なり距離とルートに対して左右、後ろのいずれかの方向にあるかを表示します。
- ・ ルートを考慮したリストが表示されているときは、作動表示灯が点灯します。

知識

- ・ 表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示されません。
- ・ 表示される施設は、ルート沿いにある施設のみです。

周辺施設走行中呼び出しジャンルの変更

走行中に呼び出すことのできる周辺施設のジャンルを変更することができます。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**各種設定** にタッチします。

2 周辺施設走行中呼出ジャンルの**変更する** にタッチします。



3 変更したい施設のジャンルにタッチします。



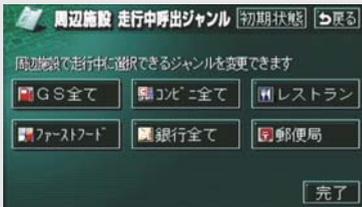
知識

初期状態 にタッチすると、すべての周辺施設走行中呼出ジャンルの項目が初期設定の状態にもどります。

- 4 走行中呼出ジャンルに登録したい施設のジャンルにタッチします。



- 5 **完了** にタッチします。



4. 音声の設定

音量設定

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**音量設定** にタッチします。

2 **小**・**中**・**大** のいずれかにタッチします。



作動表示灯

- ・ **消音** にタッチすると、音声 OFF になります。
音声 OFF のとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声 ON になります。

3 **完了** にタッチします。

高速時の自動音量切り替え

車速が約 80km/h 以上になると、設定した音量が自動的に 1 段階上がるようにすることができます。(車速が約 70km/h 以下になると、もとの音量に復帰します。)

1 「音量設定」 (→ P.68) 2 で表示された画面で、**高速時の自動音量切替** にタッチします。

- ・ 自動で一段階上がる設定にしているときは、作動表示灯が点灯します。

2 **完了** にタッチします。

操作説明音声

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

操作説明音声を発声するか、発声しないか設定することができます。
(→ P.146)

ハートフル音声

通常の目的地案内中の音声案内・操作説明音声とは、異なった音声を出力させることができます。

〔ハートフル音声の例〕

■ 自宅を目的地にして、目的地に到着したとき

「お疲れさまでした。」

■ ナビゲーション画面が表示される時

「今日は○月○日、○曜日です。」

ハートフル音声を発声するか、発声しないか設定することができます。

(→ P.146)



上記の〔ハートフル音声の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されたり、出力されないことがあります。

5. 地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

表示された画面で、地図の呼び出し方法を選びます。
呼び出し方法の特徴については、表（→ P.70）をご覧ください。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページをご覧ください。

■ 目的地の設定のとき （→ P.85）



■ 目的地の追加のとき （→ P.94）



■ メモリ地点登録のとき （→ P.124）



■ 迂回メモリ地点の登録のとき （→ P.135）



■ 販売店の設定のとき （→ P.235）



項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
50音	施設の名称を入力することで、その施設がある地点の地図を表示させることができます。 また、地名を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。	71
施設	さまざまなジャンルから施設を選ぶことで、その施設がある地点の地図を表示させることができます。	73
住所	地名を選び、番地を入力することで、その地点 (または地域) の地図を表示させることができます。	75
電話番号	電話番号を入力することで、その電話番号の施設がある地点の地図を表示させることができます。 また、その電話番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。	76
郵便番号	郵便番号を入力することで、その郵便番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。	77
マップコード	マップコードを入力することで、そのマップコードが使用されている地域の地図を表示させることができます。	78
メモリ地点	メモリ地点にタッチすると、その地点の地図を表示させることができます。(メモリ地点が登録されているときのみ。→ P.124)	—
履歴	目的地履歴 (過去に設定された目的地) にタッチすると、その地点の地図を表示させることができます。(目的地履歴が登録されているときのみ。→ P.104) また、前回目的地案内を行ったときの出発した地点の地図を表示させることができます。(一度目的地案内を行わせたときのみ。)	78
周辺施設	現在地、目的地などの周辺施設を選ぶことで、その施設がある地点の地図を表示させることができます。	79
先程の地図	地図を呼び出す画面にする前にご覧になっていた地図を表示させることができます。	—
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。	—
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。(それぞれの地点が登録されているときのみ。→ P.124)	—
特別メモリに行く 1 / 2 / 3 / 4 / 5		
自宅周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。(それぞれの地点が登録されているときのみ。→ P.124)	—
特別メモリ周辺 1 / 2 / 3 / 4 / 5		

50音で地図を呼び出す

施設名称または地名を入力し、地図を呼び出すことができます。

また、全国リスト画面（→ P.71）に表示された件数が多い場合は、エリア（→ P.72）・ジャンル（→ P.73）を指定することにより件数を絞り込むことができます。

文字入力

- 1 名称を 1 文字ずつタッチして入力します。



- ・間違えたときは **修正** にタッチすると、1 文字ずつ消去されます。
- ・検索先の候補がない文字のタッチスイッチは灰色になり、タッチしても入力できません。
- ・1 文字ずつタッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。

- 2 **完了** にタッチします。

入力した文字から検索された施設名称（または地名）の全国リスト画面が表示されます。（→ P.71）



知識

- ・入力中に検索先の候補が 5 件以下になり、約 10 秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。
- ・入力することができる文字数は、最大 12 文字までです。

全国リスト画面

表示させる施設名称（または地名）にタッチすると、地図が表示されます。（→ P.80）



- ・ **エリア変更** にタッチしエリアを指定する（→ P.72）、または **ジャンル変更** にタッチしジャンルを指定する（→ P.73）ことにより、リストに表示されている施設名称（または地名）を絞り込むことができます。
- ・ **50音修正** にタッチすると、「文字入力」（→ P.71）1 の画面が表示され、施設名称（または地名）を修正することができます。

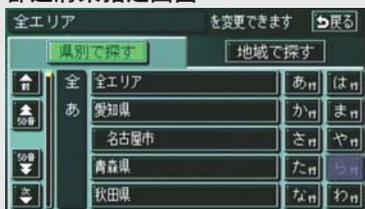
■ エリア別検索

エリアを指定することにより、施設名称（または地名）を絞り込むことができます。

1 「全国リスト画面」(→ P.71) で、**エリア変更** にタッチします。

2 都道府県名にタッチします。

都道府県指定画面



- ・ **全エリア** にタッチすると、リスト画面にもどります。
- ・ 都道府県名がわからないときは、**地域で探す** にタッチします。

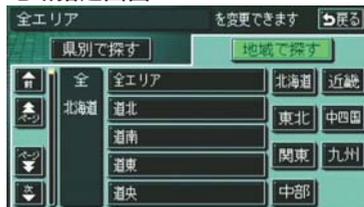
3 市区町村名にタッチします。



- ・ **○○全域** にタッチすると、指定した都道府県別リスト画面が表示されます。

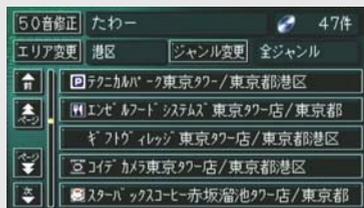
- ・ **地域で探す** にタッチしたときは、地域名にタッチします。

地域指定画面



- ・ **県別で探す** にタッチすると、都道府県指定画面にもどります。

4 施設名称（または地名）にタッチすると、地図が表示されます。(→ P.80)



- ・ **ジャンル変更** にタッチし、ジャンルを指定することにより、さらに施設名称（または地名）を絞り込むことができます。(→ P.73)

■ 施設のジャンル別検索

ジャンルを指定することにより、施設名称（または地名）を絞り込むことができます。

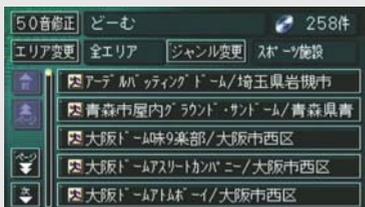
1 「全国リスト画面」(→ P.71) で、**ジャンル変更** にタッチします。

2 施設のジャンルにタッチします。



- ・ **全ジャンル** にタッチすると、リスト画面にもどります。
- ・ 地名を入力したときは、**住所** にタッチすると、地名のリストが表示されます。

3 施設名称（または地名）にタッチすると、地図が表示されます。(→ P.80)



- ・ **エリア変更** にタッチし、エリアを指定することにより、さらに施設名称（または地名）を絞り込むことができます。(→ P.72)



知識

施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

施設で地図を呼び出す

以下の施設のジャンルから地図を呼び出すことができます。

- ・ ジャンルは、地図 DVD-ROM の更新により変更されることがあります。

項目	ジャンル
店	デパート
	ショッピングモール
	アウトレットモール
車	レクサス販売店
	トヨタ・ダイハツ販売店
	トヨタレンタリース
宿泊	ホテル
	ジェームス
遊び	ゴルフ場
	温泉
	遊園地
	動植物園
	水族館
	スキー場
	キャンプ場
	マリーナ
	競技場
	公営娯楽
公共	役所
	警察署
	病院
	公園

項目	ジャンル
交通	駅
	空港
	港
	高速 IC・SA・PA
	有料 IC
	道の駅
	交差点
文化	名所・旧跡
	城・城跡
	神社・寺
	美術・博物館
	資料館
	ホール
	国際展示場
他	式場
	トヨタホーム
	ハートフルプラザ

ゴルフ場・駅・ホテル・役所・空港・式場・病院・販売店（レクサス販売店）以外の項目は、**その他** にタッチしたあと選びます。

知識

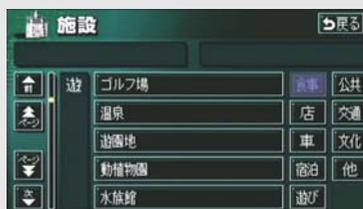
- ・ トヨタ・ダイハツ販売店、トヨタレンタリースは、都道府県別のリストのあとに、販売会社別のリストがあります。
- ・ 高速 IC・SA・PA は、路線別のリストがあります。
- ・ 高速 IC・SA・PA 以外は、都道府県別のリストがあります。
- ・ 駅、有料 IC は、都道府県別のリストのあとに、路線別のリストがあります。
- ・ 交差点は、都道府県別のリストのあとに、市区町村別のリストがあります。

1 施設のジャンルにタッチします。



- ・ **その他** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設のジャンルも表示させることができます。

2 **その他** にタッチしたときは、次に表示された画面で、施設のジャンルにタッチします。



3 都道府県名（路線名）にタッチします。



- ・ さらに市区町村名（または路線名・販売会社名）が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名（または路線名・販売会社名）にタッチします。
- ・ 施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。

全国の〇〇 にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。

4 施設名称にタッチすると、地図が表示されます。（→ P.80）



住所で地図を呼び出す

1 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、地名にタッチすると、地図が表示されます。



- ・ 地名を選んだあと、詳細がわからないときは **〇〇主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。
- ・ 丁目にタッチしたあと、**番地指定** にタッチすると、番地・号数を入力することができます。



- 2 **番地指定** にタッチしたときは、次に表示された画面で、数字、または一を 1 つずつタッチして入力します。



- ・間違えたときは **修正** にタッチすると、1 つずつ消去されます。

- 3 **完了** にタッチします。

入力した番地から検索された地図が表示されます。(→ P.80)

- ・入力した番地に
 - ・該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。
 - ・該当する住所がないときは、その丁目(字)の広域図が表示されます。

電話番号で地図を呼び出す

- 1 電話番号を 1 番号ずつタッチして入力します。



- ・市外局番から入力します。

- ・間違えたときは **修正** にタッチすると、1 番号ずつ消去されます。

- 2 **完了** にタッチします。

入力した電話番号から検索された地図が表示されます。(→ P.80)

- ・入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。
- ・入力した番号に該当する施設がないときは、または入力した番号が個人住宅などのときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。

- 3 同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称を選ぶ画面が表示されます。施設名称にタッチします。



入力した電話番号から検索された地図が表示されます。(→ P.80)

知識

- ・ 同じ名前の施設名称が、複数表示される場合があります。
- ・ 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
 - ・ デパートの美術館・アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
 - ・ 一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地の地図が表示されます。
- ・ 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化します。この点に留意してご利用ください。
- ・ 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される電話番号は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- ・ 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- ・ 収録されていない電話番号を入力して表示させ目的地やメモリ地点に登録した地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。

郵便番号で地図を呼び出す

- 1 郵便番号を1番号ずつタッチして入力します。



- ・ 7桁郵便番号を入力します。
- ・ 間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- 2 **完了** にタッチします。

入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。(→ P.80)

マップコードで地図を呼び出す

マップコード※とは、特定の位置の位置データをコード化し、1～13桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

※「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

1 マップコードを1番号ずつタッチして入力します。



- ・間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了** にタッチします。

入力したマップコードから検索された地図が表示されます。(→ P.80)



知識

- ・ マップコードについては、次のホームページで紹介されていますので、そちらをご覧ください。
<http://www.e-mapcode.com>
- ・ マップコードは、メモリ地点・迂回メモリ地点を登録すると、位置の名称の下に表示されます。
 - ・ **メモリ地点** …………… → P.124
 - ・ **迂回メモリ地点** …… → P.135

履歴で地図を呼び出す

過去にルート探索した(案内させた)ときの目的地名称にタッチします。



選択した地点の地図が表示されます。(→ P.80)

- ・ **前回出発地** にタッチすると、前回目的地案内させたときの出発地点の地図が表示されます。



知識

自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。

周辺施設で地図を呼び出す

現在地周辺、目的地周辺など施設を検索するエリアを変更し、変更したエリア周辺の施設を検索することができます。

1 施設のジャンルにタッチします。



- ・ 5 つまで選択することができます。
- ・ 間違えたときは **選択解除** にタッチする、またはすでに選んだ施設のジャンルにタッチすると解除されます。

2 **完了** にタッチします。

3 施設名称にタッチすると、地図が表示されます。(→ P.80)

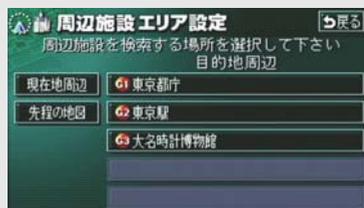


エリア別検索

施設を検索するエリアを変更することができます。

1 「周辺施設で地図を呼び出す」(→ P.79) 1 で表示された画面で、**エリア** にタッチします。

2 周辺施設を表示させたい地域にタッチします。



3 **セット** にタッチします。



6. 呼び出した地図の操作

ピンポイント検索

地図を呼び出したとき、施設によっては、ピンポイント検索されます。

■ ピンポイント検索されたとき



■ ピンポイント検索されなかったとき



知識

検索された施設に、詳細な位置の情報があるときは、検索された施設の地点に  が表示されます。

位置の変更

 にタッチして、地図を動かします。



施設の内容の表示

情報 にタッチします。



- ・ 情報付き施設が検索されたときの操作については、「ブラウザ画面の操作」(→ P.241) をご覧ください。



知識

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

提携駐車場の検索

検索された施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。



知識

- ・地図 DVD-ROM に情報のない駐車場は、検索されません。
- ・施設によっては、駐車場が検索されない施設もあります。
- ・検索される駐車場は、設定した車両情報（→ P.111）により異なります。また、車両寸法が入力されていないときは、車両寸法を考慮せずに、駐車場が検索されます。

1 **提携 P** にタッチします。



知識

提携 P にタッチしても、駐車場が検索されないことがあります。

2 駐車場名称にタッチすると、駐車場の内容が表示されます。



- ・駐車場名称の右にある **地図** にタッチすると、地図が表示されます。
- ・専用駐車場は **P**、提携駐車場は **P** で表示されます。

住所の検索

■ 住所一覧検索

以下のときに、検索させることができます。

- ・「50音で地図を呼び出す」のリスト画面で、地名にタッチしたとき
- ・「郵便番号で地図を呼び出す」とき
- ・「電話番号で地図を呼び出す」で、該当する施設がなかったとき

1 住所一覧 にタッチします。



2 地名にタッチすると、地図が表示されます。



- ・ 詳細がわからないときは
○ **主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

■ 周辺住所検索

以下のときに、検索させることができます。

- ・ 前項目の「住所一覧検索」で、該当する住所がなかったとき
- ・ 「住所で地図を呼び出す」で、該当する住所がなかったとき

1 周辺住所 にタッチします。



2 番地にタッチすると、地図が表示されます。



MEMO

1. 目的地案内の方法

目的地案内の方法

目的地案内の方法		ページ
目的地を設定して、ルートを探させるには		85
目的地案内を開始するには		105
案内画面の見方		106
探索されたルートが希望のルートでなかったときは	入口 IC を指定する	99
	出口 IC を指定する	99
	通過道路を指定する	100
	その他のルート指定方法	90
目的地をもう 1 カ所追加したいときは		94

2. 目的地の設定

目的地の設定



知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- ・ 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。(最大 99 カ所まで) 99 カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。(→ P.104)

1 目的地設定 を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。(→ P.69、→ P.80)



3 目的地セット にタッチします。



📍の位置に目的地がG記号で表示され、ルート探索が開始されます。(→ P.87)

- ・ 設定した目的地を消去するときは、「目的地の消去」(→ P.97)をご覧ください。

- ・ すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。



- ・ **追加目的地** にタッチすると、目的地が追加されます。(以降の設定方法については、「目的地の追加」(→ P.94) 4をご覧ください。)

- ・ 高速道路などの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

設定する、または **他の道路** にタッチして、目的地を設定する道路の種類を選びます。



ワンタッチ設定

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

1 地図上にタッチします。

2 **目的地セット** にタッチします。



3  にタッチして、目的地を設定する位置に地図を動かします。



4 **目的地セット** にタッチします。

 の位置に目的地が  記号で表示され、ルート探索が開始されます。
(→ P.87)

- すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。



- 追加目的地** にタッチすると、目的地が追加されます。



知識

ワンタッチ設定した目的地は、一番初めの目的地になります。

- 高速道路などの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

設定する、または **他の道路** にタッチして、目的地を設定する道路の種類を選びます。



ルート探索

目的地の設定が終了すると、自動的にルート探索が開始されます。

- ・ ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
- ・ 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ・ ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。



知識

- ・ ルート探索は、原則として幅が5.5m以上の道路のみを対象にしています。
- ・ 高速道路や有料道路のIC・SA・PA内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道路から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（→ P.120）を行ってください。

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- ・ 全ルート図が表示されたあと、**現在地** を押したとき、または走行を開始して約3秒以上経過したときは、自動的に目的地案内が開始されます。（→ P.105）



表示について

表示はすべて最終の目的地までのものです。

1 IC 名称表示

有料道路を通るときは、一番最初に一般道路から有料道路に入る IC の名称が下に、一番最後に有料道路から一般道路に出る IC の名称が上に表示されます。また、IC 名称表示にタッチすると、表示されている出入口 IC を指定することができます。（→ P.99）

2 有料道路距離表示

有料道路を通るときは、目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。

3 料金案内

有料道路を通るときは、目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。(有料道路を通らないときは、利用する主な道路の距離が表示されません。)

4 距離表示

目的地までの距離が表示されます。

5 IC マーク

有料道路を通るときは、一番最初に一般道路から有料道路に入る IC と、一番最後に有料道路から一般道路に出る IC の位置に表示されます。

6 到着予想時刻表示 (→ P.109)

目的地への到着予想時刻が表示されます。

- ・ 目的地案内中でルートからはずれたときは、目的地方向マークが表示されません。

目的地が 2 カ所以上設定されているときは、到着予想時刻表示にタッチすると、各目的地までの到着予想時刻に切り替えることができます。詳しくは「**残距離表示を切り替えるには**」(→ P.118)をご覧ください。

7 残距離表示

表示されているルートの自転車位置から目的地までの距離が表示されます。

- ・ 目的地案内中でルートからはずれたときは、目的地までの直線距離が表示されます。

目的地が 2 カ所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、各目的地までの残距離に切り替えることができます。(→ P.118)

タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、以下のことができます。

8 5 ルート (→ P.92)

別のルートを表示させ、選ぶことができます。目的地案内開始後には表示されません。

9 ルート変更 (→ P.90)

ルート変更画面を表示させることができます。

10 案内開始【目的地案内中は、「案内に戻る」】(→ P.105)

目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。目的地案内中は、現在地画面にもどります。

11 情報 (→ P.91)

案内道路情報を表示させることができます。



知識

- ・探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- ・料金は設定した車両情報(→ P.111)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・到着予想時刻は設定した平均車速(→ P.109)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・交通規制(常時進入禁止、時間による進入禁止など)区間を通らないと目的地に行けないようなときは、ルート上の規制箇所にが表示されることがあります。
- ・地図 DVD-ROM には中央分離帯の情報が入録されていないものがあります。そのため、探索されるルートは中央分離帯を考慮したものではないことがあります。
- ・目的地案内開始後も全ルート図を表示させることができます。(→ P.118)

ルート表示について



ルートの表示色は、以下の4種類あります。

- ・青色 ()
目的地が一つるとき、または複数設定されているときは現区間(次の目的地まで)の表示
- ・白色 ()
目的地が複数設定されているときの現区間(次の目的地まで)以外の表示
- ・水色 ()
幅 5.5m 未満の道路表示 (→ P.89)
- ・橙色 ()
季節規制区間表示 (→ P.90)

■ 幅 5.5m 未満の道路表示

現在地周辺・目的地周辺では、幅 5.5m 未満の道路もルートが探索されます。



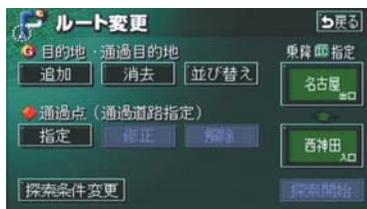
知識

幅 5.5m 未満の道路では、音声案内と画面表示(交差点案内など)による目的地案内は行われません。また、交通規制(一方通行など)により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。

ルート変更

再探索画面 (→ P.120)、または全ルート図表示画面 (→ P.87) で、

ルート変更 にタッチすると、ルート変更画面が表示されます。



ルート変更画面では、以下のことができます。

- ・ 探索条件の変更 …………… → P.96
- ・ 出入口 IC の指定・解除
…………… → P.99、100
- ・ 目的地の追加 …………… → P.94
- ・ 目的地の並び替え …………… → P.96
- ・ 目的地の消去 …………… → P.97
- ・ 通過道路の指定 …………… → P.100
- ・ 通過道路の修正 …………… → P.102
- ・ 通過道路指定の解除 …… → P.103
- ・ 季節規制区間の迂回ルート探索
…………… → P.91

季節規制区間の表示

長期間に渡り規制される区間 (冬期通行止めになる道路など) を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが  で表示されます。また、このとき画面にメッセージを表示させることができます。



季節規制区間メッセージを表示するか、表示しないか設定することができます。(→ P.146)

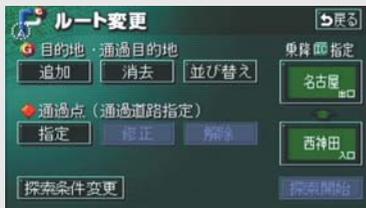


知識

地図 DVD-ROM に情報のない規制区間では、ルートの色はかわらず、メッセージも表示されません。

季節規制区間の迂回ルート探索

ルート変更画面（→ P.90）で、**季節規制回避** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



- 再度、季節規制区間を通るルートを探させるときは、この画面で、**季節規制通過** にタッチします。



知識

- 季節規制回避**（または**季節規制通過**）は、季節規制区間を通るルートが探索されたときのみ表示されます。
- 規制区間を通らないと目的地に行けないようなとき（規制区間に目的地・通過道路が設定・指定されているときなど）は、**季節規制回避** にタッチしても、規制区間を利用するルートが探索されることがあります。

ルート情報（案内道路情報）

ルート探索終了後、ルート情報（道路名称・距離・料金・通過予想時刻）を表示させることができます。

全ルート図表示画面（→ P.87）で、**情報** にタッチします。



- 入口 IC・出口 IC・JCT・目的地・道路の種別の変わり目などでルートが分割されて表示されます。



- 分割されたそれぞれのルートは、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。
- 地図** にタッチすると、それぞれの地点の地図が表示されます。

知識

- ・ 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に  が表示されます。
- ・ 現在地がルート上にない(ルートからはずれた)ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されません。
- ・ 料金は設定した車両情報(→ P.111)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・ 通過予想時刻は設定した平均車速(→ P.109)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

5 ルート表示

5 つのルートから希望のルートを選ぶことができます。

知識

以下のときは、5 ルートを表示させることはできません。

- ・ 目的地が 2 カ所以上設定されているとき
- ・ 通過する地点(IC・通過道路)が指定されているとき
- ・ 目的地案内開始後

- 1 全ルート図表示画面(→ P.87)で、**5 ルート** にタッチします。



- ・ 5 つのルートが 5 色に色分けされて表示されます。

- 2 ルート名称にタッチすると、タッチしたルートの全ルート図表示画面が表示されます。



タッチスイッチ	内容
推奨	一般的なルートで案内できます。
有料優先	有料道路を優先して案内できます。
一般優先	一般道路を優先して案内できます。
距離優先	距離の短いルートで案内できます。
別ルート	上記の4つのルートとは別のルートで案内できます。

■ 5 ルートの詳細情報

5つのルートの目的地までの距離・有料道路の距離・料金・所要時間が確認できます。

全行程一覧表 変更				
検索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	361km	356km	8800円	4時間40分
有料優先	361km	356km	8800円	4時間40分
一般優先	362km	0.0km		12時間04分
距離優先	336km	161km	3750円以上	8時間04分
別ルート	351km	326km	7100円	4時間54分

- ・ ルート名称にタッチすると、タッチしたルートの全ルート図表示画面が表示されます。

「5 ルート表示」(→ P.92) 2 で表示された画面で、**全行程一覧表** にタッチします。

知識

- ・ 料金は設定した車両情報(→ P.111)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・ 所要時間は設定した平均車速(→ P.109)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

3. 目的地の追加

目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。

- ・ 5カ所まで設定することができます。
- ・すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。(→ P.97)

以下のようなときに、追加して目的地を設定します。

- ・ 設定した目的地と現在地の間で、通過目的地を設定するとき
- ・ 設定した目的地を通過目的地に変更し、新しく目的地を設定するとき



知識

- ・ 1/8万図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- ・ 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。(最大99カ所まで) 99カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。(→ P.104)
- ・すでにIC・通過道路(→ P.99)が指定されているときは、目的地を追加すると、指定されている地点によって、IC・通過道路の指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

下記の1～3までの操作は、

目的地設定を押して(目的地の設定と同じ方法で)、追加することもできます。(→ P.85)

- 1 ルート変更画面(→ P.90)で、目的地・通過目的地の**追加**にタッチします。



知識

1カ所のみ目的地が設定されているときは、**並び替え**が灰色になり、タッチしても操作できません。

- 2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。(→ P.69、→ P.80)



3 目的地セット にタッチします。



📍の位置に目的地がG記号で表示されます。

- ・ 高速道路などの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

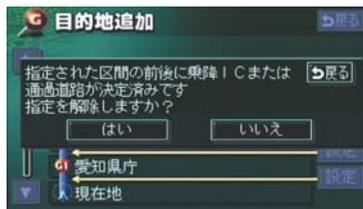
設定する、または他の道路 にタッチして、目的地を設定する道路の種類を選びます。



4 目的地を設定する区間の設定 にタッチします。

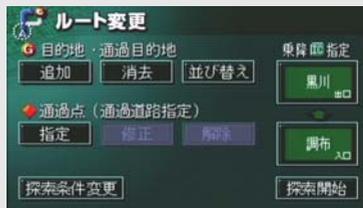


- ・ IC・通過道路が指定されているときは、次に表示された画面で はい、または いいえ にタッチします。



- ・ はい にタッチすると、IC・通過道路指定は解除されます。
- ・ いいえ にタッチすると、もとの画面にもどります。

5 ルート変更画面にもどったときは、探索開始 にタッチすると、ルート探索が開始されます。



- ・ さらに追加して目的地を設定するときは、追加 にタッチすると、2の画面が表示されます。

探索条件の変更

目的地または、通過道路が設定されているときは、それぞれの区間で探索条件を選択することができます。

1 ルート変更画面 (→ P.90) で、**探索条件変更** にタッチします。

2 それぞれの区間の探索条件 (ルート名称) にタッチします。



知識

- ・ 探索条件の特徴については、「**ルートの再探索**」 (→ P.120) をご覧ください。
- ・ 最初の目的地までの区間のみ **別ルート** が表示されます。

3 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。

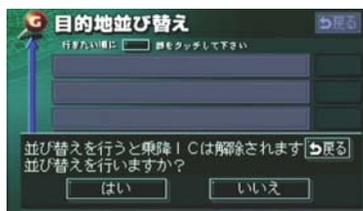
目的地の並び替え

知識

IC・通過道路 (→ P.99) が指定されているときは、目的地を並び替えると、指定されている地点によって、IC・通過道路の指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

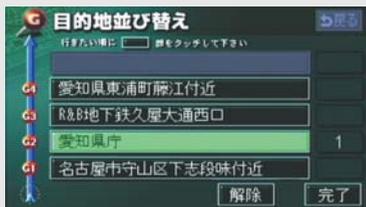
1 ルート変更画面 (→ P.90) で、目的地・通過目的地の **並び替え** にタッチします。

- ・ IC・通過道路が指定されているときは、次に表示された画面で **はい**、または **いいえ** にタッチします。



- ・ **はい** にタッチすると、IC・通過道路指定は解除されます。
- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

- 2 現在地の次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

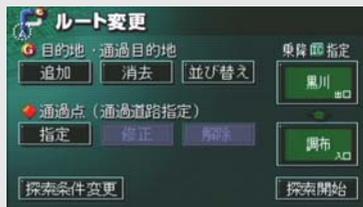


- ・ タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。
- ・ 間違えたときは **解除** にタッチすると、選ばれていた順番が1つずつ解除されます。
- ・ すでに選ばれている目的地名称にタッチすると、その目的地の順番が解除され、以降の順番が繰り上げられます。

- 3 **完了** にタッチします。

- ・ 最終目的地の1つ手前の目的地を選択すると、**完了** にタッチしなくても、約3秒後、自動的に最終目的地が決定され、4の画面が表示されます。
- ・ すべての目的地名称にタッチしないで、**完了** にタッチしたときは、タッチした目的地名称のみが手前になった順番になります。

- 4 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



目的地の消去



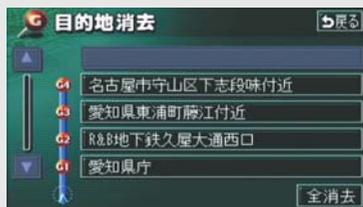
知識

すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

- 1 ルート変更画面 (→ P.90) で、目的地・通過目的地の **消去** にタッチします。

- ・ 1カ所のみ設定されていたときは、3の画面が表示されます。

- 2 目的地名称にタッチします。



- ・ すべての目的地を消去するときは、**全消去** にタッチします。

3 はい にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。
- ・ すべての目的地を消去したとき、または 1 カ所のみ設定されていたときは、現在地画面が表示されます。

4 ルート変更画面にもどったときは、**探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



また、以下の方法で目的地を消去することもできます。

■ 目的地設定画面からの消去方法

1 **目的地設定** を押します。

2 **目的地消去** にタッチします。



- ・ 「目的地の消去」(→ P.97) 2 の画面が表示されます。
- ・ 1 カ所のみ設定されていたときは、「目的地の消去」(→ P.97) 3 の画面が表示されます。

4. IC・通過道路の指定

出入口 IC の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている出口 IC（インターチェンジ）・入口 IC を 1 カ所ずつ指定することができます。

1 全ルート図表示画面（→ P.87）、またはルート変更画面（→ P.90）で、変更する IC 名称表示にタッチします。

2 IC 指定画面の左画面で、指定したい IC 付近に地図を動かします。右画面で ▲・▼・次路線 にタッチして、IC を切り替えることもできます。



- ・ **次路線** は JCT があり分岐するときのみ表示されます。
- ・ 地図にタッチせず、右画面で ▲・▼・**次路線** にタッチして IC を切り替えたときは、指定したい IC 名称にタッチします。
- ・ スマート IC (ETC 専用インターチェンジ) を選択することもできます。このとき、ETC 車載機の有無、規制情報などは考慮されませんので、事前にご確認の上、注意して走行してください。

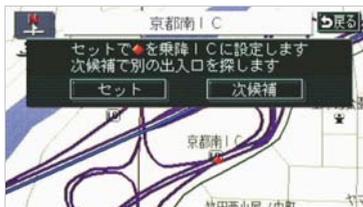


知識

左画面の地図は 1/4 万図～1/128 万図で表示させることができます。

3 **探索開始** にタッチします。

- ・ 指定した IC に出口（または入口）が 2 カ所以上あるときは次に表示された画面で、**セット** にタッチします。



- ・ 希望の出口（または入口）ではないときは、**次候補** にタッチして、出口（または入口）を選びます。

4 ルート変更画面にもどったときは、**探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



IC 指定の解除

「**出入口 IC の指定**」(→ P.99) 2 で表示された画面で、**出口解除** (または **入口解除**) にタッチします。



通過道路の指定

目的地を設定したあと、通過する道路を指定することができます。

- ・ 2 カ所まで指定することができます。
- ・ すでに通過道路が 2 カ所指定されているときは、通過道路指定を解除してから指定しなおしてください。(→ P.103)

 知識

IC (→ P.99) が指定されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によって、指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

- 1 ルート変更画面 (→ P.90) で、通過点 (通過道路指定) の **指定** にタッチします。



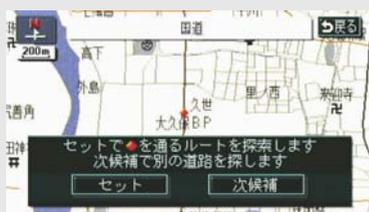
 知識
通過道路が指定されていないときは、**修正**・**解除** が灰色になり、タッチしても操作できません。

- 2 通過道路を指定する位置に地図を動かします。



- 3 **通過道路セット** にタッチします。

 知識
1/8 万図より広域な地図を表示させていたときは、1/8 万図に切り替わります。

4 **セット** にタッチします。

通過道路が  記号で指定されます。

- 希望の通過道路でないときは、**次候補** にタッチして、通過道路を選びます。



知識

表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

5 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはIC・通過道路が指定されているときは、次に表示された画面で、通過道路を指定する区間の **設定** にタッチします。6 ルート変更画面にもどったときは、**探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。

ワンタッチ指定

1 全ルート図表示画面 (→ P.87) で、地図上にタッチし、通過道路を指定する位置に地図を動かします。

2 **通過道路指定** にタッチします。

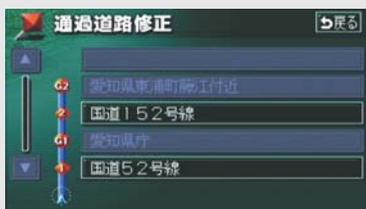
- 以降の設定方法については、「**通過道路の指定**」(→ P.100) 4～5 と同じです。

通過道路の修正

1 ルート変更画面 (→ P.90) で、通過点 (通過道路指定) の **修正** にタッチします。

- ・ 1 カ所のみ指定されていたときは、3 の画面が表示されます。

2 道路名称にタッチします。



3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。



- ・ 道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。

4 **通過道路セット** にタッチします。

5 **セット** にタッチします。



通過道路が  記号で指定されます。

- ・ 希望の通過道路でないときは、**次候補** にタッチして、通過道路を選びます。



知識

表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

6 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



通過道路指定の解除

1 ルート変更画面 (→ P.90) で、通過点 (通過道路指定) の **解除** にタッチします。

- ・ 1 カ所のみ指定されていたときは、3 の画面が表示されます。

2 道路名称にタッチします。



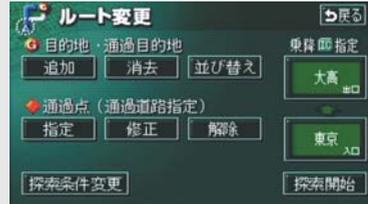
- ・ すべての通過道路指定を解除するときは、**全解除** にタッチします。

3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

4 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



4. 目的地案内

5. 目的地履歴の消去

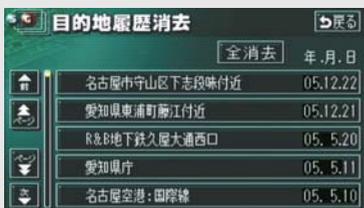
目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。(最大 99 力所まで) 99 力所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**各種設定** にタッチします。

2 目的地履歴の消去の **消去する** にタッチします。



3 地点名称にタッチします。



- すべての目的地履歴を消去するときには、**全消去** にタッチします。

4 **はい** にタッチします。



- いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

6. 目的地案内の開始

目的地案内の開始

全ルート図表示画面 (→ P.87) で、**案内開始** にタッチすると、目的地案内が開始されます。



- 全ルート図が表示されたあと、**現在地** を押したとき、または走行を開始して約3秒以上経過したときは、自動的に目的地案内が開始されます。

デモンストレーション (デモ)

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモを見ることができます。



1 全ルート図表示画面 (→ P.87) で、**案内開始** に約3秒以上タッチし続けます。

2 デモ中に、**現在地** (または **メニュー**・**目的地設定**) を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

- デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。



知識

- ルート探索終了後、目的地案内が開始されたあとは、デモを見ることはできません。
- オンルートスクロールを使っても、探索されたルートの確認ができます。(→ P.116)

目的地案内の中止

メニュー画面 (→ P.40) で、**案内中止** にタッチします。

- 目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。
- 消去したいときは、「目的地の消去」(→ P.97) をご覧ください。
- 中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で**案内再開** にタッチします。

7. 目的地への案内

交差点案内

目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、分岐する交差点に近づくと、レーンリスト図（→ P.106）または交差点拡大図（→ P.107）に切り替わります。

レーン（車線）リスト図表示

分岐する交差点の手前（約 700m 以内）では、レーンリスト図（走行する交差点の名称とレーン表示）を最大 4 つまで表示させることができます。



レーンリスト図の自動表示をするか、しないか設定することができます。（→ P.144）

 知識

- ・レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約 300m 手前では、交差点拡大図（→ P.107）が自動的に表示されます。（交差点拡大図自動表示を「しない」に設定しているときは切り替わりません。）
- ・レーンリスト自動表示が「しない」に設定されていても、「案内図替」からレーンリスト図を表示することができます。

■ レーンリスト図表示の解除

1 **案内図替** にタッチします。

- ・タッチするごとに通常の地図とレーンリスト図が切り替わります。

2 交差点が近いときは、切り替える画面を選択する画面が表示されます。

地図 にタッチすると、左画面に表示されている地図が 1 画面で表示されます。

拡大図 にタッチすると交差点拡大図（→ P.107）に切り替わります。



- ・再度、レーンリスト図を表示させるにはこの画面で、「レーンリスト」にタッチします。



交差点拡大図表示

交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近く（約 300m 以内）と、交差点拡大図を表示させることができます。

交差点拡大図の自動表示をするか、しないか設定することができます。

(→ P.144)

分岐しない交差点



分岐する交差点（交差点拡大図）



1 レーン（車線）表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

- ・ 走行を推奨する車線が青色で表示されます。

2 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

3 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。

(交差点に近づくとともに ■ が短くなります。)

4 案内ポイント

交差点拡大図が表示される交差点に表示されます。



知識

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は行われません。
- ・ レーン表示・交差点名称表示が実際の交差点と異なることがあります。
- ・ 以下のようなときは、交差点案内が行われなかったりすることがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- ・ 交差点拡大図表示は、遅れたり早くなることがあります。
- ・ 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点拡大図が表示されます。
- ・ 交差点拡大図が表示されているとき、レーン表示・交差点名称表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。
- ・ 交差点拡大図自動表示が「しない」に設定されていても、「案内図替」から交差点拡大図を表示することができます。

■ 交差点拡大図表示の解除

拡大解除 にタッチします。



- 再度、交差点案内画面を表示させるには、**現在地** を押します。

また、**案内図替** にタッチして画面を切り替えることができます。

1 **案内図替** にタッチします。

2 **地図** にタッチすると、左画面に表示されている地図が1画面で表示されます。

レーンリスト にタッチするとレーンリスト図 (→ P.106) に切り替わります。



- 再度、交差点拡大図を表示させるには、この画面で、**拡大図** にタッチします。



また、**現在地** を押しても表示させることができます。

立体的な拡大図表示

目的地案内中の分岐をわかりやすくするために、交差点手前の景観にあわせた立体的な拡大図を表示する場合があります。立体的な拡大図は、地図DVD-ROM に情報のある地点 (都市高速 IC 入口・立体交差点) で表示します。

都市高速 IC 入口



立体交差点



3D 交差点拡大図表示

交差点拡大図を立体的（3D）に表示させることができます。



交差点拡大図を 3D 表示するか、3D 表示しないか設定することができます。（→ P.145）

到着予想時刻の表示

全ルート図表示画面と目的地案内中の現在地画面で、現在地がルート上にあるとき、地図右下に到着予想時刻を表示させることができます。

到着予想時刻表示



知識

- ・ 到着予想時刻は設定した平均車速（→ P.109）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・ ルートからはずれたときは、目的地方向マーク（📍）になります。

平均車速の設定

以下の画面を表示したときの、時刻・時間を計算する基準である平均車速を設定することができます。

- ・ 現在地画面の到着予想時刻
- ・ 全ルート図表示画面の到着予想時刻
..... → P.87
- ・ ハイウェイモードの通過予想時刻
..... → P.50
- ・ ルート情報の通過予想時刻
..... → P.91
- ・ 全行程一覧表の所要時間
..... → P.93

1 メニュー画面（→ P.40）で、**各種設定** にタッチします。

2 到着予想時刻表示の **変更する** にタッチします。



3 それぞれの道路の設定速度を入力します。



- ・ 速度を上げるときは **▶**、下げるときは **◀** にタッチします。(タッチするたびに、5km/h ずつ変更されます。)

4 **完了** にタッチします。

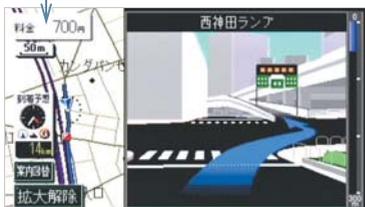
知識

- ・ 最高速度 (高速道 120km/h・有料道 80km/h・一般道 60km/h) にすると **▶**、最低速度 (5km/h) にすると **◀** が灰色になり、タッチしても操作できません。
- ・ **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態 (高速道 80km/h・有料道 60km/h・一般道 30km/h) にもどります。

料金案内

目的地案内中の現在地画面で、現在地がルート上にあるとき、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示させ、音声で案内させることができます。

料金案内



料金案内をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)

知識

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のない料金所では、料金案内は行われません。
- ・ 料金は設定した車両情報 (→ P.111) のナンバープレートの分類番号から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・ 有料道路と一般道路が並行している場合などは、有料道路上の自車位置が一般道路へずれることがあります。このとき再探索が行なわれると、実際と異なる料金を案内されることがあります。
- ・ 出発した地点がわからないとき (有料道路内で再探索をしたときなど)、または有料道路内に目的地を設定したときには、「**料金不明**」と表示されます。
- ・ ETC ゲート通過時は料金案内が割り込み表示されます。(→ P.260)

車両情報の設定

以下の画面を表示したときの、料金の計算、および提携駐車場（→ P.81）を検索させるときの基準である車両情報を設定することができます。

- ・ 現在地画面の料金案内
..... → P.110
- ・ 全ルート図表示画面の料金案内
..... → P.87
- ・ ルート情報の料金案内 → P.91
- ・ 全行程一覧表の料金案内
..... → P.93

1 メニュー画面（→ P.40）で、**各種設定** にタッチします。

2 車両情報設定の **変更する** にタッチします。



3 お客様の車のナンバープレート
の分類番号（**1**・**3**・**5**・**7**）
にタッチします。



4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。

- ・ 寸法を大きくするときは **▶**、小さくするときは **◀** にタッチします。（タッチするたびに、10cm、または5cm ずつ変更されます。）

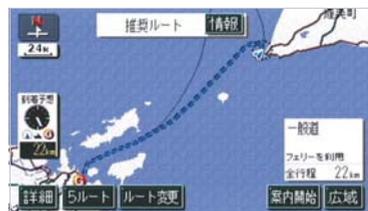
5 **完了** にタッチします。



- ・ 目的地が設定されているときは、車両情報を設定することはできません。
- ・ 車両寸法については、車検証をご覧ください。
- ・ 最大寸法（長さ 600cm より大・幅 250cm より大・高さ 300cm より大）にすると **▶**、最小寸法（長さ 450cm 以下・幅 160cm 以下・高さ 150cm 以下）にすると **◀** が灰色になり、タッチしても操作できません。
- ・ **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）にもどります。

フェリー航路の案内

フェリーの航路は **---**（破線）で表示されます。



- ・ フェリーターミナルまで音声案内が出力されます。
- ・ フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

高速分岐案内

目的地案内中の地図表示画面で、現在地がルート上にあり、高速道路を走行しているとき、分岐点（出口 IC・JCT）が近づくと、高速分岐案内画面を表示させることができます。

高速分岐案内の自動表示をするか、しないか設定することができます。
 (→ P.144)



1 分岐点名称表示

IC の出口名称、または JCT の方面名称が表示されます。

2 残距離表示

分岐点までの距離が表示されます。
 (分岐点に近づくとともに  が短くなります。)



知識

- ・ 地図 DVD-ROM に情報のない分岐点では、高速分岐案内画面は表示されません。また、高速分岐案内画面が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- ・ 分岐点名称表示、車線数が実際の分岐点と異なることがあります。
- ・ 以下のようなときは、高速分岐案内が行われなかったりすることがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- ・ 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- ・ 次の分岐点に近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。
- ・ 高速分岐モード図自動表示が **しない** に設定されていても、**案内図替** から高速分岐案内画面を表示することができます。

高速分岐案内画面の解除

拡大解除 にタッチします。



- ・ 再度、高速分岐案内画面を表示させるには、**現在地** を押します。

また、**案内図替** にタッチして画面を切り替えることができます。

1 **案内図替** にタッチします。

2 **地図** にタッチすると左画面に表示されている地図が1画面で表示されます。

高速略図 にタッチするとハイウェイモード (→ P.50) に切り替わります。



- 再度、高速分岐案内画面を表示させるには、この画面で、**分岐図** にタッチします。



また、**現在地** を押しても表示させることができます。

都市高速マップ

目的地案内中の現在地画面で、現在地がルート上にあるとき、都市高速にはいると、都市高速マップを表示させることができます。



都市高速マップの自動表示をするか、しないか設定することができます。(→ P.144)

知識

- 1/2万図～1/16万図の地図で表示させることができます。
- PAにはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。
- 2画面表示 (→ P.55) にさせているときは、左画面に表示されます。
- 都市高マップ自動表示が**しない**に設定されていても、**表示変更** から都市高速マップを表示することができます。

都市高速マップの表示・解除

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **都市高マップ表示** にタッチします。



解除するときは、再度この画面で、**都市高マップ解除** にタッチします。

音声案内

以下のようなときに、音声案内が出力されます。

〔目的地案内中の音声案内の例〕

■ 分岐交差点手前

700m 手前

「およそ 700m 先、〇〇を左方向です。」

300m 手前

「およそ 300m 先、〇〇を左方向です。」

100m 手前

「まもなく左方向です。」

■ 有料道路への進入時

「まもなく左方向です。その先、高速道路です。」

「この先、料金所です。」

〇〇（道路名称や交差点名称、目印など）は、情報のある地点のみ案内されます。

〔目的地に到着したときの音声案内の例〕

■ 目的地の手前

「目的地周辺です。音声案内を終了します。」



まもなく左方向です

音声案内はあくまでも参考としてください。

現在地 を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が出力されます。

- ・ 自動音声案内を **しない** に設定していても出力されます。

自動音声案内をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

- ・ **【○○○音声案内の例】**(→ P.114) は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が出力されることがあります。
- ・ 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が出力されることがあります。
- ・ 音声案内の音量は調節することができます。(→ P.68)
- ・ 目的地直前のルートを表示色(→ P.89)が、水色(幅 5.5m 未満の道路)のときは、自車位置マークが水色のルート上になる手前で、目的地に到着したときの音声案内が出力されます。

他モードでの案内

ナビゲーション画面から他モードの画面(情報画面など)に切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

他モードに切り替えたときに音声案内をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

音声案内が出力されていないときも、目的地案内は継続されて行われています。

8. 案内中の操作

オンルートスクロール

出発した地点、または目的地まで、ルートにそって地図を自動で移動させることができます。

- ・ ルート沿いの施設や VICS 情報を確認することができます。



知識

表示させていた地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることはできません。

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

- 2 **オンルートスクロール** にタッチします。



- 3 スクロールの項目 () にタッチします。



- ・ 設定されているスクロールの条件により、スクロールのされ方が異なります。(→ P.117)
- ・ スクロールの条件 (次の目的地まで / 次の施設まで)、または施設を変更するときは、**設定** にタッチします。

- 4 **設定** にタッチしたときは、次に表示された画面で、スクロールの条件・施設を選びます。(→ P.117)



- 5 **完了** にタッチします。

3 の画面にもどりますので、スクロールの項目を選びます。

条件の選択

次の目的地まで、または
次の施設まで にタッチします。

■ 次の目的地まで

-  … 次の目的地まで、地図が移動されます。
-  … 出発した地点まで、地図が移動されます。
-  … 目的地の地図が表示されます。
-  … 出発した地点の地図が表示されます。



知識

目的地が2カ所以上設定されているときは、上記の地点が

- ・ 目的地 …… 次の目的地
- ・ 出発した地点 …… 前の目的地

になります。

■ 次の施設まで

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。

-  … 目的地方向で、最寄りの施設まで地図が移動されます。
-  … 出発した地点の方向で、最寄りの施設まで地図が移動されます。
-  … 目的地方向で、最寄りの施設の地図が表示されます。
-  … 出発した地点の方向で、最寄りの施設の地図が表示されます。



知識

1/8万図より広域の地図を表示させていたときは、**次の施設まで**のスクロールをさせることはできません。

施設の選択

施設にタッチします。

- ・ **全ジャンル** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も表示させることができます。
- ・ 間違えたときは **表示解除** (**全ジャンル** にタッチしたときは **選択解除**) にタッチします。
次の施設まで を選択しているときは **表示解除** (**選択解除**) にタッチして解除することはできません。



知識

オンルートスクロールでの施設の選択と、通常の地図画面での施設表示 (→ P.63) は別の設定のため、オンルートスクロールで施設を変更しても、通常の地図画面の施設は変更されません。

スクロール画面

- ・ **II** にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- ・ **▶▶G** (または **S◀◀**) にタッチすると、移動が早送りされます。



全ルート図を表示させるには

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

- 2 **全ルート** にタッチします。



- ・ 全ルート図表示画面の詳しい内容については、「全ルート図表示」(→ P.87) をご覧ください。

残距離表示を切り替えるには

目的地が 2 か所以上設定されているとき、切り替えることができます。

- 1 残距離表示にタッチします。



残距離表示

- ・ 目的地が 2 か所のときは、タッチするごとに各目的地までの残距離表示に切り替わります。

- 2 表示させたい目的地までの残距離表示にタッチします。



- ・ 到着予想時刻を表示させているときは、到着予想時刻も目的地にあわせて切り替わります。



知識

状況により目的地までの距離の数値が異なります。

- ・ 現在地がルート上にあるとき
……表示されているルートを通つての距離
- ・ ルートからはずれたとき
……直線距離

9. ルートの再探索

探索されたルートを変更するとき、または現在地がルート上にない(ルートからはずれた)ときに、ルートを再度探索させることができます。

自動再探索

ルートからはずれたときに、自動的に再探索※させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

※現在地と次の目的地の間に IC・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されている IC・通過道路の間で、ルートが探索されます。

自動再探索をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ道路を走行していると判断されたときのみ行われます。

ルートの再探索

目的地案内中(ルートからはずれたときも含む)の現在地画面を表示させているときに、ルートの再探索をさせることができます。

再探索されるルートは、7つの項目(探索条件)を選ぶことにより異なります。

1 現在地画面で、**再探索** にタッチします。

2 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。



- ・ **ルート変更** にタッチしたときは、ルート変更画面が表示されます。(→ P.90)



知識

- ・ **次のG 消去** にタッチすると、現在の次の目的地を消去して、再探索をさせることができます。
- ・ **次の解除** にタッチすると現在の次の通過道路、**IC 指定解除** にタッチすると IC の指定を解除して、再探索をさせることができます。

項目 (タッチスイッチ)	機能
推奨	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、一般的なルートが探索されます。
有料優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、有料道路を優先してルートが探索されます。
一般優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、一般道路を優先してルートが探索されます。
距離優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、距離の短いルートが探索されます。
別ルート ^{※3}	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、選ばれているルートとは別のルートが探索されます。
周辺迂回 ^{※1}	現在地周辺で、探索されたルートの迂回路を探索します。 (探索されたルートが工事中で通れないときなどに使用します。) ・目的地案内開始前にはできません。
有料道から探索／ 一般道から探索 ^{※2}	有料道路と並行している一般道路を走行中に、有料道路の方がルート表示されている、またはその逆のときに、もう一方の道路からルートが探索されます。 ・目的地案内開始前にはできません。

- ※1 ルートからはずれたときは表示されません。
- ※2 有料道路と一般道路が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは表示されません。
- ※3 5 ルート表示 (→ P.92) から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。
- ※4 現在地と次の目的地の間に IC・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されている IC・通過道路の間で、ルートが探索されます。



知識

- ・「○○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。遠まわりになるようなときは、**有料優先** にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般優先** にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。
- ・道路形状により再探索されないことや、条件を変更しても同じルートが探索されることがあります。
- ・ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地（IC・通過道路）に向かうルートが再探索されます。

MEMO

1. メモリ地点の登録

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に106カ所（自宅1カ所・特別メモリ地点5カ所・Gメモリ地点含む）まで登録することができます。すでに106カ所登録されているときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。

メモリ地点を登録しておくと、

- ・地図に記号で表示されます。
- ・近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- ・目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（→P.69）

さらに、自宅、または特別メモリ地点に登録しておけば、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、1回の操作で呼び出すことができます。

また、目的地の設定のときは、目的地設定画面から1回の操作でルート探索を開始させることができます。（→P.69）

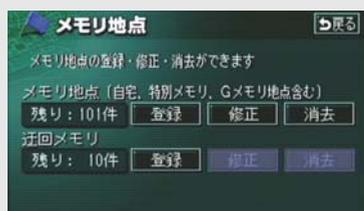
 知識

- ・1/8万図より詳細な地図で登録することができます。（現在地画面のワンタッチ登録を除く）
- ・登録したメモリ地点は、住所とマップコードが表示されます。
- ・登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

メモリ地点の登録

1 メニュー画面（→P.40）で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点（自宅、特別メモリ、Gメモリ地点含む）の **登録** にタッチします。


 知識

メモリ地点（自宅、特別メモリ、Gメモリ地点含む）が登録されていないときは、**修正**・**消去** が灰色になり、タッチしても操作できません。

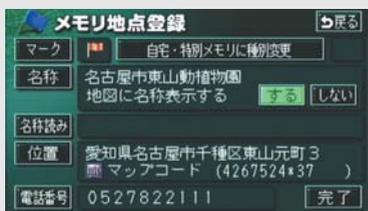
3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。（→P.69、→P.80）



4 **セット** にタッチします。



5 **完了** にタッチします。



- ・自宅・特別メモリ地点に登録したいときは、**自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。

以降の操作方法については、「**自宅・特別メモリ地点に登録**」(→P.133)をご覧ください。

ワンタッチ登録

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 地図上にタッチし、メモリ地点を登録する位置に地図を動かします。

- ・現在地に登録するときは、地図を動かす必要はありません。

2 **地点登録** にタッチします。



- ・(または)の位置にメモリ地点が  で表示されます。



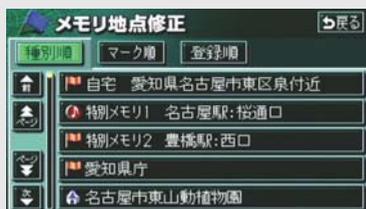
知識

高速道路走行中、現在地に登録したときは、方向付きメモリ  で表示されます。

メモリ地点の修正・入力

1 「メモリ地点の登録」(→ P.124)
2 で表示された画面で、メモリ地点 (自宅、特別メモリ、Gメモリ地点含む) の **修正** にタッチします。

2 メモリ地点名称にタッチします。



3 修正、入力する項目にタッチします。

メモリ地点を選択したとき



自宅、特別メモリ地点を選択したとき



修正、入力方法については、以降のページをご覧ください。

- ・ 自宅・特別メモリに種別変更 → P.133
- ・ 自宅・特別メモリの種別解除 → P.134
- ・ マーク → P.127
- ・ 名称 → P.129
- ・ 地図上の名称表示 → P.131
- ・ 名称読み → P.132
- ・ 位置 → P.132
- ・ 電話番号 → P.133

4 **完了** にタッチします。

また、以下の方法でメモリ地点を修正することもできます。

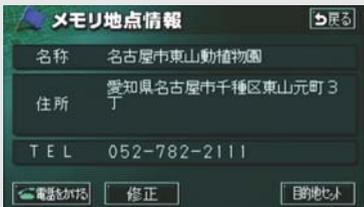
■ 地図画面からの修正方法

1 地図上の、修正したいメモリ地点にタッチします。

2 **情報** にタッチします。



3 **修正** にタッチします。



「メモリ地点の修正・入力」
(→ P.126)3の画面が表示されます。

メモリ地点の記号変更

1 「メモリ地点の修正・入力」
(→ P.126) 3で表示された画面で、**マーク** にタッチします。

2 **マーク1**・**マーク2**・**音声付き** にタッチして、希望のマークを選びます。



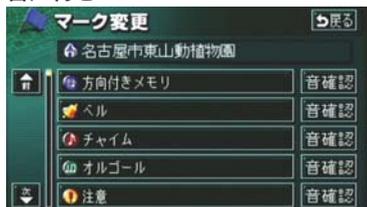
・「マーク2」の **マーク無し** にタッチすると、登録したメモリ地点のマークは地図に表示されません。

マーク2

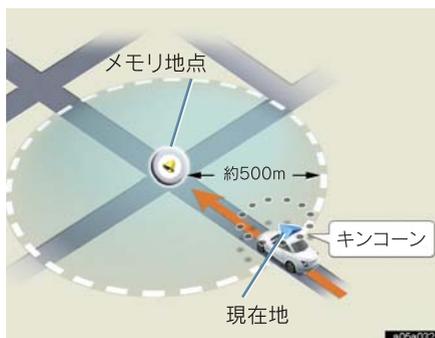


- ・「音声付き」の記号を選ぶと、メモリ地点に約 500m まで近づくと音が鳴るようにすることができます。

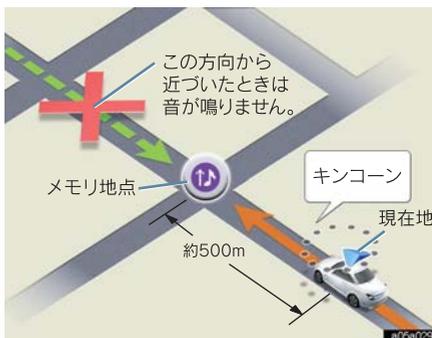
音声付き



- ・「音確認」にタッチすると、メモリ地点に近づいたときに鳴る音が確認できます。



- ・「音声付き」の「方向付きメモリ」にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約 500m まで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。例えば、東西に走る道路では、東側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、西側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。



- 3 「方向付きメモリ」にタッチしたときは、次に表示された画面で、方向を設定します。



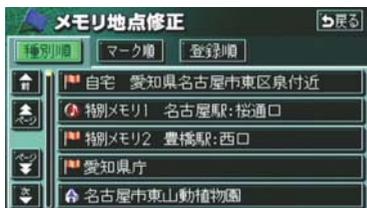
- ・方向を反時計まわりに動かすときは 、時計まわりに動かすときは  にタッチします。

- 4 「セット」にタッチします。

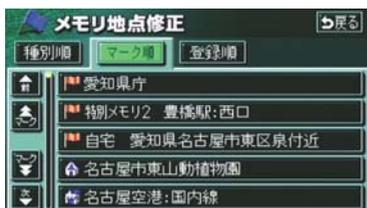
知識

メモリ地点のリストは、3種類の並べ方をさせることができます。

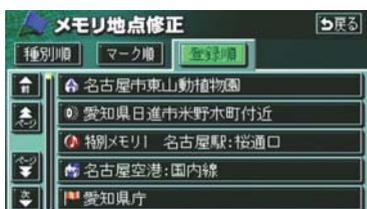
- ・ **種別順** にタッチすると、自宅、特別メモリ地点、メモリ地点、Gメモリ地点の順に並びかわります。



- ・ **マーク順** にタッチすると、記号の種類別に並びかわります。



- ・ **登録順** にタッチすると、メモリ地点の登録順に並びかわります。



メモリ地点の名称入力

「メモリ地点の修正・入力」(→ P.126)

3 で表示された画面で、**名称** にタッチします。

以下の4種類の入力方法があります。すでに名称が表示されているとき、または間違えて入力したときは、**修正** にタッチして名称を消去します。



入力することができる文字数は、最大12文字(半角のみのときは24文字)までです。

ひらがな・漢字入力

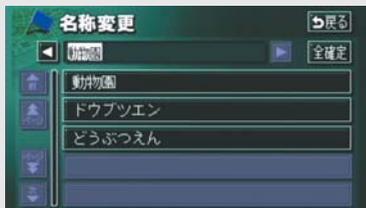
1 **かな** にタッチし、名称を1文字ずつタッチして入力します。

2 **変換** にタッチします。



- ・ 入力したままの状態(ひらがな)で確定したいときは、**無変換** にタッチします。

- 3 **変換** にタッチしたときは、次に表示された画面（変換する熟語リスト）で、入力する熟語にタッチします。



- 変換する文字の範囲を修正するときは、**◀**・**▶** にタッチして、範囲を変更します。



- 全確定** にタッチすると、表示されている状態で確定されます。

- 4 2の画面が表示されますので、**完了** にタッチします。

知識

- 入力制限文字数を越えて入力しようとすると、メッセージが表示され、入力できません。
- 未確定状態で入力可能な文字は最大30文字です。最大入力文字数を越えると、メッセージが表示され、入力できなくなります。この場合は、**完了** または **無変換** にタッチして、文字を確定するか、**変換** にタッチして文字列を変換してください。なお、確定しても入力制限文字数を越えている場合は、越えた文字は削除されます。

カタカナ・英数字・数記号入力

- 1 **カナ**・**英数字**・**数記号** のいずれかにタッチし、入力画面を切り替えます。

- 2 名称を1文字ずつタッチして入力します。

カタカナ入力時



英数字入力時



数記号入力時



- ・ **半角** (または **全角**) にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えることができます。
- ・ 英数字入力時は、**大文字** (または **小文字**) にタッチして、入力する文字の書体を切り替えることができます。

- 3 **完了** にタッチします。

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。



知識

1/8 万図より詳細な地図で表示させることができます。

メモリ地点の名称を表示するか、表示しないか選ぶことができます。

「メモリ地点の修正・入力」(→P.126) 3 で表示された画面で、地図に名称表示するの右側にある **する**、または **しない** にタッチします。



メモリ地点の名称読み入力



知識

- ・ 入力することができる文字数は、最大 24 文字までです。
- ・ メモリ地点に名称読みを入力しておく、そのメモリ地点は、音声操作で地図を呼び出すことができます。(→ P.204)

1 「メモリ地点の修正・入力」

(→ P.126) 3 で表示された画面で、**名称読み** にタッチします。

2 名称を 1 文字ずつタッチして入力します。



- ・ 間違えたときは **修正** にタッチすると、1 文字ずつ消去されます。

3 **完了** にタッチします。

メモリ地点の位置修正

1 「メモリ地点の修正・入力」

(→ P.126) 3 で表示された画面で、**位置** にタッチすると、地図が表示されます。

2 **↑** にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。



3 **セット** にタッチします。

- ・ 位置を修正すると、表示されている位置の住所とマップコードも修正されます。

メモリ地点の電話番号入力



知識

- ・メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます。(→ P.76)
- ・入力することができる桁数は、最大11桁までです。

1 「メモリ地点の修正・入力」

(→ P.126) 3で表示された画面で、**電話番号** にタッチします。

2 電話番号を1番号ずつタッチして入力します。



- ・市外局番から入力します。
- ・間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

3 **完了** にタッチします。

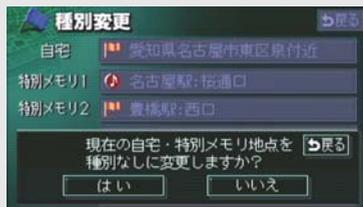
自宅・特別メモリ地点に登録

メモリ地点に登録されている地点を自宅や特別メモリ地点に変更することができます。

1 「メモリ地点の修正・入力」

(→ P.126) 3で表示された画面で、**自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。

2 自宅、または特別メモリ 1～5のいずれかにタッチします。

3 すでに自宅、または特別メモリ地点が登録されているときは、次に表示された画面で、**はい** または **いいえ** にタッチします。

- ・ **はい** にタッチすると、登録されていた地点は、メモリ地点になります。
- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

■ 自宅、特別メモリ地点の解除

自宅、または特別メモリ地点に登録されている地点をメモリ地点に変更することができます。

- 1 「メモリ地点の修正・入力」(→ P.126) 3で表示された画面で、**自宅・特別メモリの種別解除**にタッチします。

- 2 **はい** にタッチします。

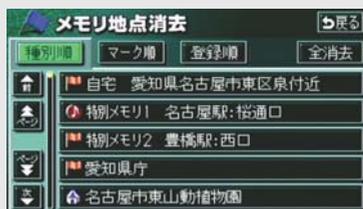


- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

メモリ地点の消去

- 1 「メモリ地点の登録」(→ P.124) 2で表示された画面で、メモリ地点(自宅、特別メモリ、Gメモリ地点含む)の**消去**にタッチします。

- 2 地点名称にタッチします。



- ・ すべてのメモリ地点(自宅、特別メモリ、Gメモリ地点含む)を消去するときは**全消去**にタッチします。

- 3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

2. 迂回メモリ地点の登録

迂回メモリ地点を登録しておく、ルートを探させるとき、登録した地点(エリア)を迂回するルートを探させることができます。工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。迂回メモリ地点は、地図に10カ所まで登録することができます。(10カ所登録されているときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)

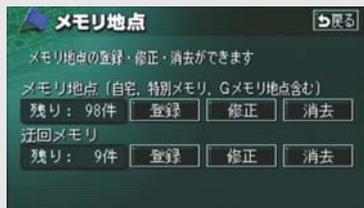
 知識

- ・1/8万図より詳細な地図で登録することができます。
- ・登録した迂回メモリ地点は、住所とマップコードが表示されます。
- ・迂回メモリ地点を通らないと目的地に行けないようなときは、迂回メモリ地点を通るルートが探索されることがあります。
- ・登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が同時に入力されることがあります。

迂回メモリ地点の登録

1 メニュー画面(→P.40)で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**登録**にタッチします。


 知識

迂回メモリ地点が登録されていないときは、**修正**・**消去**が灰色になり、タッチしても操作できません。

3 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。(→P.69、→P.80)



4 **セット** にタッチします。



7 **完了** にタッチします。



5 迂回させる範囲を広くするときは ▲、狭くするときは ▼ にタッチします。



- ・ ▲・▼ の間にある数値は迂回させる範囲の一边の距離になります。



知識

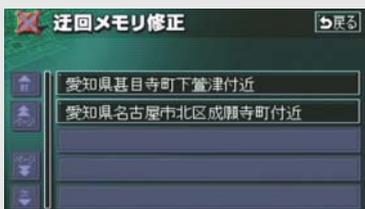
- ・ 最大範囲にすると ▲、最小範囲（迂回地点 ）にすると ▼ が灰色になり、タッチしても操作できません。
- ・ 高速道路（都市高速・有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回させる範囲内に設定しても迂回させることはできません。迂回させたいときは、迂回地点  を道路上に設定してください。

6 **セット** にタッチします。

迂回メモリ地点の修正・入力

1 「迂回メモリ地点の登録」
(→ P.135) 2 で表示された画面で、迂回メモリの **修正** にタッチします。

2 地点名称にタッチします。



3 修正、入力する項目にタッチします。



修正、入力方法については以降のページをご覧ください

- ・ 名称 …………… → P.129
- ・ 地図上の名称表示 …… → P.131
- ・ 位置 …………… → P.132
- ・ 迂回させる範囲を変更するときは、**迂回エリア変更** にタッチすると、「迂回メモリ地点の登録」(→ P.135) 5 の画面が表示されます。

4 **完了** にタッチします。

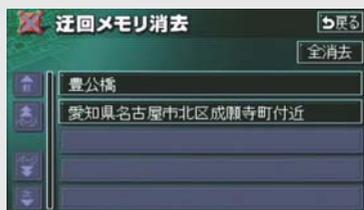


迂回メモリ地点は専用の記号で表示され、記号を変更することはできません。

迂回メモリ地点の消去

1 「迂回メモリ地点の登録」
(→ P.135) 2 で表示された画面で、迂回メモリの **消去** にタッチします。

2 地点名称にタッチします。



- ・ すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去** にタッチします。

3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

6. ナビを使いこなすために

1. 補正が必要なとき

地図の自転車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所に入ったん停車して、現在地の修正を行ってください。



知識

1/8万図より詳細な地図で補正することができます。

現在地の修正

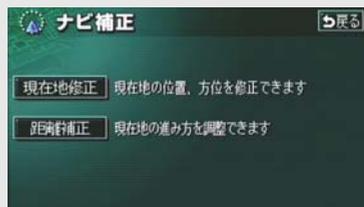
実際の現在地と異なる場所に自転車位置マークが表示されている(自転車位置マークがずれている)とき、自転車位置マークの位置と向っている方向を修正することができます。

1 メニュー画面(→P.40)で、**各種設定**にタッチします。

2 ナビ補正の**補正する**にタッチします。



3 **現在地修正**にタッチします。



4 にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。



5 **セット**にタッチします。

6 方向を反時計まわりに動かすときは、時計まわりに動かすときはにタッチします。



7 **セット**にタッチします。

距離の補正

走行中、地図の自転車位置マークの進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき、自転車位置マークの進み方を修正することができます。

知識

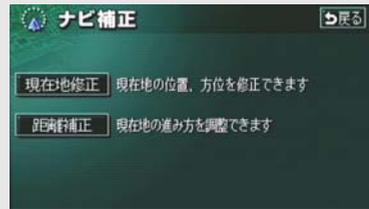
- ・ 新車時は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- ・ 自動補正モード中ではないときも、距離補正の学習機能を持っているため、自転車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- ・ 自動補正モード中は、手動補正をすることはできません。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**各種設定** にタッチします。

2 ナビ補正の **補正する** にタッチします。



3 **距離補正** にタッチします。



4 補正を行います。



初期状態の位置

- ・ 自転車位置マークの進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは  (進める)、早く進むときは  (遅らせる) にタッチします。

知識

- ・ 最も進めると 、最も遅らせると  が灰色になり、タッチしても操作できません。
- ・ **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態にもどります。

5 **完了** にタッチします。

自動補正

タイヤ交換を行ったときは自動補正を行ってください。

「距離の補正」(→ P.139) 4 で表示された画面で、**自動補正** にタッチします。

- ・ 自動補正モード中はタッチスイッチの色が灰色になります。
- ・ GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチの色がもとにもどります。

2. ナビの設定を記憶したいとき

各種ナビ設定の設定状態を 3 パターンまで記憶させておくことができます。

記憶されている中から、ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

記憶することのできる設定項目

項目	ページ
地図向きの設定	54
地図表示モードの設定	55、57
地図表示縮尺の設定	47
2画面時の右画面の設定	56
音量設定	68
メニュー画面の各種設定項目の設定※	40、41
メンテナンス自動通知の設定	233
VICS 地図表示の設定	161
VICS 道路表示内容の設定	160
VICS 割込み設定	167
ETCの設定	261

※車両情報設定は記憶することができません。

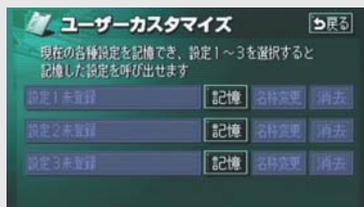
各種ナビ設定の記憶

1 各種ナビ設定を記憶したい状態に設定します。

- ・現在の設定をそのまま記憶するとき、変更する必要はありません。

2 メニュー画面 (→ P.40) で、**ユーザーカスタマイズ** にタッチします。

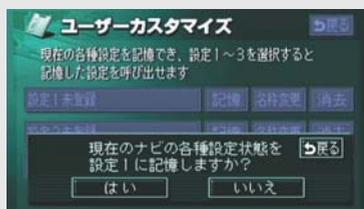
3 設定1～3の右側にある **記憶** にタッチします。



知識

各種ナビ設定が記憶されていないときは、**名称変更**・**消去** が灰色になり、タッチしても操作できません。

4 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。
- ・ 3 ですすでに記憶されている設定を選んだときは、**はい** にタッチすると上書きされます。

5 新規で記憶するときは、次に表示された画面で、名称を入力します。(→P.129)



記憶の呼び出し

「各種ナビ設定の記憶」(→ P.141)
3 で表示された画面で、設定 1～3 のいずれかにタッチします。

- ・ タッチしたタッチスイッチに記憶されている各種ナビ設定の状態に設定を変更します。

名称の変更

1 「各種ナビ設定の記憶」(→ P.141)
3 で表示された画面で、設定 1～3 の右側にある **名称変更** にタッチします。

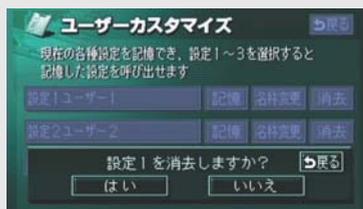
2 修正、入力します。(→ P.129)



各種ナビ設定の記憶の消去

1 「各種ナビ設定の記憶」(→ P.141)
3 で表示された画面で、設定 1～3 の右側にある **消去** にタッチします。

2 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

3. NAVI・AI-SHIFT

NAVI・AI-SHIFT について

NAVI・AI-SHIFT が作動すると、ナビゲーションの道路形状情報（コーナー・交差点）、道路勾配情報、運転者のアクセル・ブレーキ操作の情報をもとに、オートマチックトランスミッションのギヤを6速から3速の間で自動的に切り替えます。

NAVI・AI-SHIFT を作動可能状態にするか、しないか設定することができます。（→ P.147）



警告

- ・ 状況により作動しないことがありますので、NAVI・AI-SHIFT を過信せず、常に道路状況に注意し、安全な速度で走行してください。
- ・ 応急用タイヤ装着時は、NAVI・AI-SHIFT を **しない** に設定してください。

NAVI・AI-SHIFT の作動条件

チェンジレバーがDの位置で、車速が約15～100km/h のとき作動します。



知識

以下のときは、NAVI・AI-SHIFT は作動しません。

- ・ NAVI・AI-SHIFT を **しない** に設定したとき
- ・ クルーズコントロールの制御により走行しているとき
- ・ チェンジレバーがD以外の位置のとき
- ・ 車速が約15km/h以下、または約100km/h以上のとき
- ・ GPSボイスナビゲーションの地図の道路に自車位置マークがのっていないとき。
- ・ GPSボイスナビゲーションが目的地案内をしていないときの交差点走行時。ただし、交差点走行時でも道路状況などによりNAVI・AI-SHIFT が作動する場合があります。

4. 各種設定機能一覧

メニュー画面 (→ P.40) で **各種設定** にタッチすると、各種設定画面が表示されます。

- ・ 各種設定画面から、ナビのいろいろな機能の設定をすることができます。



知識

各種設定画面で、**初期状態** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

設定値の太字は、初期状態で選択されている設定です。

項目名	設定値	ページ
都市高マップ自動表示	<p>「する」 : 都市高速マップが自動的に表示されます。</p> <p>「しない」 : 都市高速マップは自動的に表示されません。</p>	113
レーンリスト自動表示	<p>「する」 : レーンリスト図が自動的に表示されます。</p> <p>「しない」 : レーンリスト図は自動的に表示されません。</p>	106
周辺施設走行中呼出ジャンル	<p>「変更する」 : 走行中に呼び出すことのできる周辺施設のジャンルが変更できます。</p>	66
到着予想時刻表示	<p>「変更する」 : 所要時間を計算する基準である平均車速を変更します。</p>	109
交差点拡大図自動表示	<p>「する」 : 交差点拡大図が自動的に表示されます。</p> <p>「しない」 : 交差点拡大図は自動的に表示されません。</p>	107
高速分岐モード図自動表示	<p>「する」 : 高速分岐案内が自動的に表示されます。</p> <p>「しない」 : 高速分岐案内は自動的に表示されません。</p>	112

項目名	設定値	ページ
3D 交差点拡大図	<p>「する」 : 交差点拡大図が立体的 (3D) に表示されます。</p> <p>「しない」 : 交差点拡大図は立体的 (3D) に表示されません。</p>	109
フロントワイド表示 (ノースアップ時)	<p>「する」 : 進行方向の地図が広く表示されます。</p> <p>「しない」 : 地図の中心に自車位置マークが表示されます。</p>	54
フロントワイド表示 (ヘディングアップ時)	<p>「する」 : 進行方向の地図が広く表示されます。</p> <p>「しない」 : 地図の中心に自車位置マークが表示されます。</p>	54
右画面の地図で表示 (ヘディングアップ時)	<p>「する」 : 進行方向の地図が広く表示されます。</p> <p>「しない」 : 地図の中心に自車位置マークが表示されます。</p>	54
3D 時のルート方向 アップ	<p>「する」 : ルートが表示されている方向の地図が広く表示されます。</p> <p>「しない」 : 自車位置マークの向きが画面上向きになるように表示されます。</p>	59
昼の地図色	<p>昼画の地図表示色を変更します。</p> <p>「ノーマル」「フレッシュ」「クール」「シック」「ウォーム」</p>	53
夜の地図色	<p>夜画の地図表示色を変更します。</p> <p>「ノーマル」「フレッシュ」「クール」「シック」「ウォーム」</p>	53
3D 地図表示設定	<p>「変更する」 : 3D 表示にしたときの視点を変更します。</p>	58
立体ランドマーク表示	<p>「する」 : 立体ランドマークが表示されます。</p> <p>「しない」 : 立体ランドマークは表示されません。</p>	61
シーズンレジャーランド マーク表示	<p>「する」 : シーズンレジャーランドマークが表示されます。</p> <p>「しない」 : シーズンレジャーランドマークは表示されません。</p>	60
地図スクロール時の 地名表示	<p>「する」 : 地名などが表示されます。</p> <p>「しない」 : 地名などは表示されません。</p>	46
画面切り替え時の 動画表現	<p>「する」 : アニメーションのように表現されて画面が表示されます。</p> <p>「しない」 : 画面切り替え時のアニメーション表現をしません。</p>	60

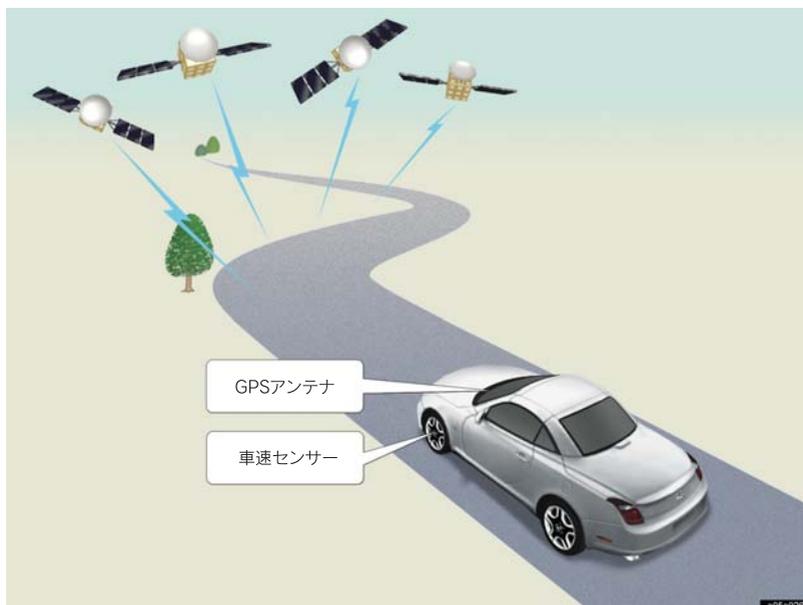
項目名	設定値	ページ
ビジュアルシティマップ表示	<p>「する」 : ビジュアルシティマップ表示されます。</p> <p>「しない」 : ビジュアルシティマップ表示されません。</p>	60
交通事故多発地点マーク表示	<p>「する」 : 交通事故多発地点マークが表示されます。</p> <p>「しない」 : 交通事故多発区間マークは表示されません。</p>	61
料金案内	<p>「する」 : 料金案内されます。</p> <p>「しない」 : 料金案内されません。</p>	110
VICS 渋滞・規制音声自動発声	<p>「する」 : VICS 情報が音声案内されます。</p> <p>「しない」 : VICS 情報は音声案内されません。</p>	164
自動音声案内	<p>「する」 : 音声で案内されます。</p> <p>「しない」 : 音声で案内されません。</p>	114
県境案内	<p>「する」 : 県境案内されます。</p> <p>「しない」 : 県境案内されません。</p>	62
踏切警告	<p>「する」 : 踏切警告が行われます。</p> <p>「しない」 : 踏切警告は行われません。</p>	62
合流警告	<p>「する」 : 合流警告が行われます。</p> <p>「しない」 : 合流警告は行われません。</p>	62
カーブ警告	<p>「する」 : カーブ警告が行われます。</p> <p>「しない」 : カーブ警告は行われません。</p>	62
他モード時の案内	<p>「する」 : ナビゲーション以外の画面でも音声による目的地案内をします。</p> <p>「しない」 : 他モードに切り替えたとき、音声案内されません。</p>	115
操作説明音声	<p>「する」 : 操作説明音声が出力されます。</p> <p>「しない」 : 操作説明音声は出力されません。</p>	68
ハートフル音声	<p>「する」 : ハートフル音声が出力されます。</p> <p>「しない」 : ハートフル音声は出力されません。</p>	68
自動再探索	<p>「する」 : 自動的に再探索されます。</p> <p>「しない」 : 自動的に再探索されません。</p>	120
渋滞考慮探索	<p>「する」 : 渋滞・規制情報が考慮されたルートが探索されます。</p> <p>「しない」 : 渋滞・規制情報が考慮されたルートは探索されません。</p>	169
季節規制メッセージ表示	<p>「する」 : メッセージが表示されます。</p> <p>「しない」 : メッセージは表示されません。</p>	90

項目名	設定値	ページ
音声認識モード切替	「標準」：使用できるコマンドがよく使うコマンドに限定されます。 「拡張」：すべてのコマンドが使用できます。	198
車両情報設定	「変更する」：料金の計算、および提携駐車場を検索させるときの基準である車両情報が変更できます。	111
スイッチ表示設定	「変更する」：  にタッチしたときに表示させたいタッチスイッチが変更できます。	47
NAVI・AI-SHIFT	「する」：NAVI・AI-SHIFT が作動します。 「しない」：NAVI・AI-SHIFT は作動しません。	143
目的地履歴の消去	「消去する」：目的地履歴を消去できます。	104
ナビ補正	「補正する」：現在地の修正、距離の補正をすることができます。	138、 139

5. GPS について

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は、米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個の人工衛星を利用して、利用者の現在位置 (緯度・経度など) を知ることができるものです。

このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して、ナビゲーションを行っています。



GPS 情報を利用できないとき

以下のようなときは、GPS 情報を利用できないことがあります。

- ・ビル・トラック・トンネルなどで人工衛星の電波が遮断されるとき
- ・GPS アンテナの上に物を置くなどして電波が遮断されるとき
- ・人工衛星が電波を出していないとき (米国の追跡管制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まる場合があります。)
- ・デジタル式携帯電話 (1.5GHz) を GPS アンテナ付近で使用したとき

システムの特性上、避けられないズレ

このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っています。人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2 個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすることはできません。

6. 地図について

道路・地名・施設情報・料金は地図 DVD-ROM 作成後、変更されることがありますので、現場の状況と異なることがあります。*

※最新の地図DVD-ROMの購入を希望されるかたは、レクサス販売店にご相談ください。

ただし、地図 DVD-ROM の更新版の発行は、予告なく終了することがあります。

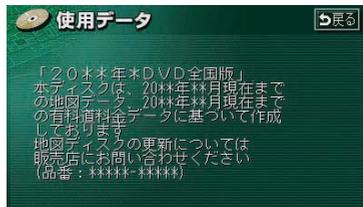
なお、この GPS ボイスナビゲーションシステムの「地図」は国土交通省 国土地理院発行の地形図、および地勢図をもとに、財団法人 日本デジタル道路地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社 ゼンリンの地図情報を付加して、株式会社 トヨタマップマスターが製作したものです。

知識

- ・ 地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規開通などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら、道路・地名・施設情報・料金などは日々刻々と変化しており、その性質上、道路の抜け、道路形状・道路名称・施設名称・料金間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。
- ・ 幅が 3m 未満の区間を含む道路は、原則として地図 DVD-ROM に収録されていません。道路工事や最新の測量により、道路の幅が 3m 未満の区間を含むと判定された道路は、地図データベースの更新時に削除されることがあります。

地図 DVD-ROM の情報を見るには

地図 DVD-ROM に収録されているデータベースなどの情報を見ることができます。



※画面は表示例であり、地図 DVD-ROM の作成時期・種類等によって表示内容が異なります。

- ・ 地図 DVD-ROM の出し入れについては、→ P.18 をご覧ください。

メニュー画面 (→ P.40) で、**使用データ** にタッチします。

地図のスケール表示について

地図左上に表示される「100m」の
 の長さが約 100m であり、表示されている地図が 1/1 万縮尺であることを示しています。



地図の縮尺の切り替えについては、「**地図縮尺の切り替え**」(→ P.47) をご覧ください。



知識

1/2500 図は市街図表示
 (→ P.48) に切り替えたとき、表示させることができます。

スケール表示	縮尺
	1/2500
	1/5 千
	1/1 万
	1/2 万
	1/4 万
	1/8 万
	1/16 万
	1/32 万
	1/64 万
	1/128 万
	1/256 万
	1/512 万
	1/1024 万
	1/2048 万

地図記号・表示について

表示		内容
		高速道路（都市高速道路・有料道路を含む）
		国道
		主要道
		都道府県道
		その他の道路（幅 5.5m 以上）
		その他の道路（幅 3.0m 以上）
		トンネル、または整備計画区間（各道路で表示色は異なります。）
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地

- ・ VICS 情報を表示する設定になっているときは、道路の表示色は異なります。（→ P.177）

記号	記号	内容
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京 23 区役所
		町村役場・東京以外の区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
		IC（インターチェンジ）
		SA（サービスエリア）
		PA（パーキングエリア）
		スマート IC （ETC 専用インターチェンジ）
		信号機
		駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾
		空港・飛行場
		学校
		幼稚園
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		テパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場

記号		内容
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリナー・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設
		通常の踏み切り
		ボトルネック踏み切り※
		レクサス販売店

・表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設が代表して1つのマークで表示されることがあります。

・右側の表示・記号は、ビジュアルシティマップ表示にしたときのものです。
(→ P.60)

※列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏切。

・地図 DVD-ROM に収録されているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省の資料を参考に作成してあります。

地図データベースについて

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部、または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土交通省 国土地理院発行の 2.5 万分の 1 地形図、および 5 万分の 1 地勢図を使用しました。

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省 国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人 日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

© 財団法人 日本デジタル道路地図協会

© 株式会社 ゼンリン & 株式会社 トヨタマップマスター & 株式会社 昭文社

交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法にもとづき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、財団法人 日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

著作権及び使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は、財団法人 日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は、株式会社 ゼンリンが取得しています。

この地図に使用している交通規制データを、無断で複写複製・加工、または改変することはできません。

© TMT

交通事故多発地点マークについて

地図 DVD-ROM に収録されている事故多発地点データは、警察庁及び国土交通省のデータをもとに作成してあります。

7. 知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
自宅が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、 自宅に戻る または 自宅周辺 にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。 (→ P.124)
特別メモリ地点が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	特別メモリ地点が登録されていないときに、特別メモリ周辺 1 ～ 5 または特別メモリに行く 1 ～ 5 にタッチしたため。	特別メモリ地点を登録してからお使いください。(→ P.124)
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する施設の地点が特定できません 周辺の地図を表示します	検索された施設の正確な所在地が特定できず、所在地の住所を代表する地点を表示したため。	実際の施設の所在地をご確認ください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	1/8 万図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(現在地画面のワンタッチメモリ地点登録のときを除く)	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(1/8 万図以下)で行ってください。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するとき、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。

メッセージ	原因	処置
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、河川などが近くにあるため。	はい にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。 表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ にタッチしてください。
目的地周辺に線路があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、線路が近くにあるため。	
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。(→ P.124)
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点を登録した数が106カ所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。(→ P.134)

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らないときは、レクサス販売店で点検を受けてください。

症状	考えられること	処置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。(→ P.45)
自車位置マーク  が表示されません。		
GPS マークが表示されない。	GPS 情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPS アンテナ上部 (→ P.24) に物が置いてあるときは、移動させてください。
音声案内が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。(→ P.105)
	案内の音量が小さく (音声 OFF) になっていませんか。	音量を大きくしてください。(→ P.68)

症 状	考えられること	処 置
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。(→ P.21)
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク  が表示されている。(自車位置マーク  がずれている。)	人工衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自車位置マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク  がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。) GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所に行ったん停車して、現在地の修正を行ってください。(→ P.138)
リストの中に目的の名称がない	リストをページごと、または50音ごとに飛ばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください。(→ P.42)

精度について

以下のようなときは、故障ではありません。



知識

このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。
タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(→ P.140)

■ 以下のような車両の状態（走行場所や運転条件）のときは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）ことがあります。

- ・ 角度の小さな Y 字路を走行しているとき、他方の道に自車位置マークが表示されることがあります。
- ・ 隣の道路に自車位置マークが表示されることがあります。
- ・ 市街図を表示させているとき、自車位置マークやルート表示が反対車線や道路以外の場所に表示されることがあります。
- ・ 市街図から市街図以外の縮尺の地図に切り替えたとき、ほかの道路に自車位置マークが表示されることがあります。
- ・ フェリー、車両運搬車などで移動したあと、自車位置マークが移動前の位置になっていることがあります。
- ・ 自車位置マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行したとき
- ・ バッテリーターミナルを脱着したあと
- ・ らせん状の道路を走行しているとき
- ・ 勾配の急な山岳等を走行しているときや急カーブを走行しているとき
- ・ 地下駐車場や立体駐車場などでの切り返しや、ターンテーブルで回転をしたあと、一般道路に出たとき
- ・ 渋滞・交差点の手前などで、発進・停止を繰り返したときや徐行運転時
- ・ 砂、砂利、雪道などのすべりやすい道路を走行しているとき
- ・ タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- ・ タイヤを交換したとき（とくに応急用タイヤ、スタッドレスタイヤ使用時）
- ・ 指定サイズ以外のタイヤを使用したとき
- ・ タイヤの空気圧が4輪とも指定の空気圧でないとき
- ・ 摩耗したタイヤに交換したとき（2シーズン目以降のスタッドレスタイヤなど）
- ・ ビルの近くを走行したとき
- ・ ルーフキャリアを取りつけたとき
- ・ 高速走行中、長距離のルート探索を行ったとき

以上のようなときでも、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

**■ 探索条件や走行場所により、以下のように適切な目的地案内が行われな
ないことがあります。**

- ・ 直線道路走行中に、直進の案内が行われることがあります。
- ・ 交差点で曲がるのに、案内が行われなないことがあります。
- ・ 案内が行われなない交差点があります。
- ・ Uターン禁止の場所で、Uターンするルートの案内が行われることがあります。
- ・ 実際には通行できない道（進入禁止の道路、工事中の道路など）の案内が行われ
ることがあります。
- ・ 目的地までの道路がなかったり、細い道路しかないときは、目的地から離れた所
までしか目的地案内が行われなないことがあります。
- ・ ルートからはずれたとき（手前の交差点などで曲がったときなど）、音声案内が
誤って出力されることがあります。

■ ルート再探索時、以下のようなことがあります。

- ・ 再探索時のルートの表示が、次の右左折までに間に合わないことがあります。
- ・ 高速走行時の再探索時間が長いことがあります。
- ・ 再探索時に、ルートが遠まわり（大まわり）になることがあります。
- ・ 通過するはずの目的地を通らずに最終の目的地に向かうとき、再探索すると、通
過するはずの目的地へもどるルートが表示されることがあります。
- ・ 再探索しても、ルートがかわらなないことがあります。
- ・ ルートが探索されなないことがあります。

MEMO

6

ナビを使いこなすために

1. VICS 情報を表示する

表示させたい VICS 情報の決定

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 **表示設定** にタッチします。



4 表示させたい VICS 情報の項目にタッチします。

作動表示灯

作動表示灯



タッチスイッチ	内容
渋滞・混雑	渋滞・混雑している道路の表示
空き道	空いている道路の表示
規制情報	事象・規制のある道路の表示
駐車場	駐車場情報の表示

・ 作動表示灯が点灯している項目が表示されます。

5 **完了** にタッチします。

地図に VICS 情報が表示されないときは、「VICS 情報の表示」(→ P.161) をご覧ください。

VICS 情報の表示

地図に VICS 情報（VICS 記号・表示）を表示させることができます。
（→ P.177）

通常の地図



タイムスタンプ

ハイウェイモード



知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示させることができますが、VICS 記号によっては、1/8 万図では表示されない記号もあります。
- ・ VICS 情報の表示で、**一般道のみ** に設定しているときも、ハイウェイモード（→ P.50）では VICS 情報が表示されます。**非表示** に設定しているときは、VICS 情報は表示されません。

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 VICS 情報を表示させたい道路を選択します。



タッチスイッチ	内容
全て	一般道路・高速道路両方
高速道のみ	高速道路のみ
一般道のみ	一般道路のみ

4 選択した道路の VICS 情報が表示されます。

- ・ VICS 情報が表示されたときは、タイムスタンプが表示されます。

タイムスタンプについて

- ・ タイムスタンプは、VICS 情報が提供された時刻を示しています。
(VICS 情報が受信された時刻ではありません。)
- ・ タイムスタンプは、VICS 情報が継続して受信されないと、約 30 分後に自動的に消去され **[--:--]** の表示になります。
- ・ VICS 情報が受信されていて、地図に表示する情報がないときも、表示が **[--:--]** になります。
- ・ 目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、ルート上 (約 10km 以内) に VICS 情報があると色が変わります。
 - ・ 赤色 (**8:00**)
……渋滞情報があります。
 - ・ 橙色 (**8:00**)
……混雑情報があります。
 - ・ 黄色 (**8:00**)
……交通規制情報があります。
- ・ VICS 情報が受信されていないときは、VICS の文字が灰色になります。
- ・ タイムスタンプが緑色になっているとき、タイムスタンプにタッチすると、渋滞・規制音声案内を出力させることができます。(→ P.164)

VICS 記号の内容の表示

規制情報の記号、または駐車場情報の記号にタッチします。



知識

VICS 記号によっては、内容が表示されない VICS 記号もあります。

VICS 情報の消去

1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 **非表示** にタッチします。



- ・ タイムスタンプも表示されなくなります。

2. VICS 情報の活用

渋滞・規制音声案内

目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、ルート上（約 10km 以内）の VICS 情報の案内が音声で出力されるようにすることができます。

以下のようなときに、音声案内が出力されます。

〔音声案内の例〕

■ VICS 表示がある地点

「およそ 1km 先、渋滞があります。」

■ VICS 記号のある地点

「およそ 5km 先、電気工事のため、車線規制中です。」

音声案内はあくまでも参考としてください。

渋滞・規制音声自動発声を出力するか、出力しないか設定することができます。（→ P.146）

 知識

- ・ 上記の〔音声案内の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が出力されることがあります。
- ・ 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が出力されることがあります。

渋滞・規制音声案内の再出力

一度出力された渋滞・規制音声案内を再度出力させることができます。

地図を表示させているときに、タイムスタンプにタッチします。



タイムスタンプ

- ・ 一度音声案内が出力されるとタイムスタンプが緑色（タッチスイッチ）になり操作することができます。

 知識

VICS 渋滞・規制音声自動発声が **しない** に設定されていても、タイムスタンプが緑色になっていれば、タッチすると渋滞・規制音声案内を出力させることができます。

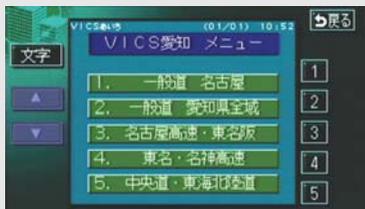
VICS 図形情報の表示

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**VICS** にタッチします。

2 **FM 図形** にタッチします。



3 図形情報の番号 (**1** · **2** · **3** …) にタッチします。



・ **文字** にタッチすると、VICS 文字情報が表示されます。(→ P.166)

4 **▲** · **▼**、または **自動送り** にタッチします。



前回図形情報を表示させたときに自動送りを選択していると、情報を表示すると同時に自動送りが開始されます。

- ・ **▲** · **▼** にタッチすると、図形情報のページを 1 ページずつ送ることができます。
- ・ **自動送り** にタッチすると、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。走行中は自動送りできません。
- ・ 図形情報の自動送りを中止するときは、**停止** にタッチします。また、自動送り中に **▲** · **▼** にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは中止されます。
- ・ **文字** にタッチすると、VICS 文字情報が表示されます。(→ P.166)
- ・ **目次** にタッチすると、3 の画面が表示されます。

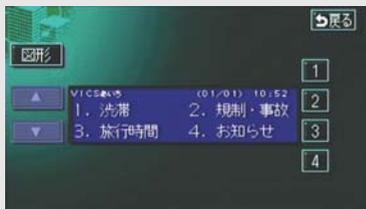
VICS 文字情報の表示

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**VICS** にタッチします。

2 **FM 文字** にタッチします。

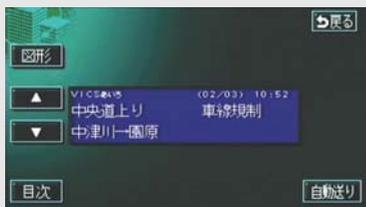


3 文字情報の番号 (**1** · **2** · **3** …) にタッチします。



・ **図形** にタッチすると、VICS 図形情報が表示されます。(→ P.165)

4 **▲** · **▼**、または **自動送り** にタッチします。



前回文字情報を表示させたときに自動送りを選択していると、情報を表示すると同時に自動送りが開始されます。

- ・ **▲** · **▼** にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- ・ **自動送り** にタッチすると、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。走行中は自動送りできません。
- ・ 文字情報の自動送りを中止するときには、**停止** にタッチします。また、自動送り中に **▲** · **▼** にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは中止されます。
- ・ **図形** にタッチすると、VICS 図形情報が表示されます。(→ P.165)
- ・ **目次** にタッチすると、3の画面が表示されます。

割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示

ビーコンユニットを装着したとき

ビーコンからのVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。



- ▲・▼ にタッチして、割り込み情報を切り替えます。
 - 文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、**図形**（図形情報を表示させているときは**文字**）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。
- 表示消** にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、もとの画面にもどります。表示時間は調整することができます。（→P.168）



表示させている画面により、割り込み情報が表示されないことがあります。

割り込み情報の表示のON・OFF

割り込み情報を表示するか、表示しないか選ぶことができます。

1 メニュー画面（→P.40）で、**VICS** にタッチします。

2 **割込設定** にタッチします。



3 割り込み情報の項目の**する**、または**しない** にタッチします。



4 **完了** にタッチします。

以下の設定を変更することができます。

■ 注意警戒情報

注意警戒情報の表示

■ ビーコン文字情報

文字情報の表示

■ ビーコン図形情報

図形情報の表示



知識

割り込み情報が「しない」に設定されていても、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または図形情報）が表示されます。

割り込み情報の表示時間調整

割り込み情報が表示されてから、もとの画面にもどるまでの時間を調整することができます。

1 「割り込み情報の表示の ON・OFF」(→ P.167) 3 で表示された画面で、自動割り込みの表示時間の 、または にタッチして調整します。

- ・ 表示時間を長くするときは 、短くするときは にタッチします。(タッチするたびに、5 秒ずつ変更されます。)

2 **完了** にタッチします。



知識

最長 (30 秒) にすると 、最短 (5 秒) にすると が灰色になり、タッチしても操作できません。

割り込み情報の呼び出し

割り込み情報の表示を、「しない」に設定しているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

1 メニュー画面 (→ P.40) で、**VICS** にタッチします。

2 **割込情報** にタッチします。



知識

提供時刻より約 30 分以上経過した割り込み情報は、表示させることができません。

3 ・ にタッチして、割り込み情報を切り替えます。



- ・ 文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、**図形** (図形情報を表示させているときは **文字**) にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

渋滞考慮探索

ビーコンユニットを装着したとき

ビーコンからの VICS 情報が受信されたとき、受信された渋滞・規制情報が考慮されたルートを探索させることができます。



渋滞考慮探索をするか、しないか設定することができます。(→ P.146)



知識

現在地から約 10km 以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮されません。

3. VICS 放送局の選択

放送局の選択

VICS 情報を提供している FM 放送局を選ぶことができます。

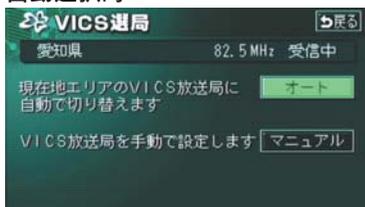
- 1 メニュー画面 (→ P.40) で、**VICS** にタッチします。

- 2 **VICS 選局** にタッチします。



- ・表示される画面は、前回選択していたモード (自動選択、または手動選択) により異なります。

自動選択時



手動選択時



- ・通常は、**オート** (自動選択) にしておいてください。
「オート」で受信されないときのみ、**マニュアル** (手動選択) で放送局 (または放送エリア) を選択してください。



新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

自動選択

現在地がある都道府県の、VICS 提供 FM 放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

「放送局の選択」(→ P.170) で表示された手動選択時の画面で、**オート** にタッチします。

手動選択（エリア選択）

選んだ都道府県の VICS 提供 FM 放送局が受信されます。受信状態が変わると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

- 1 「放送局の選択」(→ P.170) で表示された自動選択時の画面で、**マニュアル** にタッチします。

- 2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。



- ・ 放送局の電波が受信されると、「受信中」が表示されます。

- 3 **完了** にタッチします。

手動選択（周波数選択）

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

- 1 「放送局の選択」(→ P.170) で表示された自動選択時の画面で、**マニュアル** にタッチします。

- 2 **TUNE ▲**・**TUNE ▼** にタッチして、放送局の周波数を選びます。



- ・ 放送局の電波が受信されると、「受信中」が表示されます。

- 3 **完了** にタッチします。

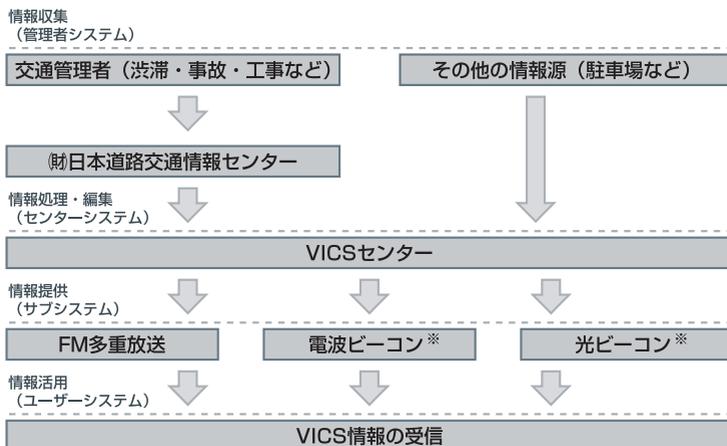
4. VICS の概要

VICS とは

VICS (Vehicle Information and Communication System : 道路交通情報通信システム) は、渋滞や事故・工事・所要時間・駐車場混雑状況などの道路交通情報をリアルタイムに送信し、ナビゲーションなどの車載のモニターに表示するシステムです。また、道路交通情報の提供を通して、安全性の向上・交通の円滑化による環境の保全などを促進することを目的としています。

VICS サービスの仕組み

VICS は大きく分けて「情報収集」、「情報処理・編集」、「情報提供」、「情報活用」の4つのブロックから成り立っています。



VICS リンクデータベースの著作権は、財団法人 日本デジタル道路地図協会・財団法人 日本交通管理技術協会 (TMT) が有しています。

VICS、およびこの機器に付与された  のロゴマークは財団法人 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

※電波ビーコン・光ビーコンは、販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときのみ受信することができます。

VICS について

VICS のメディア

VICS は、FM 多重放送・電波ビーコン※・光ビーコン※の 3 つのメディアを受信することができます。

・3 つのメディアはそれぞれ特長が異なります。

※電波ビーコン・光ビーコンは、販売店装着オプションのビーコンユニットを装着したときのみ受信することができます。

■ FM 多重放送

FM 多重放送は、VICS 提供 FM 放送局（NHK-FM）から電波の届く範囲の車両に VICS 情報の提供が行われます。

■ 電波ビーコン

電波ビーコンは、おもに高速道路の路側に設置されており、その地点を通過する車両に VICS 情報の提供が行われます。

■ 光ビーコン

光ビーコンは、おもに一般道路の各車線ごとに設置されており、その車線を通過する車両に VICS 情報の提供が行われます。

VICS の運用時間

24 時間運用されています。

ただし、FM 多重放送は、第 1、第 3 月曜日の AM1:00 ~ 5:00 の間はメンテナンスのため休止する場合があります。

- ・休止時間については、VICS FM 多重放送の「お知らせ」で案内します。
- ・VICS の運用時間は予告なく変更・廃止されることがあります。

VICS 情報を受信できないとき

この DVD ナビゲーションは、以下のようなとき VICS 情報を受信できません。

- ・AM 放送（交通情報放送を含む）を受信しているとき
- ・VICS 提供 FM 放送局以外の FM 放送を受信しているとき
- ・オーディオの電源が OFF のとき
- ・TV 映像をご覧になっているとき

知っておいていただきたいこと

- ・ 提供される VICS 情報はあくまでも参考としてください。(提供される VICS 情報は、最新ではないことがあります。)
- ・ 電波や光の信号がうまく受信されないときは、一部の表示が乱れることがありますが、新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。
- ・ VICS の表示内容は、VICS センターが提供していますので、本書の画面と実際の画面は異なることがあります。
- ・ VICS 情報が発信されている地域により、情報の内容は異なります。
- ・ VICS による交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により、一部の情報が表示されなくなることがあります。

FM 多重放送特有の事項

- ・ FM 多重放送は、一定周期で情報が更新されますので、情報が揃うのに時間がかかることがあります。
- ・ 以下のようなときは、VICS 情報が受信されないことがあります。
 - ・ トンネルの中にいるとき
 - ・ 高層ビルの谷間にいるとき
 - ・ 高架道路の下にいるとき
 - ・ 盆地にいるとき
 - ・ 大型車とすれちがったとき

電波ビーコン特有の事項

- ・ 電波ビーコンは、直線的にしか電波が届きません。
- ・ 以下のようなときは、VICS 情報が受信されないことや誤って受信されることがあります。
 - ・ 電波ビーコンを発信する路側に街路樹が茂っているとき
 - ・ トンネルの中にいるとき
 - ・ 高架道路の下にいるとき
 - ・ 大型車と並んで走行しているとき
 - ・ アンテナ付近に障害物があるとき
 - ・ 高速道路の下的一般道路を走行しているとき、高速道路の電波ビーコンが受信されることがあります。

光ビーコン特有の事項

以下のようなときは、VICS 情報が受信されないことや誤って受信されることがあります。

- ・ 太陽と重なったとき
- ・ 雪が積もっているときやフロントガラスがよごれているとき
- ・ アンテナ付近に障害物があるとき

VICS の用語

より有効に VICS を利用していただくために、以下の用語の説明をご一読ください。

■ 緊急情報

津波情報などの緊急に伝達される必要のある情報の場合、このシステムでは、ほかの情報より優先して提供・表示されます。

知識

- ・ FM 多重にて緊急情報を受信すると、自動的に緊急情報の表示画面に切り替わりします。(オーディオの電源が OFF のときは切り替わりません。) また、販売店装着オプションのビーコンユニットを装着し、電波ビーコン・光ビーコンにて緊急情報を受信した場合は、オーディオの電源を OFF にしていても割り込み情報を表示します。
- ・ 緊急情報を連続して受信しているときはもとの表示画面に戻すことができません。もとの表示画面に戻りたいときは、オーディオの電源を OFF にし FM 多重放送の受信を中止してください。

■ 交通情報関連の用語

- (1) 渋滞：交通の流れが非常に悪い状態を示します。
- (2) 混雑：交通の流れがやや悪い状態を示します。

■ 駐車場・SA・PA 関連の用語

- (1) 空車：駐車場 (SA・PA) の利用が可能な状態を示します。
- (2) 混雑：駐車場 (SA・PA) において、利用率が高い状態を示します。
- (3) 満車：駐車場 (SA・PA) において、ほぼ満車の状態を示します。
- (4) 不明：駐車場 (SA・PA) の情報がない状態を示します。
- (5) 閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態を示します。

VICS の問い合わせ先

■ 以下の内容は、レクサス販売店にご相談ください。

- ・ VICS 車載機の調子・機能・使用方法・その他に関するもの。
- ・ VICS 情報の表示に関するもの。
- ・ VICS のサービスエリアに関するもの。
- ・ その他上記に類するもの。

■ 以下の内容は、VICS センターにご相談ください。

- ・ VICS 文字情報・VICS 図形情報に関するもの。
- ・ VICS の概念・事業計画（サービスエリアの計画）に関するもの。

VICS センター

- ・ 電話番号（受け付け時間…9：30～17：45、土曜・日曜・祝日を除く）
 - 0570 - 00 - 8831（全国共通）（PHS を除く）
 - 03 - 3592 - 2033（東京）（PHS 専用）
 - 06 - 6209 - 2033（大阪）（PHS 専用）
- ・ FAX 番号（受け付け時間…24 時間）
 - 03 - 3592 - 5494

VICIS 記号・表示について

表示	道路の種類
	VICIS 対象道
	VICIS 非対象道
	通行止めの区間
	渋滞している道路
	混雑している道路
	すいている道路

※夜画のときは白色で表示されます。

記号	駐車場・SA・PA 情報
	駐車場（空車）
	駐車場（混雑）
	駐車場（満車）
	駐車場（不明）
	駐車場（閉鎖）
	SA・PA（空車）
	SA・PA（混雑）
	SA・PA（満車）
	SA・PA（不明）
	SA・PA（閉鎖）

記号	規制情報
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	地震警戒宣言
	工事

記号	規制情報
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入口閉鎖
	大型車両通行止め
	入口規制
	出口規制
	速度規制
	イベント

- ・表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数のVICIS 情報が代表して 1 つの記号で表示されることがあります。

MEMO

1 テレビの使い方

テレビをご覧になる前に	180
音量・音質の調整	180
テレビの使い方	180

1. テレビの使い方

テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチが ACC、または ON で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみテレビをご覧になることができます。(テレビモードを選択していても、走行中は音声だけになります。)

- ・ テレビが表示されないときは、**TV** を押します。(→ P.180)

■ アナログテレビ放送について

2011年 アナログテレビ
放送終了 総務省

アナログテレビ放送は、2011年7月に終了し、地上デジタルテレビ放送に移行します。アナログテレビ放送終了後はアナログテレビを視聴することができなくなります。

□ 知識

- ・ 液晶ディスプレイは、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりします。
- ・ 太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見にくくなります。
- ・ テレビの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を次に説明します。
 - ・ 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
 - ・ ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

□ 知識

- ・ 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなる場合があります。
- ・ 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- ・ 地上デジタルテレビジョン放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため一部地域において UHF 放送のチャンネル変更が行われています。そのため、以下の現象が起こる可能性があります。
 - ・ 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる。
 - ・ 今まで見ていたチャンネルが急に別の放送局の映像に変わる。このような現象は、チャンネル変更によって生じる現象で、機器の故障・不具合ではありません。これらの場合は、AUTO.P スイッチ(→ P.182) やチャンネルスイッチ(→ P.181) でもう一度ご希望のチャンネルの設定を行ってください。

音量・音質の調整

オーディオのスイッチで行います。

- ・ 「SC430 取扱説明書」の「オーディオの使い方」の項目をご覧ください。

テレビの使い方

テレビをご覧になっているとき(音声のみを聞いているときを含む)に、**TV**(TV スイッチ)を押すと、操作画面が表示されます。

設定 にタッチすると設定画面が表示されます。

決定 にタッチすると操作画面、設定画面が解除されます。

- ・ 画面外のスイッチは、操作画面や設定画面が表示されていないときでも操作することができます。

■ 操作画面



■ 設定画面



放送を受信できても、放送局名が表示されないことがあります。

知識

1 TV (テレビ) スイッチ

スイッチを押すと、テレビの電源を入れることができ、テレビ操作画面が表示されます。

2 チャンネルスイッチ

放送局のチャンネルを選択することができます。

・チャンネルを

- ・大きい方へ選択するときはスイッチの ▲ 側
- ・小さい方へ選択するときはスイッチの ▼ 側

にタッチします。

- ・スイッチを“ピー”と音がするまでタッチし続けると、自動で受信可能なチャンネルを選択します。
- ・受信感度が良く、現在画面に表示されているチャンネルに一番近いチャンネルを自動で選択します。
- ・途中で止めたいときは、もう一度スイッチにタッチします。



知識

地域や車の向きなどの条件により、すべてのチャンネルの受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

3 局名スイッチ

テレビを受信したとき、同じチャンネルを使用している複数の放送局の放送地域が重なり合っている地域では、ご覧（お聞き）になっている放送局と表示されている放送局名が異なる場合があります。そのような地域では、局名スイッチが表示されます。

スイッチにタッチして、ご覧（お聞き）になっている放送局の放送局名を選択します。（最大で 3 つの放送局名から選択することができます。）



知識

放送を受信できても、放送局が表示されないことがあります。

4 マルチ画面スイッチ

スイッチにタッチすると、マルチ画面（プリセットスイッチに表示されているチャンネルの映像を、最大8局まで同時に見ることができる画面）になります。お好みの映像にタッチして、放送局を選択します。

- 映像にタッチし続けても、チャンネルを記憶させることはできません。

マルチ画面



5 プリセットスイッチ

放送局のチャンネルをあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでそのチャンネルを選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくご覧になる放送局のチャンネルを記憶させておくことで便利です。
- スイッチにタッチすると、そのスイッチに記憶されているチャンネルが選択されます。
- 8局までチャンネルを記憶させることができます。

■ チャンネルを記憶させるには

- 1 チャンネルスイッチで記憶させたいチャンネルを選択します。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピー”と音がするまでタッチし続けます。
 - 記憶されたチャンネルがスイッチに表示されます。



知識

バッテリー交換やヒューズ交換などでテレビとバッテリーとの接続が断れたときには、記憶されていたチャンネルはすべて消去されます。上記手順で再度記憶させてください。

6 AUTO.P (オートプリセット) スイッチ

自動で受信可能なチャンネルを、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

- 旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

■ チャンネルを記憶させるには

AUTO.P スイッチを“ピー”と音がするまでタッチし続けます。

- 画面に「AUTO.P」の表示が出ます。
- 記憶されたチャンネルがスイッチに表示されます。
- AUTO.P スイッチにタッチするたびに、新たにチャンネルを記憶しなおします。
 - 自動でチャンネルを記憶させても、スイッチにタッチする前（「AUTO.P」の表示が出ていないとき）に記憶させたチャンネルは消去されません。

8 VIDEO (ビデオ) スイッチ

販売店装着オプションの VTR アダプターを取りつけたときのみ表示されます。

スイッチにタッチすると、ビデオモードに切り替わり、接続した機器（ビデオなど）の映像を表示させることができます。

ビデオモードで、**TV** にタッチすると、テレビモードに切り替わります。

ビデオモード



9 WIDE MODE (ワイドモード) スイッチ

ワイド画面モードを切り替えることができます。(→ P.22)

4

音声操作システム

1 はじめに

音声操作システムについて	186
各部の名称	187

2 標準モードで使う

基本操作を覚える	188
音声認識操作ヘルプを使う	190

3 音声操作の使用例（標準モード）

周辺施設を表示する	192
自宅を目的地に設定する	193
施設名で検索する	193
住所で検索する	197

4 拡張モードで使う

拡張モードでできること	198
音声認識モードを設定する	198
拡張モードでの変更点	199
近くの施設を探す	199
ジャンルで検索する	200
数字（電話番号、郵便番号、 マップコード）で検索する	202
メモリ地点で検索する	204
知りたいインフォ機能	205
オーディオを操作する	205

5 音声認識コマンド一覧

ナビ操作	207
目的地設定	216
周辺施設	218
知りたいインフォ	219
その他	221

音声操作システムについて

音声操作システム（音声認識用マイク&トークスイッチ）を使用することにより、音声認識コマンドを発声して、ナビゲーションやオーディオなどの操作を行うことができます。

音声操作システムは、「標準モード」と「拡張モード」を用意しています。音声操作に慣れるまでは、まず「標準モード」をご利用ください。

使用できるコマンドについては、次のいずれかの方法で確認できます。

- ・ **車載機の画面で見る** …… 音声認識操作ヘルプの「コマンドリスト」を見る。（→ P.190）
- ・ **取扱説明書で見る** …… 本書の「音声認識コマンド一覧」を見る。（→ P.207）

音声操作システムは、正しく発声しないと認識されないことがありますので、以下の点にご留意の上、ご使用ください。

- 大きな声でハッキリと発声してください。
- 声色によっては、認識されづらいこともあります。
- 騒音（風切り音・外部の音）などにより正しく認識されないことがあるため、発声するときは、できるだけ窓を閉めておいてください。また、エアコンのファンの音が大きいときも、正しく認識されないことがあります。
- 方言や言い方の違いには対応していません。必ず指定された読みで発声してください。
- 地名や施設名称などは、通称名や略称には対応していません。必ず正式名称の読みで発声してください。

各部の名称

■ 音声認識用マイク

音声認識コマンドを発声するとき 사용합니다。

音声認識用マイク



■ トークスイッチ

スイッチを操作することにより、音声認識モードのON / OFF ことができます。

トークスイッチ



基本操作を覚える

音声操作システムを使用することで、様々な機能を音声操作で使用できます。

ここでは、「標準モード」を使用した音声操作について説明します。

「標準モード」は、ナビの基本的な操作を音声操作で行うもので、使用できるコマンドをよく使うコマンドに限定してあります。そのため、音声操作が初めてという方でも、画面の指示や音声ガイドにしたがえば簡単にご利用いただけます。

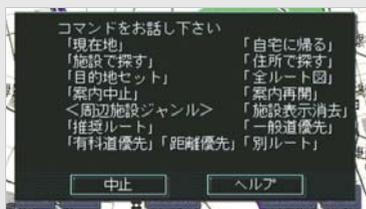
(初期設定では、「標準モード」になっています。「拡張モード」になっているときは、→ P.198 をご覧の上、「標準モード」に設定してください。)

基本的な操作の流れ

音声操作を開始する方法と、音声認識モード中の基本操作を覚えましょう。

1 トークスイッチを押し、すぐにスイッチから指を離してください。

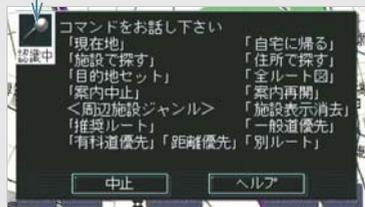
2 認識できるコマンドリストが表示され、「コマンドをどうぞ」という音声ガイドのあと、<ピッ>と音がします。



・音声認識モードになります。

3 <ピッ>と音がしてから約6秒以内に、コマンドリストの中から操作したいコマンドを発声してください。

認識中マーク



・音声認識中は、「認識中マーク」が表示されます。

4 コマンドが認識されると、認識結果やメッセージが表示されると同時に音声ガイドが出力され、認識されたコマンドが実行されます。

認識結果



メッセージ

■ コマンドを言い間違えたり、認識結果が違うとき

音声ガイドが出力されている途中でトークスイッチを押すと、コマンドの言い直しができます。

<ピッ>と音がしてから、再度コマンドを発声してください。

■ 連続して音声操作をする

地図を呼び出すときなど、連続して音声操作をする場合は、次のようにしてください。

1 コマンドが認識されて音声ガイドが出力された後に、まずトークスイッチを押してください。

2 次に発声する内容の音声ガイドが出力され、<ピッ>と音がします。

3 <ピッ>と音がしてから約6秒以内に、音声ガイドの内容にしたがって発声してください。

以後は1～3を繰り返してください。
(詳しくは、→ P.192 の使用例をご覧ください。)

音声認識モードを中止する

次のいずれかの操作をすると、音声認識モードを中止できます。

- ・ トークスイッチを押し続ける。
- ・ 音声認識モード時に **中止** にタッチする。



知識

中止 は音声認識でも操作できません。

音声認識操作ヘルプを使う

音声認識操作ヘルプを使うと、使用可能なコマンドや操作方法が、画面で確認できます。
(ここでは「**拡張モード**」の画面で説明していますが、「**標準モード**」も同様です。)



知識

走行中やナビ画面以外の画面を表示しているときは、音声認識操作ヘルプを表示することができません。

コマンドリストを見る

使用可能なコマンドのリストを画面に表示できます。

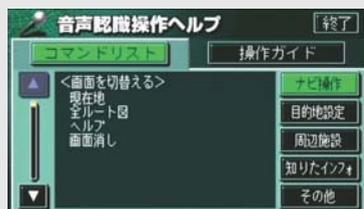
1 音声認識モード時に **ヘルプ** にタッチしてください。



知識

ヘルプ は音声認識でも操作できます。

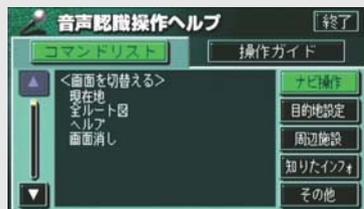
2 操作ガイドが表示された場合は、**コマンドリスト** にタッチしてください。



・操作ガイドに切り替えるときは、**操作ガイド** にタッチしてください。

3 コマンドリストで操作したいコマンドを確認してください。
・コマンドリストのジャンルを変更するときは、**ナビ操作**、**目的地設定**、**周辺施設**、**知りたいインフォ**、**その他**の中から選択しタッチしてください。

※ () 内は「**拡張モード**」のみ使用できます。



・ページを送るときは、**▲** または **▼** にタッチしてください。

操作ガイドを見る

操作方法がわからなくなったとき、画面に操作方法を表示できます。

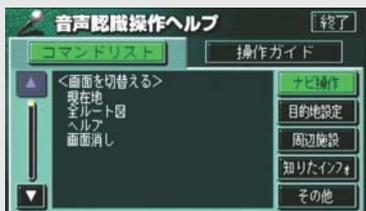
- 1 音声認識モード時に **ヘルプ** にタッチしてください。



知識

ヘルプ は音声認識でも操作できます。

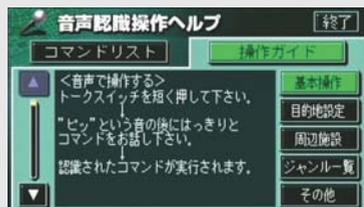
- 2 **操作ガイド** にタッチしてください。



- ・住所、施設、ジャンルのいずれかの認識時は、**ヘルプ** にタッチするだけで操作ガイドが表示されます。
- ・コマンドリストに切り替えるときは、**コマンドリスト** にタッチしてください。

- 3 操作ガイドが表示されます。知りたい操作ガイドのジャンルを、**基本操作**、**目的地設定**、**周辺施設**、(**ジャンル一覧**、**その他**) の中から選択しタッチしてください。

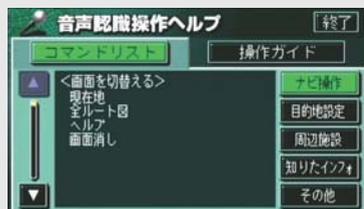
※ () 内は「**拡張モード**」のみ使用できます。



- ・ページを送るときは、**▲** または **▼** にタッチしてください。

音声認識操作ヘルプ画面を終了する

ヘルプ画面を終了するときには、**終了** にタッチしてください。



3. 音声操作の使用例（標準モード）

ここでは標準モードでの音声操作の具体的な使い方を説明します。

例にしたがって、同じように操作してみてください。

文中の表記は次のようになっています。

(○○○)	スイッチなどの操作
「○○○」	車載機から出力される音声ガイド
<○○○>	車載機から出力される操作音
「○○○」	発声するコマンドなど

ここで紹介するのは一例ですので、説明にないコマンドの使い方は、「音声認識コマンド一覧」(→ P.207)をご覧ください。

周辺施設を表示する

地図に周辺施設の記号を表示させてみましょう。

例) 「コンビニ」を表示させます。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」<ピッ>

お客様：「コンビニ」

車載機：「コンビニ全てを表示します」



以上で、コンビニの記号が地図に表示されます。

知識

音声操作で表示できる周辺施設は、周辺施設画面で選択されている、走行中に操作可能な6項目の施設になります。(→ P.63)

自宅を目的地に設定する

自宅を目的地に設定して、ルートを探
索してみましょう。

お客様：(トークスイッチを押す)
車載機：「コマンドをどうぞ」<ピッ>
お客様：「**自宅に帰る**」
車載機：「自宅を目的地にセットでき
ます。“セット”でここを目
的地にセットします」



お客様：(トークスイッチを押す) ※ 1
車載機：「コマンドをどうぞ」<ピッ>
お客様：「**セット**」
車載機：「自宅を目的地にセットしま
す」



以上で、自宅を目的地に設定して、ルー
トが探索されます。

自宅以外を目的地に設定する場合は、次
ページ以降の手順で目的地を検索して
から、※ 1以降を同様に操作します。

施設名で検索する

施設名から地図を検索してみましょ
う。

施設名で検索するときには、原則として
「都道府県名+施設名」を発声します。

- ・ 都道府県名と施設名は、都道府県名・
施設名の順に続けて発声しても、都道
府県名だけ発声して、次の音声ガイド
の後に施設名を発声するというよう
に、分けて発声してもかまいません。

なお、ここで検索できる施設は、画面操
作の施設検索 (→ P.73) から検索でき
る施設のみとなります。

例) 「東京都のとしまえん」を検索し
ます。

お客様：(トークスイッチを押す)
車載機：「コマンドをどうぞ」<ピッ>
お客様：「**施設で探す**」
車載機：「施設を名称で探します」



お客様：(トークスイッチを押す)
車載機：「都道府県名と施設名を続け
てどうぞ」<ピッ>

お客様：「**東京都としまえん**」

車載機：「東京都としまえんを表示し
ます“セット”でここを目
的地にセットします」



あとは「自宅を目的地に設定する」(→ P.193) の※1以降と同様の操作をすれば、目的地に設定することができます。

■ 施設名で検索するときのポイント

次の施設は、都道府県名がわからないとき、他の名称で指定することもできます。この場合も、続けて発声しても、分けて発声してもかまいません。

< 販売店、レンタリース、ジェームス >

系列名+店名

例) レクサス [レクサス] ○○○

※ [] 内は省略してもかまいません。
また、ジェームスの場合、系列名は「ジェームス」になります。

< 駅 >

鉄道会社名+路線名+駅名

例) JR 東海道新幹線 東京駅

< 高速 IC・SA・PA、有料 IC >

● 道路名+施設名

例) 東名高速道路 東京インター

● 道路名+路線名+施設名

例) 首都高速 4 号新宿線 新宿インター

「都道府県名+施設名」で指定するときも、「[有料道路名] + [路線名] + 施設名」と指定すると、検索結果の精度が上がります。

※ [] 内はどちらかを省略してもかまいません。なお、高速道路の場合は、「有料道路名」は不要です。

□ 知識

- ・ 現在地の都道府県の施設を認識させるときは、都道府県名を発声する必要はありません。また、立体ランドマークが表示される施設を認識させるときも、都道府県名を発声する必要はありません。
- ・ 都道府県名・政令指定都市名で開始される施設名は、施設名のみで認識されます。また、施設名の最初の名称と実際に存在する都道府県（政令指定都市）名が一致しなくても、認識されます。
例) 千葉県にある東京ディズニーランドは、「東京ディズニーランド」と発声すれば認識され、「千葉県」を発声する必要はありません。
- ・ 施設名は、画面操作の施設検索(→ P.73)を参照の上、正確に発声してください。

発声を間違えたとき

都道府県名、施設名などを間違えたときは、次のように操作します。

1 トークスイッチを押してください。



2 音声ガイドのあと<ピッ>と音がしたら、約 6 秒以内に「戻る」と発声すれば言い直すことができます。

この場合、直前に発声した内容によって、次のように言い直す範囲が異なります。

例) 東京都としまえんを検索したとき

<都道府県名と施設名を連続して発声した場合>

「東京都 としまえん」と都道府県名から言い直します。

<都道府県名と施設名を分けて発声し、直前に発声したのが施設名の場合>

「としまえん」と施設名のみ言い直します。

音声操作時の目的地設定のしかた

音声操作で目的地設定するときは、専用の画面が表示されます。

すでに目的地が設定されているかいないかで、表示される画面が異なります。

なお、ここで表示される画面は、タッチスイッチを操作しても、音声認識でもどちらの方法でも操作できます。

<目的地が設定されていないとき>

セット にタッチすると、検索した結果を目的地に設定します。



<すでに目的地が設定されているとき>

・ **追加目的地** にタッチすると、検索した結果を一番手前の目的地として追加します。

・ **新規目的地** にタッチすると、設定済みの目的地を削除して、検索した結果を新規に目的地に設定します。





知識

セット、**追加目的地**、**新規目的地** は音声認識でも操作できます。

検索しなかった結果が違うときの操作

認識した結果が検索しなかった結果と違うときは、次のいずれかの方法で、希望の検索結果を選択できます。

■ リストから選択する

認識した候補の一覧を表示させて、その中から選択することができます。

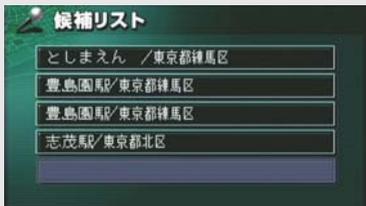
1 **候補** にタッチしてください。



知識

候補 は音声認識でも操作できます。

2 希望の検索結果の候補を選択し、タッチしてください。



■ 地図を表示させて選択する

トークスイッチを押して、「**次の候補**」と発声して音声操作すると、直接、次の候補の地図を呼び出します。



知識

希望の検索結果がないときは、最初から操作をやり直してみてください。

住所で検索する

住所で地図を検索してみましょう。

- ・住所は、すべての地名を一度に発声しても、途中で区切って発声してもかまいません。
- ・大字・字・番地・号は、省略して発声してください。
- ・「一」は「の」または「はいふん」と発声してください。

なお、ここで検索できる住所は、画面操作の住所検索（→ P.75）から検索できる住所のみとなります。

例)「東京都文京区後楽一丁目1-2」を検索します。

お客様：（トークスイッチを押す）

車載機：「コマンドをどうぞ」<ピツ>

お客様：「住所で探す」

車載機：「住所で探します」



お客様：（トークスイッチを押す）

車載機：「住所を都道府県名からどうぞ」<ピツ>

お客様：「東京都文京区後楽一丁目」

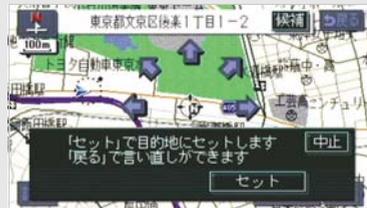
車載機：「東京都文京区後楽一丁目を表示します」

お客様：（トークスイッチを押す）

車載機：「住所の続きをどうぞ」<ピツ>

お客様：「1-2」

車載機：「東京都文京区後楽一丁目1-2を表示します
“セット”でここを目的地にセットします」



あとは「自宅を目的地に設定する」

（→ P.193）の※1以降と同様の操作をすれば、目的地に設定することができます。

また、「発声を間違えたとき」、「音声操作時の目的地設定のしかた」については、「施設名で検索する」（→ P.193）と同様です。

知識

- ・すべての地名を発声しなかったときは、最後に発声した地名の広域図が表示されます。
- ・住所は、画面操作の住所検索（→ P.75）を参照の上、正確に発声してください。

拡張モードでできること

「**拡張モード**」では、次の操作ができるようになります。

- ・すべてのコマンドが使用できます。
- ・ジャンル・電話番号・郵便番号・マップコード・メモリ地点の名称読みでも、地図を検索することができます。
- ・現在地から、または案内ルート上で、一番近い施設を探すことができます。
- ・ナビ以外の機器を音声認識で操作することができます。

ここでは「**拡張モード**」での音声操作の具体的な使い方などを説明します。

ここで紹介するのは一例ですので、説明にないコマンドの使い方は、「**音声認識コマンド一覧**」(→ P.207)をご覧ください。

音声認識モードを設定する

音声認識で使用可能なコマンドの範囲を選択できます。

初期設定では、「**標準モード**」になっていますので、「**拡張モード**」を利用するときは、「**拡張**」に設定してください。

1 **メニュー** を押してください。

2 **各種設定** にタッチしてください。



3 音声認識モード切替の **標準**、**拡張** のいずれかにタッチしてください。



標準 よく使うコマンドのみが使用できます。

拡張 すべてのコマンドが使用できます。

標準コマンド、拡張コマンドについては、「**音声認識コマンド一覧**」(→ P.207)をご覧ください。



音声操作に慣れるまでは、「**標準**」で利用されることをおすすめします。

4 **完了** にタッチしてください。



初期状態 にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態にもどります。

拡張モードでの変更点

「標準モード」では、トークスイッチを押すだけでコマンドリストが表示されましたが、「拡張モード」では「ヘルプ」にタッチしないとコマンドリストが表示されません。

コマンドリストの表示のしかたについて、詳しくは「コマンドリストを見る」(→ P.190)をご覧ください。

「拡張モード」では、トークスイッチを押すと下の画面が表示されます。



使用可能なコマンドのリストを見たいときは、「ヘルプ」にタッチしてください。

近くの施設を探す

現在地から、または案内ルート上で一番近い施設を探すことができます。

例) 現在地から一番近い「コンビニ」を探します。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」<ピツ>

お客様：「近くのコンビニ」

車載機：「近くのコンビニ全てを表示します」



以上で、現在地から一番近いコンビニの地図が表示されます。

案内ルート上で一番近いコンビニを探すときは、「この先のコンビニ」と発声します。



知識

音声操作で表示できる周辺施設は、周辺施設画面で選択されている、走行中に操作可能な6項目の施設になります。(→ P.63)

■ 次に近い施設を呼び出す

近くの施設の地図が表示された後、トークスイッチを押して、「次の施設」と発声して音声操作すると、次に近い施設の地図が表示されます。



ジャンルで検索する

色々なジャンルで地図を検索することができます。

- ・ 住所は、都道府県名・市区町村名の順に一度に発声しても、分けて発声してもかまいません。また、施設によっては、都道府県名、市区町村名のいずれかだけ発声すればよいものもあります。

例) 「和食で、東京都豊島区の○○○ (施設名称)」を検索します。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」 <ピッ>

お客様：「ジャンルで探す」

車載機：「施設をジャンル名で探します」



お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「ジャンル名をどうぞ」 <ピッ>

お客様：「和食」

車載機：「和食を探します」

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「和食の都道府県と市区町村名をどうぞ」 <ピッ>

お客様：「東京都豊島区」

車載機：「東京都豊島区のを和食を探します」

お客様：（トークスイッチを押す）

車載機：「施設の名称をどうぞ」
<ピッ>

お客様：「〇〇〇（施設名称）」

車載機：「〇〇〇を表示します
 “セット” でここを目的地に
 セットします」



あとは「自宅を目的地に設定する」
 （→ P.193）の※1 以降と同様の操作を
 すれば、目的地に設定することができます。

また、「発声を間違えたとき」、「音声操作時の目的地設定のしかた」、「検索しなかった結果が違うときの操作」については、「施設名で検索する」（→ P.193）と同様です。

知識

施設の名称を発声するときは、画面操作の50音で検索したとき（→ P.71）にリストに表示される名称を発声してください。

■ ジャンル名がわからないとき

コマンドに使用できるジャンル名は、
ヘルプ — **操作ガイド** —
ジャンル一覧 の順にタッチすると
 確認できます。

詳しくは、「操作ガイドを見る」
 （→ P.191）をご覧ください。



知識

ジャンルで検索できる施設は、画面操作の50音で検索できる施設（→ P.71）で、なおかつ音声認識操作ヘルプのジャンル一覧に表示されるジャンルに分類されている施設に限定されます。

数字（電話番号、郵便番号、マップコード）で検索する

電話番号、郵便番号、マップコードから地図を検索することができます。

数字は一度にすべて発声しても、分けて発声してもかまいません。ただし、電話番号・郵便番号を分けて発声する場合は、区切る位置に注意が必要です。

次の「音声操作で入力するときのポイント」をご覧ください。

■ 音声操作で入力するときのポイント

<電話番号>

発声するときは、以下の例を参照の上、局番単位の区切る位置に注意して発声してください。また、「一」は省略して発声してください。

例) 「012 - 345 - 6789」を発声する場合は、次のように発声してください。

●一度にすべて発声するとき

「ゼロ、イチ、ニー、サン、ヨン、ゴ、ロク、ナナ、ハチ、キュー」

「ゼロ、イチ、ニー、サンビヤク
ヨンジュウゴ、ロク、ナナ、ハチ、キュー」

●分けて発声するとき

「ゼロ、イチ、ニー」 +
「サン、ヨン、ゴ」 +
「ロク、ナナ、ハチ、キュー」

「ゼロ、イチ、ニー」 +
「サンビヤクヨンジュウゴ」 +
「ロク、ナナ、ハチ、キュー」

<郵便番号>

発声するときは、以下の例を参照の上、上3桁+下4桁の区切る位置に注意して発声してください。また、「一」は省略して発声してください。

例) 「123 - 4567」を発声する場合は、次のように発声してください。

●一度にすべて発声するとき

「イチ、ニー、サン、ヨン、ゴ、ロク、ナナ」

●分けて発声するとき

「イチ、ニー、サン」 +
「ヨン、ゴ、ロク、ナナ」

<マップコード>

一度にすべて発声しても、途中で区切って分けて発声してもかまいません。

また、「*」は「**アスタリスク**」と発声してください。

例) 「735002 * 55」を発声する場合は、次のように発声してください。

「ナナ、サン、ゴ、ゼロ、ゼロ、二、アスタリスク、ゴ、ゴ」

操作手順はいずれも同様なので、ここでは電話番号の場合で説明します。

例) 「0123 - 45 - 6789」を検索します。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

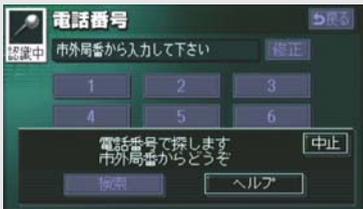
お客様：「電話番号で探す」

車載機：「電話番号で探します」



お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「市外局番からどうぞ」
 <ピッ>



お客様：「0123」

車載機：「0123」

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「市内局番からどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「45」

車載機：「45」

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「残りの電話番号をどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「6789」

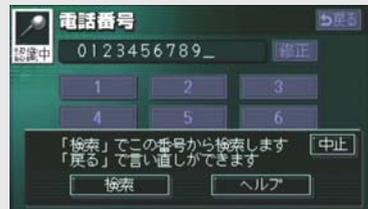
車載機：「6789」

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「検索」

車載機：「検索します」



あとはトークスイッチを押して、「目的地セッ

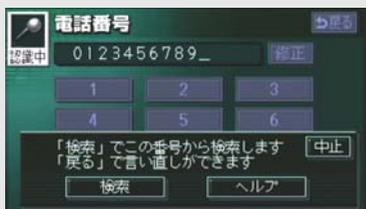
ト」を発声して音声操作すれば、「自宅を目的地に設定する」(→ P.193)の※1以降と同様の操作で、目的地に設定することができます。

また、「発声を間違えたとき」、「音声操作時の目的地設定のしかた」については、「施設名で検索する」(→ P.193)と同様です。

検索して地図を呼び出す

電話番号・郵便番号・マップコード入力で地図を呼び出すときは、それぞれの数字を音声操作で入力してから、検索を行ってください。

入力した数字が正しければ、**検索** にタッチする、または音声操作で「**検索**」と発声すると、音声認識した結果で地図を呼び出します。



入力したすべての数字を消去する

入力したすべての数字を消去するときは、トークスイッチを押して、「**全消去**」と発声して音声操作してください。

メモリ地点で検索する

登録してあるメモリ地点の名称読みで地図を検索することができます。

- メモリ地点の名称読みについては、「**メモリ地点の名称読み入力**」(→ P.132)をご覧ください。

例) メモリ地点の名称読みが「オフィスビル」の施設を検索します。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
<ピツ>

お客様：「**オフィスビル**」

車載機：「オフィスビルを表示します
“セット”でここを目的地に
セットします」



あとは「**自宅を目的地に設定する**」

(→ P.193) の※1以降と同様の操作をすれば、目的地に設定することができます。また、「音声操作時の目的地設定のしかた」については、「**施設名で検索する**」(→ P.193)と同様です。

知識

登録されている名称読みが短すぎるとき、またはほかのコマンドと類似しているときは、認識されないことがあります。

知れたインフォ機能

GPS ボイスナビゲーションのさまざまな情報を音声認識で質問して、音声で案内をさせることができます。

質問できる項目については、次のいずれかの方法で確認できます。

・ 車載機の画面で見る

ヘルプ — コマンドリスト —

知れたインフォ の順にタッチして見る。(→ P.190)

・ 取扱説明書で見る

本書の「音声認識コマンド一覧」を見る。(→ P.207)

例) 今日の日付を質問します。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「今日は何日？」

車載機：「今日は1月1日 日曜日です」



オーディオを操作する

「拡張モード」では、オーディオを音声認識で操作することができます。

音声認識により実行される内容については、「音声認識コマンド一覧」(→ P.207)をご覧ください。

例) オーディオの電源がOFFのときに、電源をONにします。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「オーディオ」

車載機：「オーディオをオンします」



■ 音声認識で操作するときのポイント

音声認識で使用できるコマンドの条件は、スイッチで操作する場合と同様、次のようになります。

●ラジオ、CD チェンジャーなどの操作に関するコマンドは、該当のモードに切り替わっていないと使用できません。(次の例を参照してください。)

なお、該当のモードでないと使用できないコマンドは、「音声認識コマンド一覧」(→ P.207) で確認してください。



例) ナビ画面を表示しているときに、FM 放送の〇〇〇 (放送局名) にする。

お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「FM ラジオ」

車載機：「FM ラジオにします」



お客様：(トークスイッチを押す)

車載機：「コマンドをどうぞ」
 <ピッ>

お客様：「〇〇〇 (放送局名)」

車載機：「〇〇〇 (放送局名) にします」

この表は、拡張モードでの音声認識操作ヘルプ画面のコマンドリストに合わせて作成してあります。音声認識を使用するときは、それぞれのコマンド名称の認識語を発声してください。

標準／拡張コマンド欄の標準／拡張の区分は、次のようになっています。

標準	音声認識で常に使用できます。
拡張	メニュー画面の 各種設定 で、音声認識モード切替の 拡張 を選択したときのみ使用できます。

なお、ここではすべてのコマンドを紹介していますが、車両に装着されていない機器のコマンドは使用できません。

ナビ操作

< 画面を切替える >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	現在地	げんざいち	現在地の地図画面を呼び出す。
標準	全ルート図	ぜんるととず	全ルート図を表示する。
標準	ヘルプ	へるぷ	ヘルプ画面を表示する。
拡張	画面消し	・がめんしょーきよ ・がめんけし	画面表示を消去する。

< 地図を切替える >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	2D	つーでいー	地図を 2D 表示に切り替える。
拡張	3D	すりーでいー	地図を 3D 表示に切り替える。
拡張	2D ツイン	つーでいーついでいん	地図をツイン表示に切り替える。
拡張	3D ツイン	すりーでいーついでいん	地図を 3D ツイン表示に切り替える。
拡張	2 画面表示	にがめんひよーじ	地図を 2 画面表示に切り替える。
拡張	2 画面表示解除	にがめんひよーじ かいじよ	地図を 1 画面表示に切り替える。

<地図の向きを変更する>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	地図向き変更	ちずむきへんこー	表示中の地図の向きを切り替える。
拡張	ノースアップ	のーすあつぷ	表示中の地図の向きをノースアップに切り替える。
拡張	ヘディング アップ	へでいんぐあつぷ	表示中の地図の向きをヘディングアップに切り替える。

<高速道路表示を切替える>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	高速略図表示	こーそくりやくず ひよーじ	ハイウェイモードを表示する。
拡張	高速略図表示 解除	こーそくりやくず ひよーじかいじよ	ハイウェイモードを解除する。
拡張	都市高マップ 表示	としこーまつぷ ひよーじ	都市高速マップ表示モードにする。
拡張	都市高マップ 表示解除	としこーまつぷ ひよーじかいじよ	都市高速マップ表示モードを解除する。

＜地図の縮尺を切替える＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	広域	こーいき	表示中の地図を 1 段階広域に切り替える。
拡張	詳細	しょーさい	表示中の地図を 1 段階詳細に切り替える。
拡張	市街図	しがいず	表示中の地図を市街図に切り替える。
拡張	リアル市街図	・りあるしがいず ・すりーでいー しがいず	表示中の地図をリアル市街図に切り替える。
拡張	50 メートル スケール	ごじゅーめーとる すけーる	表示中の地図を 50m スケールに切り替える。
拡張	100 メートル スケール	ひゃくめーとる すけーる	表示中の地図を 100m スケールに切り替える。
拡張	200 メートル スケール	にひゃくめーとる すけーる	表示中の地図を 200m スケールに切り替える。
拡張	400 メートル スケール	よんひゃくめーとる すけーる	表示中の地図を 400m スケールに切り替える。
拡張	800 メートル スケール	はっぴゃくめーとる すけーる	表示中の地図を 800m スケールに切り替える。
拡張	1.6 キロメートル スケール	いってんろつきろ めーとるすけーる	表示中の地図を 1.6km スケールに切り替える。
拡張	3 キロメートル スケール	さんきろめーとる すけーる	表示中の地図を 3km スケールに切り替える。
拡張	7 キロメートル スケール	ななきろめーとる すけーる	表示中の地図を 7km スケールに切り替える。
拡張	13 キロメートル スケール	じゅーさんきろ めーとるすけーる	表示中の地図を 13km スケールに切り替える。
拡張	26 キロメートル スケール	にじゅーろつきろ めーとるすけーる	表示中の地図を 26km スケールに切り替える。
拡張	50 キロメートル スケール	ごじゅっきろ めーとるすけーる	表示中の地図を 50km スケールに切り替える。
拡張	100 キロメートル スケール	ひゃっきろめーとる すけーる	表示中の地図を 100km スケールに切り替える。
拡張	200 キロメートル スケール	にひゃっきろ めーとるすけーる	表示中の地図を 200km スケールに切り替える。

＜右画面の地図を切替える＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	右画面 3D	みぎがめんすりー でいー	右画面地図を 3D 表示に切り替える。
拡張	右画面 3D 解除	みぎがめんすりー でいーかいじよ	右画面地図を 2D 表示に切り替える。
拡張	右画面施設表示	みぎがめんしせつ ひよーじ	右画面地図上に周辺施設を表示する。
拡張	右画面施設表示 消去	みぎがめんしせつ ひよーじしよーきよ	右画面地図上の周辺施設表示を消去する。
拡張	右画面地図向き 変更	みぎがめんちずむき へんこー	右画面表示中の地図の向きを切り替える。
拡張	右画面ノース アップ	みぎがめんの一す あつぷ	右画面表示中の地図の向きをノースアップに切り替える。
拡張	右画面ヘディング アップ	みぎがめんへでいん ぐあつぷ	右画面表示中の地図の向きをヘディングアップに切り替える。

＜右画面の地図の縮尺を切替える＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	右画面広域	みぎがめんこーいき	表示中の右画面地図を 1 段階広域に切り替える。
拡張	右画面詳細	みぎがめん しよーさい	表示中の右画面地図を 1 段階詳細に切り替える。
拡張	右画面市街図	みぎがめんしがいず	表示中の右画面地図を市街図に切り替える。
拡張	右画面リアル 市街図	・みぎがめんりある しがいず ・みぎがめんすりー でいーしがいず	表示中の右画面地図をリアル市街図に切り替える。
拡張	右画面 50 メートル スケール	みぎがめんごじゅー めーとるすけーる	表示中の右画面地図を 50m スケールに切り替える。
拡張	右画面 100 メートル スケール	みぎがめんひやく めーとるすけーる	表示中の右画面地図を 100m スケールに切り替える。

＜右画面の地図の縮尺を切替える＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	右画面 200 メートル スケール	みぎがめんひやく めーとるすけーる	表示中の右画面地図を 200m スケールに切り替える。
拡張	右画面 400 メートル スケール	みぎがめんよんひゃ くめーとるすけーる	表示中の右画面地図を 400m スケールに切り替える。
拡張	右画面 800 メートル スケール	みぎがめんはっぴゃ くめーとるすけーる	表示中の右画面地図を 800m スケールに切り替える。
拡張	右画面 1.6 キロメートル スケール	みぎがめんいってん ろつきろめーとる すけーる	表示中の右画面地図を 1.6km スケールに切り替える。
拡張	右画面 3 キロ メートル スケール	みぎがめんさんきろ めーとるすけーる	表示中の右画面地図を 3km ス ケールに切り替える。
拡張	右画面 7 キロ メートル スケール	みぎがめんななきろ めーとるすけーる	表示中の右画面地図を 7km ス ケールに切り替える。
拡張	右画面 13 キロ メートル スケール	みぎがめんじゅーさ んきろめーとる すけーる	表示中の右画面地図を 13km ス ケールに切り替える。
拡張	右画面 26 キロ メートル スケール	みぎがめんじゅー ろつきろめーとるす けーる	表示中の右画面地図を 26km ス ケールに切り替える。
拡張	右画面 50 キロ メートル スケール	みぎがめんごじゅっ きろめーとる すけーる	表示中の右画面地図を 50km ス ケールに切り替える。
拡張	右画面 100 キロメートル スケール	みぎがめんひゃつき ろめーとるすけーる	表示中の右画面地図を 100km スケールに切り替える。
拡張	右画面 200 キロメートル スケール	みぎがめんひゃつ きろめーとる すけーる	表示中の右画面地図を 200km スケールに切り替える。

＜地点を登録する＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	メモリ地点	めもりちてん	地図画面の中心位置にメモリ地点を登録する。
拡張	方向付きメモリ地点	ほーこーつきめもりちてん	現在地画面の中心位置に進行方向に合わせ、方向付きメモリ地点を登録する。
拡張	音声付きメモリ地点	おんせーつきめもりちてん	地図画面の中心位置に、音声付きメモリ地点を登録する。

＜ルート案内をさせる＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	案内再開	あんないさいかい	ルート案内を再開する。
標準	案内中止	あんないちゅーし	ルート案内を中止する。
拡張	案内音声	あんないおんせー	案内音声を出力する。
拡張	ナビ音量アップ	<ul style="list-style-type: none"> ・なびおんりよーあつぷ ・なびぼりゅーむあつぷ 	ナビゲーションのナビ音量設定を1段階アップする。
拡張	ナビ音量ダウン	<ul style="list-style-type: none"> ・なびおんりよーだうん ・なびぼりゅーむだうん 	ナビゲーションのナビ音量設定を1段階ダウンする。

＜ルートを変更する＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	推奨ルート	すいしよーるーと	推奨ルートでルートを探索する。
標準	有料道優先	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうりよーどーゆーせん ・こーそくどーゆーせん 	有料道優先でルートを探索する。
標準	一般道優先	いっばんどーゆーせん	一般道優先でルートを探索する。
標準	距離優先	きよりゆーせん	距離優先でルートを探索する。
標準	別ルート	べつるーと	別ルートでルートを探索する。

< VICS の情報を見る >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	VICS 表示	びつくすひょーじ	地図上に VICS レベル 3 情報を表示するよう設定を切り替える。
拡張	VICS 表示消去	びつくすひょーじ しよーきよ	地図上に表示している VICS レベル 3 情報を消去する。
拡張	FM 文字	えふえむもじ	VICS FM 文字情報表示画面に切り替える。
拡張	FM 図形	えふえむずけー	VICS FM 図形情報表示画面に切り替える。
拡張	割込情報	わりこみじょーほー	最新の割り込み図形表示画面に切り替える。

< 割込み情報を設定する >

次のコマンドは、ビーコンユニット装着車のみ使用できます。

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	ビーコン文字 情報	びーこんもじじょー ほー	割込設定の“ビーコン文字情報自動割込”を“する”に切り替える。
拡張	ビーコン文字 情報解除	びーこんもじじょー ほーかいじよ	割込設定の“ビーコン文字情報自動割込”を“しない”に切り替える。
拡張	ビーコン図形 情報	びーこんずけー じょーほー	割込設定の“ビーコン図形情報自動割込”を“する”に切り替える。
拡張	ビーコン図形 情報解除	びーこんずけー じょーほーかいじよ	割込設定の“ビーコン図形情報自動割込”を“しない”に切り替える。
拡張	注意警戒情報	ちゅーいけーかい じょーほー	割込設定の“注意警戒情報自動割込”を“する”に切り替える。
拡張	注意警戒情報 解除	ちゅーいけーかい じょーほーかいじよ	割込設定の“注意警戒情報自動割込”を“しない”に切り替える。

＜地図上の情報を切替える＞

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	VICS 駐車場 表示	びつくすちゅーしゃ じょーひょーじ	VICS 表示設定の“駐車場”を “ON”に切り替える。
拡張	VICS 駐車場 表示消去	びつくすちゅーしゃ じょーひょーじ しよーきよ	VICS 表示設定の“駐車場”を “OFF”に切り替える。
拡張	VICS 渋滞・混雑 表示	びつくすじゅーたい こんざつひょーじ	VICS 表示設定の“渋滞・混雑” を“ON”に切り替える。
拡張	VICS 渋滞・混雑 表示消去	びつくすじゅーたい こんざつひょーじ しよーきよ	VICS 表示設定の“渋滞・混雑” を“OFF”に切り替える。
拡張	VICS 空き道 表示	びつくすあきみち ひょーじ	VICS 表示設定の“空き道”を “ON”に切り替える。
拡張	VICS 空き道 表示消去	びつくすあきみち ひょーじしよーきよ	VICS 表示設定の“空き道”を “OFF”に切り替える。
拡張	VICS 規制情報 表示	びつくすきせー じょーほーひょーじ	VICS 表示設定の“規制情報”を “ON”に切り替える。
拡張	VICS 規制情報 表示消去	びつくすきせー じょーほーひょーじ しよーきよ	VICS 表示設定の“規制情報”を “OFF”に切り替える。

＜渋滞を避けるルートにする＞

次のコマンドは、ビーコンユニット装着車のみ使用できます。

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	VICS 渋滞考慮 探索	びつくすじゅーたい こーりよたんさく	ナビゲーションの条件設定の “渋滞考慮探索”を“する”に 切り替える。
拡張	VICS 渋滞考慮 探索消去	びつくすじゅーたい こーりよたんさく しよーきよ	ナビゲーションの条件設定の “渋滞考慮探索”を“しない” に切り替える。

< 情報表示する道路を切替える >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	VICS 全道路 表示	びつくすぜんどーろ ひょーじ	地図上に VICS レベル 3 情報を 全道路に表示するよう設定を切 り替える。
拡張	VICS 高速道 表示	びつくすこーそく どーひょーじ	地図上に VICS レベル 3 情報を 高速道のみ表示するよう設定を 切り替える。
拡張	VICS 一般道 表示	びつくすいっばん どーひょーじ	地図上に VICS レベル 3 情報を 一般道のみ表示するよう設定を 切り替える。

< 右画面で VICS の情報を見る >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	右画面 VICS 表示	みきがめんびつくす ひょーじ	右画面地図上に VICS レベル 3 情報を表示するよう設定を切り 替える。
拡張	右画面 VICS 表示消去	みきがめんびつくす ひょーじしよーきよ	右画面地図上に表示している VICS レベル 3 情報を消去する。

< 音声認識を中止する >

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	中止	ちゅーし	音声認識モードを終了する。



知識

VICS に関するコマンドについては、VICS 情報が受信されないとき、または受信しても情報がないときは、コマンドを発声しても表示させることができません。

目的地設定

<目的地を探す>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	施設で探す	しせつでさがす	施設で検索する。
拡張	ジャンルで探す	じゃんるでさがす	ジャンルで検索する。
標準	住所で探す	じゅーしょでさがす	住所で検索する。
拡張	電話番号で探す	でんわばんごーで さがす	電話番号入力で検索する。
拡張	マップコードで 探す	まっぷこーどで さがす	マップコード入力で検索する。
拡張	郵便番号で探す	ゆうびんばんごーで さがす	郵便番号入力で検索する。
拡張	〇〇〇（メモリ 地点名称）	〇〇〇（メモリ地点 名称読み）	登録されたメモリ地点を検索する。

<登録した地点に設定する>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	自宅に帰る	・じたくにかえる ・うちにかえる ・いえにかえる	自宅を探索する。
拡張	特別メモリ 1 へ行く	とくべつめもりいち えいく	特別メモリ 1 を探索する。
拡張	特別メモリ 2 へ行く	とくべつめもりに えいく	特別メモリ 2 を探索する。
拡張	特別メモリ 3 へ行く	とくべつめもりさん えいく	特別メモリ 3 を探索する。
拡張	特別メモリ 4 へ行く	とくべつめもりよん えいく	特別メモリ 4 を探索する。
拡張	特別メモリ 5 へ行く	とくべつめもりご えいく	特別メモリ 5 を探索する。

<地図に目的地を設定する>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	目的地セット	・もくてきちせつと ・いきさき	地図画面の中心位置に目的地を登録し、探索を開始する。

<メッセージ表示時に有効>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	セット	せつと	目的地を登録する。
標準	新規目的地	しんきもくてきち	既存の目的地を全て消去して新規に目的地を登録する。
標準	追加目的地	つかもくてきち	直近（現在地から一番近い）目的地として追加登録する。
標準	中止	ちゅーし	音声認識モードを終了する。
標準	ヘルプ	へるぷ	ヘルプ画面を表示する。
標準	はい	はい	質問の内容を実行する。
標準	いいえ	いいえ	質問の内容をとりやめる。
標準	戻る	もどる	直前に発声した内容を取り消し、言い直すことができるようにする。

<数字入力中に有効>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	戻る	もどる	直前に発声した内容を取り消し、言い直すことができるようにする。
拡張	全消去	ぜんしょーきよ	入力したすべての数字を消去する。
拡張	検索	けんさく	音声認識した結果で地図を呼び出す。

<候補スイッチ表示中に有効>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	次の候補	つぎのこーほ	次の候補を表示する。
標準	候補	こーほ	候補リスト表示画面に切り替える。

周辺施設

<周辺の施設を探す>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
標準	○○○ (施設ジャンル)	○○○ (施設ジャンル)	現在地から半径 10km 内で指定されたジャンルの施設を地図上にロゴマーク表示する。
拡張	近くの○○○ (施設ジャンル)	ちかくの○○○ (施設ジャンル)	現在地から半径 10km 内で最も近い指定されたジャンルの施設の地点地図を表示する。
拡張	この先の○○○ (施設ジャンル)	このさきの○○○ (施設ジャンル)	現在地から目的地までの案内ルート上で最も近い指定されたジャンルの施設の地点地図を表示する。
標準	施設表示消去	しせつひょーじ しよーきよ	地図画面上の周辺施設表示を消去する。

<次の周辺の施設を探す>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	次の施設	つぎのしせつ	候補にある次の施設（次に近い施設）の地点地図を表示する。

知りたインフォ

<現在の情報を聞く>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	今日は何日？	きょーわなんにち	今日の日付を音声で案内する。
拡張	今何時ですか？	いまなんじ	現在の時刻を音声で案内する。
拡張	今日は何の日？	きょーわなんのひ	地図 DVD - ROM に登録されている今日の記念日を音声で案内する。
拡張	今走っている道路は？	いまはしっているどーろわ	現在走っている道路名を音声で案内する。
拡張	どっち向いているの？	どっちむいているの	現在走っている方向を音声で案内する。
拡張	今何キロ？	いまなんきろ	現在の走行時速を音声で案内する。※

※案内される走行時速は、実際の車速と異なることがあります。

<ルートの情報を聞く>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	あとどれくらい？	あとどれくらい	現在地から最終目的地までの残距離と到着予想残り時間を音声で案内する。
拡張	あと何キロ？	あとなんきろ	現在地から最終目的地までの残距離を音声で案内する。
拡張	あと何分？	あとなんぶん	現在地から最終目的地までの到着予想残り時間を音声で案内する。
拡張	何時に着きますか？	・なんじにつきますか ・なんじにつくの	最終目的地の到着予想時刻を音声で案内する。
拡張	次の目的地まであとどれくらい？	つぎのもくてきちまであとどれくらい	現在地から次の目的地までの残距離と到着予想残り時間を音声で案内する。
拡張	次の目的地まであと何キロ？	つぎのもくてきちまであとなんきろ	現在地から次の目的地までの残距離を音声で案内する。

<ルートの情報を聞く>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	次の目的地まであと何分？	つぎのもくてきちまであとなんぶん	現在地から次の目的地までの到着予想残り時間を音声で案内する。
拡張	次の目的地にいつ着きますか？	・つぎのもくてきちにいつきますか ・つぎのもくてきちにいつくの	次の目的地の到着予想時刻を音声で案内する。
拡張	どこから乗るの？	どこからのるの	現在地が高速道路以外有的时候に、目的地までのルート上にある次に乗る高速道路のICまでの到着予想残り時間と残距離を音声で案内する。
拡張	どこで降りるの？	どこでおりるの	現在地が高速道路のときに、目的地までのルート上にある次に降りる高速道路のICまでの到着予想残り時間と残距離を音声で案内する。
拡張	この先渋滞は？	このさきじゅーたいわ	現在地から目的地までのルート上の渋滞・規制情報を音声で案内する。
拡張	次に通る施設は？	つぎにとおるしせつわ	現在地から目的地までのルート上にある、次に経由する SA / PA / IC までの残距離を、次々に音声で案内する。
拡張	次のサービスエリアは？	つぎのさーびすえりあわ	現在地から目的地までのルート上にある、次に経由する SA / PA までの残距離を、次々に音声で案内する。



知識

ルート情報に関するコマンドについては、ルートからはずれたときは、認識されないコマンドがあります。

その他

<オーディオを切替える>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	TV	てれび	TV に切り替える。
拡張	ビデオ※	びでお	ビデオに切り替える。
拡張	ラジオ	らじお	ラジオに切り替える。
拡張	AM ラジオ	ええむらじお	AM ラジオに切り替える。
拡張	FM ラジオ	えふえむらじお	FM ラジオに切り替える。
拡張	交通情報	こーつーじょーほーおん	交通情報に切り替える。
		こーつーじょーほーおふ	交通情報を終了する。
拡張	CD	しーでいー	CD チェンジャーに切り替える。
拡張	MD	えむでいー	MD プレーヤーに切り替える。
拡張	CD チェンジャー	しーでいーちえんじャー	CD チェンジャーに切り替える。

※ VTR アダプター装着車のみ使用できます。

<オーディオをオン/オフする>

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	オーディオ	おーでいお	(OFF 時) オーディオを ON にする。
			(ON 時) オーディオを OFF にする。

＜ラジオを操作する＞

次のコマンドは、ラジオの音声が出力されているとき使用できます。

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	○○○※ (放送局名称)	○○○ (放送局名称)	○○○を選局する。
拡張	シークアップ	しーくあつぷ	周波数が高い方へ、自動で受信可能な放送局を選局する。
拡張	シークダウン	しーくだうん	周波数が低い方へ、自動で受信可能な放送局を選局する。

※ AM ラジオを受信しているときは AM の放送局、FM ラジオを受信しているときは FM の放送局のみ認識できます。

＜TV を操作する＞

次のコマンドは、TV の音声が出力されているとき使用できます。

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	○○○ (放送局名称)	○○○ (放送局名称)	○○○を選局する。
拡張	シークアップ	しーくあつぷ	チャンネルが高い方へ、自動で受信可能な放送局を選局する。
拡張	シークダウン	しーくだうん	チャンネルが低い方へ、自動で受信可能な放送局を選局する。

<ディスクを操作する>

次のコマンドは、CD、MD を再生しているとき使用できます。

標準 / 拡張 コマンド	コマンド名称	認識語	動作
拡張	トラックアップ	・とらつくあつぷ ・つぎのきよく	次の曲を頭出しする。
拡張	トラックダウン	・とらつくだうん ・あたまだし	再生中の曲を頭出しする。
拡張	前の曲	・まえのきよく ・いつきよくまえ	前の曲を頭出しする。
拡張	ディスクアップ	・でいすくあつぷ ・つぎのでいすく	次のディスクに切り替える。
拡張	ディスクダウン	・でいすくだうん ・まえのでいすく	前のディスクに切り替える。

MEMO

1 情報画面

情報画面について …………… 226

2 FM 多重放送

FM 多重放送の表示 …………… 227

放送局を切り替えるには …………… 227

番組を切り替えるには …………… 228

独立情報番組の

ページ送りのしかた …………… 228

連動情報番組の文字情報を

繰り返し見るには …………… 229

文字情報の記録・

呼び出し・消去 …………… 229

3 メンテナンス機能

メンテナンスメニュー画面 …… 231

メンテナンス時期の設定 …… 232

メンテナンス案内の設定 …… 233

メンテナンスの案内 …………… 234

メンテナンス設定の消去 …… 234

メンテナンス設定の更新 …… 234

販売店の設定 …………… 235

販売店の修正・入力 …………… 236

販売店の消去 …………… 237

4 カレンダー機能

カレンダー画面 …………… 238

5 施設の情報の検索

情報付き施設の検索 …………… 239

6 電話帳

電話帳について …………… 240

7 ナビブラウザ

ブラウザ画面の操作 …………… 241

ブックマークした

コンテンツを見る …………… 241

8 ソフトウェアキーボード

入力画面の各スイッチの

使い方 …………… 244

情報画面について

情報・G を押すと、情報画面が表示されます。

- ・ **前ページ**、または **次ページ** にタッチして、ページを切り替えます。
- ・ 情報画面から以下の操作を行うことができます。

■ 1 ページ目



■ 2 ページ目



表示順序/ 項目 (タッチスイッチ)	機 能	ページ	
1	メインメニュー	メインメニューの表示	315
2	My リクエスト	My リクエストの表示	319
3	FM 多重	FM 多重放送の表示	227
4	TEL	施設の電話番号の検索	240
		ハンズフリー画面の表示	281
5	メンテナンス	メンテナンス時期の設定・更新・消去	232 ~ 235
		販売店の設定・修正・消去	235 ~ 237
6	カレンダー	カレンダーの表示	238
7	情報付施設	情報付き施設の検索	239
8	ETC	ETC メニュー画面の表示	260
9	設定	G-Link 通信設定	329
		電話設定	294
		ヘルプネット保守点検※	—
		背景色の変更	23

※設定画面に表示される **保守点検** は、本機では使用しません。

FM 多重放送の番組について

FM 多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

■ 連動情報番組

FM 音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

■ 独立情報番組

FM 音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。



知識

走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM 多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

FM 多重放送の表示

情報画面(→ P.226)で、**FM 多重** にタッチします。

- ・ FM モードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。

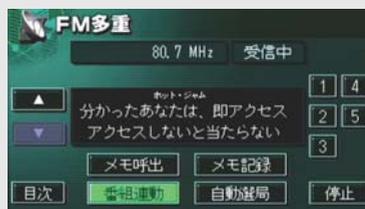


知識

- ・ 以下のとき、FM 多重放送を表示させることはできません。
 - ・ オーディオの電源が OFF のとき
 - ・ AM 放送 (交通情報放送を含む) を受信しているとき
- ・ FM 多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。(放送局側にて緊急情報を連続して更新しているときは、次ページに送ることができません)
- ・ FM 多重放送を表示させているときは、その FM 多重放送局の番組の音声のみ聞くことができます。(文字情報を表示させている FM 多重放送局とは別の FM 放送局の番組の音声を聞くことはできません)
- ・ テレビの音声を聞いているときに、FM 多重放送を表示させると、テレビの音声が雑音がはいることがあります。

放送局を切り替えるには

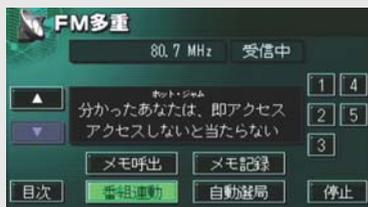
自動選局 にタッチします。



- ・ FM 多重放送を表示させている放送局の音声を聞いているときは、オーディオのスイッチでも、切り替えることができます。

番組を切り替えるには

1 **目次** にタッチします。



- ・ **番組連動** にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。

2 番組の番号にタッチします。



独立情報番組のページ送りのしかた

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲・▼が表示されます。）が発信される独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

▲・▼、または **自動送り** にタッチします。



- ・ ▲・▼ にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- ・ **自動送り** にタッチすると、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- ・ 文字情報の自動送りを中止するときは、**停止** にタッチします。
また、自動送り中に ▲・▼ にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは中止されます。



知識

走行中、および緊急情報を受信しているときは、自動送りはできません。

連動情報番組の文字情報を繰り返し見るには

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときや、もう一度見たいときは ▲ にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

▲・▼ にタッチして、文字情報を切り替えます。

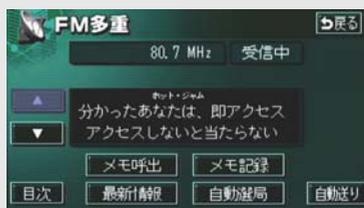


- ・ タッチすると、文字情報の自動切り替えが中止されます。
- ・ 自動切り替えを中止したとき、**最新情報** にタッチすると、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

文字情報の記録・呼び出し・消去

記録するには

記録する文字情報を表示させ、**メモ記録** にタッチします。



- ・ 記録項目は最大 20 個です。



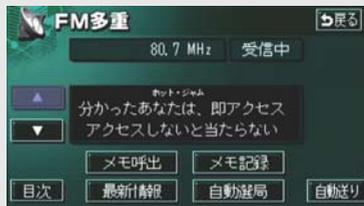
記録する内容によっては、20 個記録できないことがあります。

呼び出すには

1 **メモ呼出** にタッチします。

- ・ 記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

2 ▲・▼ にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。



消去するには

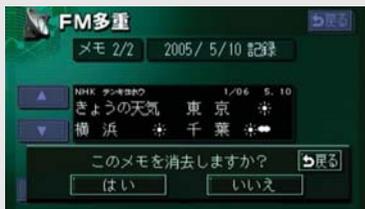
1 消去する文字情報を表示させます。(「呼び出すには」(→ P.229)をご覧ください。)

2 **消去** にタッチします。



- ・ すべての文字情報を消去するときには、**全消去** にタッチします。

3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

3. メンテナンス機能

メンテナンス機能とは、GPS (→ P.148) のカレンダー機能と車速信号を利用して、オイルなどの消耗部品の交換時期・各種点検時期・免許証の更新などのイベント時期の案内を行う機能です。

- ・メンテナンス機能の内容・時期の設定については、レクサス販売店にご相談ください。

知識

車の使用状況により、設定した時期と実際に案内が行われる時期は誤差が生じることがあります。また、計測された走行距離と実際の走行距離は誤差が生じることがあります。

メンテナンスメニュー画面

情報画面 (→ P.226) で、**メンテナンス** にタッチします。

- ・メンテナンスメニュー画面が表示されます。



項目	内容
	エンジンオイル交換
	オイルフィルター交換
	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)
	タイヤ交換
	バッテリー交換
	ブレーキパッド交換
	ワイパーゴム交換
	LLC (冷却水) 交換
	ブレーキフルード交換
	ATF (オートマチックトランス ミッションフルード) 交換
	パーソナル項目 (その他の項目を 5 つまで設定 することができます。)

知識

未設定の項目は (灰色)、すでに設定されている項目は (緑色)、メンテナンス案内が行われる時期の項目は (橙色) で表示されています。

メンテナンス時期の設定



知識

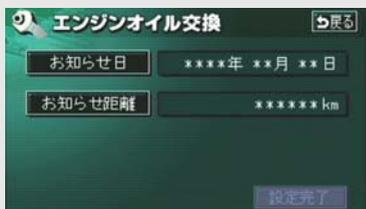
メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内を「する」に設定しないと、メンテナンス案内は行われません。
(→ P.233)

1 メンテナンスメニュー画面
(→ P.231) で、設定する項目にタッチします。



- ・「PERSONAL ITEMS」(パーソナル項目) にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
(→ P.233)
- ・すでに設定されているパーソナル項目にタッチしたときは、2 の画面が表示されます。

2 「お知らせ日」、または「お知らせ距離」にタッチします。



- ・日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。

3 日付、距離を 1 つずつタッチして入力します。

日付入力画面



距離入力画面



- ・間違えたときは「修正」にタッチすると、1 つずつ消去されます。
- ・「日付入力画面」で、一桁の日付を入力するときは、「年・月・日」にタッチして入力することができます。ただし、2～9月と4～9日は「月・日」にタッチする必要はありません。

〔例〕

2005年9月1日と入力するときは、5・年・9・1・日 または 0・5・9・0・1 と順にタッチします。

4 「完了」にタッチします。

5 設定完了 にタッチします。



パーソナル項目の設定のしかた

1 「メンテナンス時期の設定」

(→ P.232) 1 で表示された画面で、PERSONAL ITEMS (パーソナル項目) にタッチします。

2 設定する項目にタッチします。



- PERSONAL REMINDER (名称入力項目) 以外にタッチしたときは、「メンテナンス時期の設定」(→ P.232) 2 の画面が表示されます。

- PERSONAL REMINDER (名称入力項目) にタッチしたときは、次に表示された画面で、名称を入力します。(→ P.129)



メンテナンス案内の設定

自動通知を **する** に設定すると、時期を設定した項目の案内が行われます。

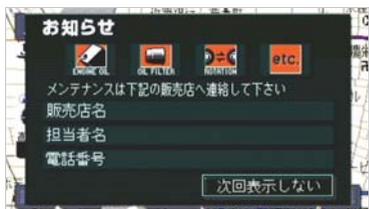
メンテナンスメニュー画面 (→ P.231) で、自動通知の **する** にタッチします。



- 案内を OFF するには、再度この画面で、**しない** にタッチします。

メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。



- ・ 5 つ以上の項目があるときは、**etc.**が表示されます。
- ・ 名称入力項目のときは、入力した名称を表示します。
- ・ **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは案内されません。

メンテナンス設定の消去

- 1 メンテナンスメニュー画面（→ P.231）で、設定を消去する項目にタッチします。

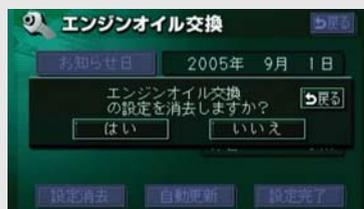


- ・ すべての項目を消去するときは、**設定全消去** にタッチします。（3の画面が表示されます。）

- 2 **設定消去** にタッチします。



- 3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

メンテナンス設定の更新

- 1 メンテナンスメニュー画面（→ P.231）で、設定を更新する項目にタッチします。

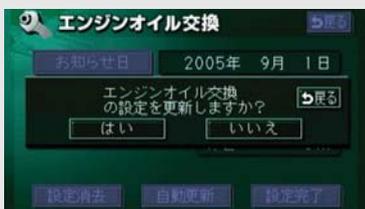


- ・ すべての項目を更新するときは、**自動全更新** にタッチします。（3の画面が表示されます。）

2 自動更新 にタッチします。



3 はい にタッチします。



- ・ 距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。
- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

知識

新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日と現在の日、または案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。(項目により、計算方法は異なります。)

4 パーソナル項目の免許証更新では、次に表示された画面で、3年後、または5年後にタッチします。



5 2の画面にもどったときは、設定完了 にタッチします。

販売店の設定

1 メンテナンスメニュー画面 (→ P.231) で、販売店設定 にタッチします。



2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。(→ P.69、→ P.80)



3 **セット** にタッチします。

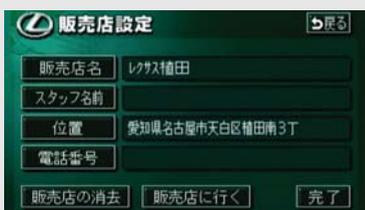


📍の位置に販売店が設定されます。



「施設で地図を呼び出す」(→ P.73) でレックス販売店を呼び出し、地図が表示されたら、そのまま地図を動かさずに**セット**にタッチすると、販売店名・電話番号が自動的に入力されます。

4 **完了** にタッチします。



販売店の修正・入力

1 メンテナンスメニュー画面(→ P.231)で、**販売店設定** にタッチします。



2 修正、入力する項目にタッチします。



修正・入力方法については以降のページをご覧ください。

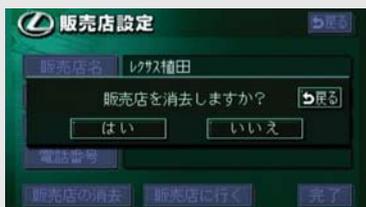
- ・ 販売店名 …………… → P.129
- ・ スタッフ名前 …………… → P.129
- ・ 位置 …………… → P.132
- ・ 電話番号 …………… → P.133
- ・ **販売店に行く** にタッチすると、販売店の地図が表示されます。

3 **完了** にタッチします。

販売店の消去

- 1 「販売店の修正・入力」(→ P.236)
2 で表示された画面で、
販売店の消去 にタッチします。

- 2 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

カレンダーは、2003年～2022年まで表示させることができます。また、GPS(→ P.148)の時刻情報(GPS時計)を利用して、日時を表示します。



知識

- ・ GPSからの時刻情報が受信されているときは、「GPS」が表示されます。
- ・ 表示される時刻は、数秒程度の誤差が生じることがあります。

カレンダー画面

情報画面(→ P.226)で、

カレンダー にタッチします。

- ・ カレンダー画面が表示されます。



- ・ **▲月**・**▼月** にタッチすると、月が切り替わります。
- ・ **▲年**・**▼年** にタッチすると、年が切り替わります。
- ・ 月、または年を切り替えたとき、**今日** にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。

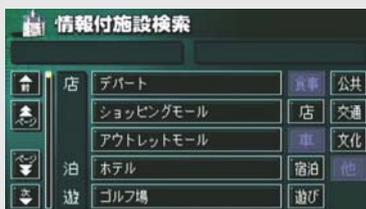
情報付き施設の検索

登録されている施設の内容を表示させることができます。

- ・ 情報付き施設が検索されたときの操作については、「ブラウザ画面の操作」(→ P.241) をご覧ください。

1 情報画面 (→ P.226) で、**情報付施設** にタッチします。

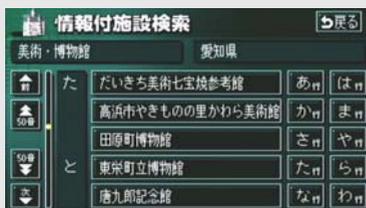
2 施設のジャンルにタッチします。



3 都道府県名 (路線名) にタッチします。



4 施設名称にタッチします。



電話帳について

JAF や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。

また、登録されているメモリ地点（→ P.124）や設定されている目的地（→ P.85）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

1 情報画面（→ P.226）で、**TEL** にタッチします。

2 **交通・ナビ** にタッチします。



3 項目にタッチします。



- ・ **目的地**（1カ所のみ設定されているとき）にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

4 都道府県名にタッチします。



- ・ 3で **メモリ地点**、または **目的地**（2カ所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

5 施設名称にタッチします。



- ・ 施設名称と電話番号が表示されます。

ブラウザ画面の操作

コンテンツの閲覧中は、タッチスイッチにタッチすると、以下のことができます。

- (住所・写真 など) にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。



1 戻るスイッチ

ブラウザ画面を表示する前の画面にもどります。

2 ページ送りスイッチ

表示するページを切り替えることができます。

- ◀前へ にタッチすると前のページ、次へ▶ にタッチすると次のページに切り替わります。表示するページがないときは、スイッチは灰色になります。

3 登録スイッチ

表示中ページのタイトルをブックマークに登録できます。ブックマークは最大18件まで登録できます。

4 呼出スイッチ

ブックマークリスト画面を表示します。

5 スクロールスイッチ

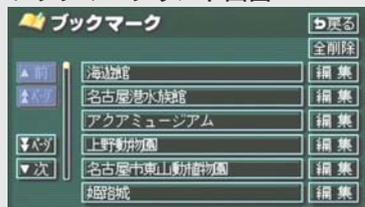
表示中のページが画面に収まらないとき表示されます。↑ にタッチすると画面が移動して、隠れていた部分を見ることができます。

ブックマークしたコンテンツを見る

1 ブラウザ画面で、呼出 にタッチします。

2 希望のブックマークタイトルが表示されたスイッチにタッチします。

ブックマークリスト画面

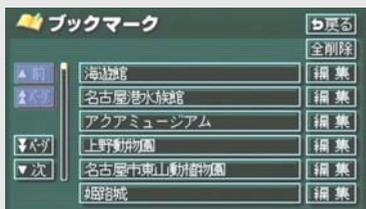


- ブックマークしたコンテンツが表示されます。

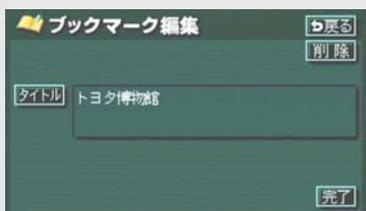
ブックマークを編集する

ブックマークのタイトルをお好みのタイトルに変更できます。

- 1 ブックマークリスト画面
(→P.241) で、編集したいブックマークの右側にある **編集** にタッチします。



- 2 **タイトル** にタッチします。



- 3 ソフトウェアキーボードで入力します。(→P.244)



- 4 ブックマーク編集画面で、**完了** にタッチします。

ブックマークを削除する

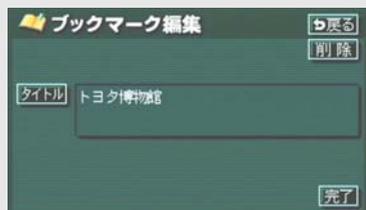
ブックマークは最大18件まで登録できます。18件を超えて登録しようとした場合はメッセージが表示されますので、不要なブックマークを削除してから登録してください。

- 1 ブックマークリスト画面
(→P.241) で、削除したいブックマークの右側にある **編集** にタッチします。

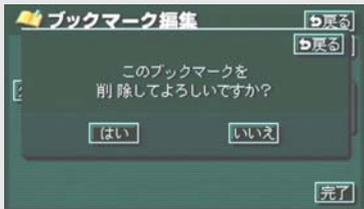


- ・すべてのブックマークを削除するときは、**全削除** にタッチします。

- 2 **削除** にタッチします。



3 はい にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

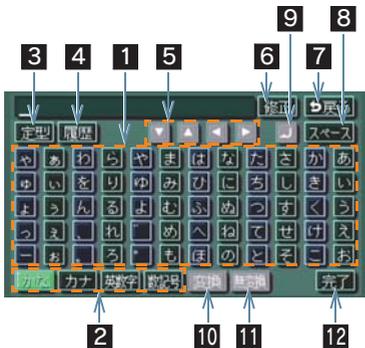
入力画面の各スイッチの使い方

ブラウザなどで文字入力が必要になると、ソフトウェアキーボードが表示されます。

各スイッチの動きは、次のようになっています。

(特に説明のないスイッチは、各入力時とも共通です。)

かな・漢字入力時



カタカナ入力時



英字・数字入力時



数字・記号入力時



定型文入力時



履歴入力時



1 文字入力スイッチ

スイッチにタッチして、各種文字を入力します。

2 入力モード切り替えスイッチ

スイッチにタッチして、文字の入力モードを切り替えます。

かな …… ひらがな、漢字を入力します。

カナ …… カタカナを入力します。

英数字 …… アルファベット、数字を入力します。

数記号 …… 数字、記号を入力します。

3 定型スイッチ

定型入力画面を表示します。
定型文を入力するときに使用します。

4 履歴スイッチ

履歴入力画面を表示します。
前回までに入力した文字列の履歴から入力するときに使用します。

5 カーソル移動スイッチ

スイッチにタッチすると、カーソルが移動できます。
タッチし続けると、連続してカーソルが移動できます。

確定、未確定に関係なく、カーソルを移動した位置から文字を挿入できます。
なお、未確定の場合は、未確定の範囲内でカーソルが移動できます。

6 修正スイッチ

スイッチにタッチすると、1文字消去できます。

・カーソルが文字の下にあるときは、カーソルの上の文字が消去できます。

・カーソルが最後尾の文字の後にあるときは、カーソルの直前の文字が消去できます。

タッチし続けると、カーソルの位置から1文字ずつ順に消去できます。

7 戻るスイッチ

ソフトウェアキーボードで入力した文字を入力しないで、キーボードを終了するときにタッチします。

8 スペーススイッチ

スイッチにタッチすると、カーソル位置に空白が入力できます。

9 改行スイッチ

タッチすると、改行ができます。

10 変換スイッチ

漢字で入力するとき、かな文字入力後にタッチします。

11 無変換スイッチ

ひらがなで入力するとき、かな文字入力後にタッチします。

12 完了スイッチ

すべての文字を入力後にタッチします。
ソフトウェアキーボードが表示される前の画面（ブラウザ画面）にもどり、文字が入力されます。

13 全角／半角スイッチ

タッチするたびに、半角入力と全角入力が切り替わります。

14 大文字／小文字スイッチ

タッチするたびに、大文字入力と小文字入力が切り替わります。

15 ページ切り替えスイッチ

タッチすると、ページの切り替えができます。

16 履歴消スイッチ

入力履歴をすべて消去します。
次に表示された画面で **はい** にタッチすると、履歴が消去されます。

知識

- ・バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときには、履歴は消去されます。
- ・入力制限文字数を越えて入力しようとすると、メッセージが表示され、入力ができません。
- ・未確定状態で入力可能な文字は最大20文字です。最大入力文字数を越えると、メッセージが表示され、入力ができなくなります。この場合は、**完了** または **無変換** にタッチして、文字を確定するか、**変換** にタッチして文字列を変換してください。なお、確定したとき、入力制限文字数を越えている場合は、越えた文字は削除されます。

漢字に変換する

1 かな入力状態で、文字を入力します。

2 **変換** にタッチします。



- ・漢字変換候補リストが表示されます。

3 すべての文字が変換されたままの状態であれば、**全確定** にタッチします。
入力したい文字でないときは、漢字変換候補リストから、希望の候補を選択しタッチします。



- ・変換範囲（文節）が間違っている場合は、**◀**・**▶** にタッチして変換範囲を修正すると、漢字変換候補リストが自動的に更新されます。

■ 入力したい漢字に変換されないときは

漢字変換候補リストに入力したい漢字が表示されないときは、漢字を1つずつ変換してください。

- ・ 変換範囲（文節）が間違っている場合は、**◀**・**▶** にタッチして変換範囲を修正すると、単漢字変換候補リストが自動的に更新されます。

1 漢字変換候補リストで、**単漢字**にタッチします。



- ・ 単漢字変換候補が表示されます。

2 すべての文字が変換されたままの状態であれば、**全確定**にタッチします。

入力したい文字でないときは、単漢字変換候補から、希望の候補を選択しタッチします。



- ・ 単漢字変換候補には、音読み、訓読みに対応した単漢字を表示します。
- ・ 単漢字変換候補が複数ページになる場合は、**▲前**・**▼次** にタッチしてページを切り替えます。

MEMO

1 ETC システムについて

- ETC システムの概要 …………… 250
- ETC を利用する前に …………… 251

2 ETC ユニットの使い方

- ETC ユニット …………… 252
- ETC カード …………… 253
- ETC カードを挿入するには … 254
- ETC カードを抜くには …………… 255
- 車両走行中の ETC ユニットの
表示と音声案内について … 256
- ETC ユニットでの利用履歴
の確認について …………… 258
- ETC ユニットの音量調整
について …………… 259

3 ETC 画面の使い方

- ETC メニュー画面 …………… 260
- ETC 割り込み表示 …………… 260
- 履歴表示 …………… 260
- 統一エラーコードの表示 …… 261
- ETC 登録情報の表示 …………… 261
- ETC の設定 …………… 261

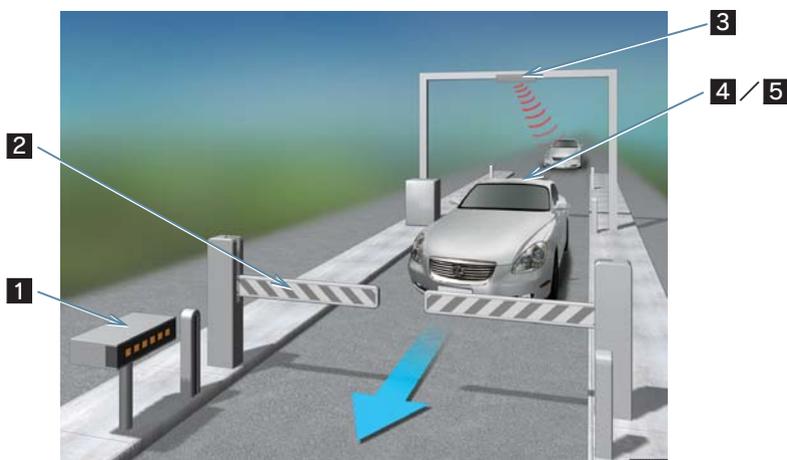
4 エラーコードについて

- 統一エラーコード一覧 …………… 263
- 記憶されている統一エラー
コードの確認方法 …………… 265

ETC システムの概要

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側無線装置と車両の ETC ユニットとの間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



1 路側表示器

料金所の ETC 車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。

2 発進制御装置 (ゲート)

料金精算を確実にするために、料金所の ETC 車線に必要なに応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。

3 路側無線装置

料金所の ETC 車線に設置されています。料金精算のため、車両の ETC ユニットとの通信を行うためのアンテナです。

4 ETC ユニット

ETC カードが格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。

5 ETC カード

ETC ユニットに装着します。IC チップを搭載した、ETC ユニット用カードのことです。ETC カードでは、この IC チップに料金精算に必要なデータが保持されています。

ETC を利用する前に

ETC を利用する前に、以下の内容をよく読んで安全にご利用ください。



警告

安全のため、運転者は走行中に ETC カードの抜き差し、および ETC ユニットの操作を極力しないでください。
走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。



注意

その他、ETC ユニットを用いたサービス（スマート IC など）には、様々な制約があります。サービス提供者が案内する利用方法をご確認ください。

ETC カードを挿入する前に

ETC カードの有効期限を確認してください。

- ・ ETC カードの有効期限が切れていると、料金所のゲートが開きません。
- ・ お手持ちの ETC カードに記載された有効期限をあらかじめご確認ください。

ETC カードを挿入した後に

ETC カードを確実に挿入し、正常作動を確認してください。

- ・ ETC を利用するときは、あらかじめ ETC カードが確実に ETC ユニットに挿入されていることと、ETC ユニットが正しく作動していることを確認してください。
- ・ ETC ユニットが ETC カードを認証するまでには数秒かかりますので、料金所直前での ETC カードの挿入はエラーの原因となることがあります。

ETC 料金所を通過するときは

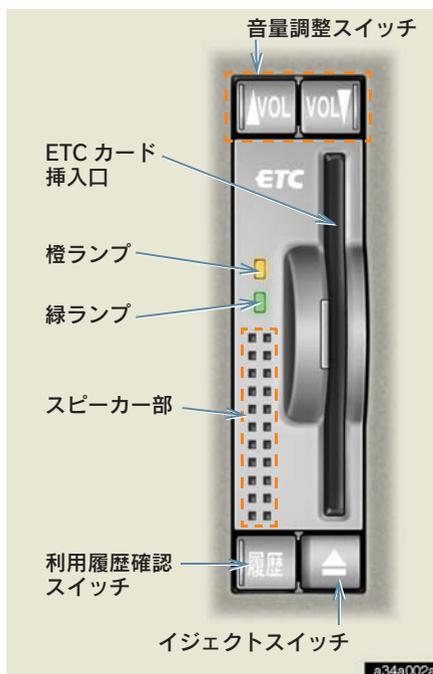
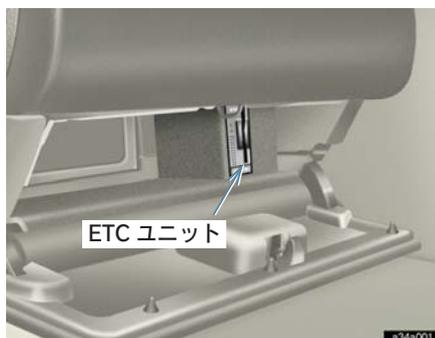
ETC 料金所を通過するときは、十分な車間距離と 20km/h 以下の安全な速度で通過してください。

- ・ ETC レーンを通行するときは、以下のことを十分に確認して通行してください。
 - ・ 車間距離（前の車と近づきすぎない）
 - ・ 速度（ゲート手前で安全に停止できる速度）
 - ・ ゲート（開閉バーが確実に開いていること）
- ・ ETC が設置されている料金所では、ETC ユニットとアンテナとの間の通信、または ETC ユニットと ETC カードとの通信が正常に行われなかった場合は、ゲートの開閉バーが開かないことがあります。開閉バーが開いていることを確認して通過してください。

ETC ユニット

グローブボックスの中にあります。
エンジンスイッチを ACC または ON
の位置にすると、ETC ユニットの電
源が入ります。

初めて ETC システムをご利用されるときは、ETC ユニットがセットアップされていることを確認してください。セットアップされていないときは、レクサス販売店にご相談ください。(セットアップ手続きには別途費用が発生します。)



- ・ 通信の妨げにならないよう、ETC ユニットのアンテナ（インストルメントパネル中央付近に内蔵されています。）上方には物を置かないでください。また、フロントガラスのよごれや積雪がひどい場合は、それらを取り除いてください。
- ・ ETCユニットの内部に異物などを入れないでください。ETC ユニットが故障するおそれがあります。
- ・ ETCユニットに衝撃を与えないでください。ETC ユニットが故障、破損するおそれがあります。
- ・ 濡れた手で ETC ユニットに触れたり、水（液体など）を付着させないでください。ETC ユニット内部に水が入り故障、破損するおそれがあります。



注意

- ・ よごれたときは、柔らかい乾いた布でよごれをふき取ってください。ワックス、シンナー、アルコールなどは絶対に使用しないでください。ETCユニットが変形、故障する場合があります。
- ・ 複数のETCユニットを取りつけると、ゲートの開閉バーが開かないことがあります。

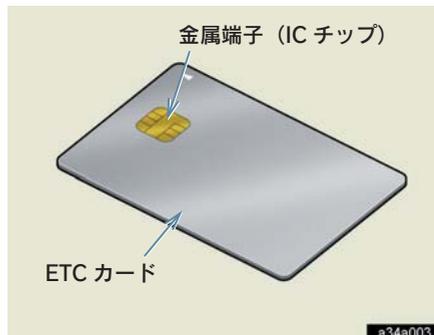


知識

- ・ 本製品は電波法の基準に適合しています。製品に貼りつけられているシールはその証明ですので、はがさないでください。また、本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。
- ・ お車のナンバープレートが変更になった場合は、ETCユニットに変更手続きが必要となりますので、レクサス販売店にご相談ください。

ETC カード

ETC カードはお客様にて、別途お申し込みが必要です。



注意

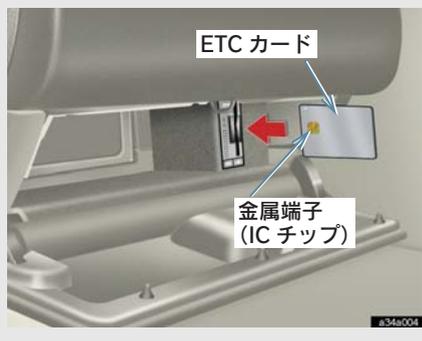
- ・ ETCカードの取り扱いについては、ETCカード発行会社の指示する注意事項にしたがってください。
- ・ ETCカードには有効期限があります。ETCユニットに有効期限切れのETCカードを挿入してもエラー表示などはされません。有効期限切れのETCカードでは、ETCゲートの開閉バーが開きませんので、ETC車線を通行できません。あらかじめETCカードの有効期限をご確認ください。
- ・ ETCカードの金属端子 (ICチップ) によごれないことをご確認ください。
- ・ ETCカードの盗難、紛失にはご注意ください。万一、盗難・紛失された場合は、ETCカード発行会社に至急連絡してください。

ETC カードを挿入するには

1 エンジンを始動します。

- ETC ユニットの電源が入り、緑ランプと橙ランプが同時に点灯し、しばらくすると消灯します。

2 グローブボックスを開けて、ETC カードの金属端子 (IC チップ) を左に向け、しっかり差し込みます。



- 「ETC カードが挿入されました 確認中です」と音声が出力され、緑ランプが点滅します。

3 ETC カードが認証されます。

[正しく認証された場合]

「ETC カードを正常に受け付けました ETC がご利用可能です」と音声が出力され、緑ランプが点灯したままになります。ETC システムを利用するときは、この状態をご利用ください。

[正しく認証されなかった場合]

橙ランプが点滅し、統一エラーコードが画面に表示されます。(→ P.261)

4 グローブボックスを閉めます。



注意

- 緑ランプが点滅中は ETC カードを抜かないでください。ETC カード内のデータが破損するおそれがあります。
- 正規に発行された ETC カード以外は使用しないでください。
- ETCカードは正しい挿入方向でしっかり差し込んでください。
- ETC ユニットや ETC カードにエラーが発生した場合は、橙ランプが点滅します。状況に応じて、以下のように対応してください。
 - 統一エラーコード (01 ~ 07) が画面に表示された場合は、「統一エラーコード一覧」(→ P.263)に記載されている対応方法にしたがってください。
 - エンジン始動時にエラーが発生した場合は、いったんエンジンを停止させ、再度始動してみてください。それでもエラー表示が続くときは、レクサス販売店で点検を受けてください。
 - ETCカード挿入時にエラーが発生した場合は、いったん ETC カードを抜き、挿入方向を確認して再度差し込んでみてください。それでもエラー表示が続くときは、レクサス販売店で点検を受けてください。



知識

橙ランプが点灯しているときは ETC ユニットのセットアップ手続きができていないので使用できません。ETC を初めて使用するときはセットアップカードを使って ETC ユニットのセットアップする必要があります。詳しくはレクサス販売店にご相談ください。

ETC カードを抜くには

- 1 車を停車し、グローブボックス内の ETC ユニットのイジェクトスイッチを押します。



- ・ ETCカードを抜く前に、エンジンスイッチを ACC から LOCK の位置にすると、カードの抜き忘れをお知らせする音声案内が出力されます。
(「カード抜き忘れ警告」(→ P.255) をご覧ください。)

- 2 ETC ユニットから ETC カードを抜きます。



注意

ETCカードを放置してお車から離れないでください。
車内の温度上昇により、ETC カードが変形したり、ETC カード内のデータが破損するおそれがあります。



知識

- ・ ETC カードを放置してお車から離れないでください。ETC カードが盗難にあうおそれがあります。
- ・ ETCカードを紛失してしまった場合は、すみやかに ETC カード発行会社に連絡してください。

カード抜き忘れ警告

ETC カードを抜く前に、エンジンを停止すると、ETC ユニットから「ピーカードが残っています」と音声が出力されます。

- ・ ETCユニットの音声案内の音量を0に設定した場合は、「ピー」とブザー音のみ出力されます。



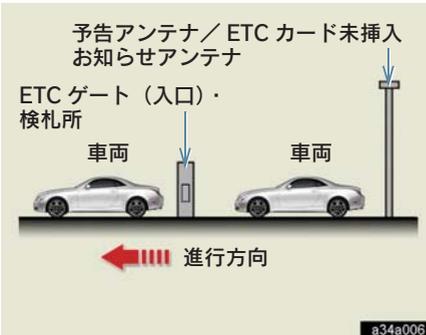
知識

カード抜き忘れ警告は、「する／しない」を選択することができます。
設定する場合は、車を停車し、ETC ユニットに ETC カードが挿入され緑ランプが点灯している状態で、履歴と▲VOLを同時に約2秒間押し続けます。操作することにより「する／しない」が切り替わり、以後選択した設定が保持されます。なお、この設定は ETC 設定画面(→ P.261)でも行えます。

車両走行中の ETC ユニットの表示と音声案内について

走行中は、次のように ETC ユニットのランプ表示と音声案内が行われます。ただし、運転者は走行中にランプ表示を見ないでください。

■ ETC ゲート（入口）、検札所、予告アンテナ、ETC カード未挿入お知らせアンテナを通過したとき



[通信が正常に行われた場合]

ランプに変化はありません。
(緑ランプが点灯したままです。)

[通信が正常に行われなかった場合]

橙ランプが点滅し、統一エラーコードが画面に表示されます。(→ P.261)



知識

- 必ず、ETC ゲート（入口）で使用した ETC カードで、ETC ゲート（出口 / 精算用）または検札所を通過してください。
- 予告アンテナは、料金所の手前に設置され、ETC ユニットと通信し、ETC ゲートを利用できるかどうかを ETC ユニットを通じて運転者にあらかじめ通知するためのアンテナです。予告アンテナは道路側のシステムにより、設置されている場合と設置されていない場合があります。
- ETC カード未挿入お知らせアンテナは、料金所の手前に設置され、ETC ユニットと通信し、ETC ユニットに正しく ETC カードが挿入されていない場合に、ETC ユニットを通じて運転者にあらかじめ通知するためのアンテナです。ETC カード未挿入お知らせアンテナは、道路側のシステムにより、設置されている場合と設置されていない場合があります。
- ETC カードを挿入していないときに予告アンテナや ETC カード未挿入お知らせアンテナを通過した場合は、橙ランプが点滅し、「ポーン ETC ゲートを通過できません」または「ポーン ETC カードが挿入されていません」と案内されます。これは ETC システムが利用できないことをお知らせするもので、ETC ユニットが故障したわけではありません。

■ ETC ゲート（出口／精算用）を通過したとき



【通信が正常に行われた場合】

通行料金が画面表示と音声で案内されます。このとき、ランプは緑ランプが点灯したままです。

【通信が正常に行われなかった場合】

橙ランプが点滅し、統一エラーコードが画面に表示されます。(→ P.261)



注意

- ・ ETC ゲート進入時は、十分減速してください。
- ・ ETC ゲート通過時は、ETC ゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ・ ETC ゲートの開閉バーが開かない場合は、料金係員の指示にしたがってください。
- ・ その他、道路事業者の発行する利用方法にしたがってください。
- ・ ETC カード未挿入お知らせアンテナ、ETC ゲート、検札所、予告アンテナ付近では、ETC カードを抜かないください。ETC カード内のデータが破損するおそれがあります。



注意

- ・ ETC ゲート（入口・出口）、検札所の通信が正常に行われなかった場合は、橙ランプが点滅し、統一エラーコードが画面に表示されます。「統一エラーコード一覧」(→ P.263)に記載されている対応方法にしたがってください。



知識

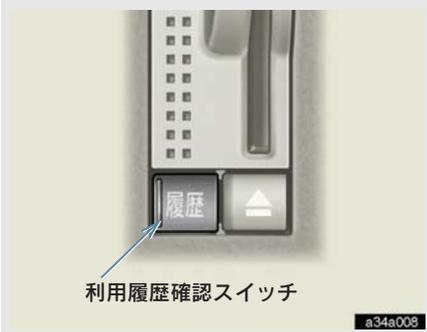
通行料金の画面表示・音声による案内は、割り引きなどにより実際と異なる場合があります。

また、他のナビ案内などと重なったときは、通行料金の画面表示・音声による案内は行われない場合があります。

ETC ユニットでの利用履歴の確認について

ETC ユニットの利用履歴確認スイッチを利用すると、有料道路の利用日および通行料金が音声で確認できます。

ETC カードが挿入され、緑ランプが点灯している状態で、停車中に利用履歴確認スイッチを押すと、最新の利用履歴が音声で案内されます。



- ・ 利用履歴確認スイッチを押すごとに、古い利用履歴に切り替わります。なお最も古い利用履歴の次は、最新の利用履歴に切り替わります。
- ・ 利用履歴案内終了後、約 1 秒以上利用履歴確認スイッチを押さないと、次にスイッチを押したときは最新の利用履歴から案内されます。



注意

ETC ゲート付近では、利用履歴の確認を行わないでください。路側無線装置と通信ができなくなるおそれがあります。



知識

- ・ 利用履歴は ETC カードに記録されるため、最大記録件数は使用する ETC カードにより異なります。
- ・ 利用履歴の最大記録件数を超えた場合は、最も古い利用履歴が消去されます。
- ・ 利用履歴がない場合は、「利用履歴はありません」と案内されます。
- ・ 利用日の情報が正しくない場合は、「利用日付は不明です」と案内されます。
- ・ 通行料金の情報が正しくない場合は、「料金は不明です」と案内されます。
- ・ 利用履歴は画面でも確認することができます。(→ P.260)

ETC ユニットの音量調整について

ETC ユニットの音量調整スイッチで、ETC ユニットから出力される音声案内の音量を調整することができます。

音量を

- ・ 大きくするときはスイッチの **▲VOL** 側
- ・ 小さくするときはスイッチの **VOL▼** 側を押します。

音量調整スイッチ



- ・ 音量を調整すると、調整した音量が「音量〇〇です」、音声案内を中止（音量 0）に設定した場合は、「音声案内を中止します」と音声で案内されます。
- ・ 音量は消音（音量 0）、音量 1～音量 8 の 9 段階で調整することができます。



- ・ ETC ユニットの音量調整は以下のよう案内に有効です。
 - ・ 未セットアップ状態の通知
 - ・ エラー発生時のブザー音
 - ・ カード抜き忘れ警告
 - ・ ETC ユニットでの利用履歴の確認
 - ・ ETC ユニットの音量調整時の案内
- ・ 音声案内の音量を 0 に設定してあっても、エラー発生時には音量 1 で出力されます。
- ・ 未セットアップ状態の通知は ETC ユニットの音量を 0 に設定すると出力されません。

ETC メニュー画面

情報・G を押し、ETC にタッチします。

- ・ ETC メニュー画面が表示されます。

ETC カードメッセージ



ETC カードメッセージ

現在の ETC システムの状態が表示されます。

メッセージ	状態
認証中	ETC カードを読み込んでいます。
ETC 利用可能	ETC カードの読み込みを完了した状態です。
システム異常	ETC システムに何らかの異常が発生しています。
ETC カード異常	ETC カードを読み込むことができません。
ETC カード未挿入	ETC カードが挿入されていません。
未セットアップ	ETC ユニットがセットアップされていない状態。
セットアップ完了	ETC ユニットがセットアップ完了している状態。

ETC 割り込み表示

有料道路にある ETC ゲートを通ったときや、エラーが発生したときに表示されます。

割り込み表示



知識

表示される通行料金は道路事業者の割り引きなどにより実際と異なる場合があります。

また、他のナビ案内などと重なったときは、通行料金の割り込み表示・音声による案内は行われない場合があります。

履歴表示

1 ETC メニュー画面 (→ P.260) で、履歴情報表示 にタッチします。

2 表示させる履歴を切り替えます。

最新	利用日	料金	
↑	2005年 5月24日	1400円	詳細
	2005年 5月21日	2200円	詳細
	2005年 4月23日	1900円	詳細
	2005年 4月14日	3200円	詳細
↓	2005年 4月11日	4200円	詳細

- 履歴を切り替えたとき、**最新** にタッチすると、最も新しい履歴にもどります。
- 詳細** にタッチすると、利用区間が表示されます。

知識

- 表示させることができる履歴は、最大 100 件までです。
- ETC ゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。
- 道路事業者の設定する料金所情報に追加、変更があった場合、利用区間が正しく表示されないことがあります。

統一エラーコードの表示

エラー発生時、ETC メニュー画面 (→ P.260) で **登録情報表示** にタッチすると、最後に発生した統一エラーコードが確認できます。

ETC 登録情報の表示

ETC メニュー画面 (→ P.260) で、**登録情報表示** にタッチすると、お客様の車の ETC ユニットに登録された情報が表示されます。

- また、エラー発生時は最後に発生した統一エラーコードも表示されます。

ETC の設定

1 ETC メニュー画面 (→ P.260) で、**設定** にタッチします。

2 ETC 設定項目の **する**、または **しない** にタッチします。



3 **完了** にタッチします。

以下の設定を変更することができます。

■ ETC 割込表示

「ETC 割り込み表示」 (→ P.260) をご覧ください。

■ ETC 音声案内

ETC システムを利用するときに、音声が出力されます。

■ ACC オン時警告表示

エンジンスイッチを LOCK から ACC の位置にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを画面に表示して警告します。

■ ACC オン時警告音声案内

エンジンスイッチを LOCK から ACC の位置にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを音声で警告します。

■ カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチを ACC から LOCK の位置にしたとき、カード抜き忘れを ETC ユニットからの音声で警告します。なお ETC ユニットの音声案内の音量を 0 に設定した場合は、「ピー」とブザー音のみで警告します。



ETC 設定画面 (→ P.261) で ETC 割込表示を **しない** に設定したとき、統一エラーコードについては、ETC メニュー画面 (→ P.260) の **登録情報表示** で確認してください。

統一エラーコード一覧

エラーが発生すると、統一エラーコードが画面に表示されます。
この場合は、以下の表にもとづき、処置をしてください。

(例) エラー 01 が発生したときは、次のように音声で案内されると同時に、統一エラーコードが画面に表示されます。

音声案内：「ポーン カードが読めません。カードをお確かめください。」

画面表示：「カードが読めません カードをお確かめください 01」

統一エラーコード	異常状態	想定される要因	対応方法
01	ETC カード 挿入異常	<ul style="list-style-type: none"> ETC カードが通信時に挿入されていない ETC カードの挿入状態が悪い 	ETC カードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。
02	データ処理 異常	<ul style="list-style-type: none"> ETCカードへの読出し、書き込みエラー ETC カードと ETC ユニットの接点不良 (ETCカードアクセス中の瞬断) 書き込み中カードのイジェクト 	<p>【ETC カード挿入時】 挿入された ETC カードのデータが読み出せませんでした。再度挿入してください。それでも異常のときは、レクサス販売店へお問い合わせください。</p> <p>【利用時】 料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、料金所係員の指示にしたがってください。</p>
03	ETC カード 異常	<ul style="list-style-type: none"> ETC カードが故障している IC カード以外のカードが挿入され、通信しない ETC カードの誤挿入 (裏面、挿入方向違い) 	挿入されたカードが ETC カードであると認識できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認のうえ、再度挿入してください。それでも異常のときは、レクサス販売店へお問い合わせください。
04	ETC ユニット 故障	自己診断結果により、ETC ユニットが故障している	再度エンジンを始動してみてください。それでも異常のときは、レクサス販売店へお問い合わせください。

統一エラーコード	異常状態	想定される要因	対応方法
05	ETC カード情報の異常	<ul style="list-style-type: none"> ETC カードとの認証エラー ETC カード以外の IC カードが挿入されている 認証中 ETC カードのイジェクト 未セットアップ状態で ETC カードの挿入 	挿入されたカードが ETC カードであると認識できませんでした。正しい ETC カードであること、および挿入方向などをご確認のうえ、再度挿入してください。それでも異常のときは、レクサス販売店へお問い合わせください。
06	ETC ユニットの情報の異常	路側無線装置との認証エラー	ETC ユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。料金所係員の指示にしたがってください。
07	通信異常	路側無線装置との通信が途中で終了	

 知識

- ・ 次の設定にした場合は、エラーが発生しても音声案内は出力されません。ETC ユニットからブザー音のみが出力されます。
 - ・ ETC 設定画面で、ETC 音声案内 (→ P.261) を **しない** に設定したとき
 - ・ ナビゲーションの音量設定画面 (→ P.68) で、**消音** に設定したとき
- ・ ETC カード未挿入お知らせアンテナ等と通信した際に、統一エラーコード (07) と通知されることがありますが、ETC ユニットの故障ではありません。
- ・ ETC ユニットの無線通信を利用した、駐車場管理システム等のシステムが運用されています。有料道路の料金支払いと異なる通信を行った場合、画面表示・料金案内、**登録情報表示** で確認できる統一エラーコードが (01) もしくは (07) と表示されることがありますが、ETC ユニットの故障ではありません。

記憶されている統一エラーコードの確認方法

ETC ユニットの最後に発生した統一エラーコードを記憶しています。コードを確認する場合は、次のように行います。

1 ETC カードが挿入されている場合は、ETC カードを抜いてください。

2 ETC ユニットの利用履歴確認スイッチを約 2 秒以上押します。



- ・最後に案内された統一エラーコードが音声で案内されます。

なお、統一エラーコードの確認は、ETC 画面でも確認することができます。「統一エラーコードの表示」(→ P.261)をご覧ください。

MEMO

※ Bluetooth 非対応の携帯電話をご利用の場合は、販売店装着オプションのハンズフリーキットを別途ご購入ください。詳しくは、レクサス販売店にご相談ください。

1 お使いになる前に

ハンズフリーとは	269
各部の名称	271
音声について	271
電話機を接続する	272
各種表示について	272

2 Bluetooth 電話機を使う

Bluetooth 電話機の 初期登録をする	274
使用する電話機を選択する	276
電話機選択済みの Bluetooth 電話機を接続する	277
Bluetooth 接続の再接続に ついて	277
Bluetooth の詳細設定をする	278
Bluetooth 電話機の登録を 消去する	280

3 電話をかける

電話をかける	281
ダイヤル発信する	282
電話帳発信する	282
発信履歴発信する	284
着信履歴発信する	285
ワンタッチ発信する	286
音声認識発信する	287
ナビから発信する	288
携帯電話本体から発信する	289

4 電話を受ける

電話を受ける	290
着信中画面で操作する	291

5 通話中に操作する

通話中画面で操作する	292
------------	-----

6 ハンズフリーの設定をする

- ハンズフリーの設定をする … 294
- 使用する電話帳を
 - 切り替える …………… 295
- 電話機の電話帳データを
 - 転送する …………… 295
- ワンタッチダイヤルを登録する
 - …………… 297
- 音声認識の設定をする ……… 298
- 音声認識ダイヤルを登録する … 298
- メモリ内容を消去する ……… 299

7 電話スイッチを使う

- 電話スイッチを使う …………… 303

本機で携帯電話を利用する際には、必ず動作確認済携帯電話をレクサス販売店にご確認ください。なお、動作確認は、一定の条件下で確認したものです。そのため、携帯電話の仕様変更などにより、動作確認済機種でも、確認内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ハンズフリーとは

お手持ちの携帯電話を車載機に接続することで、電話機を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という電話機能を使用できます。これをハンズフリー機能と呼びます。

本システムは、Bluetooth 1.1 以上を搭載した電話機にのみ対応しています。

また、本システムが対応しているサービスは、次のサービスです。

- ・ HFP (Hands Free Profile) Ver.1.0
- ・ DUN (Dial Up Networking profile) Ver.1.1
- ・ OPP (Object Push Profile) Ver.1.1

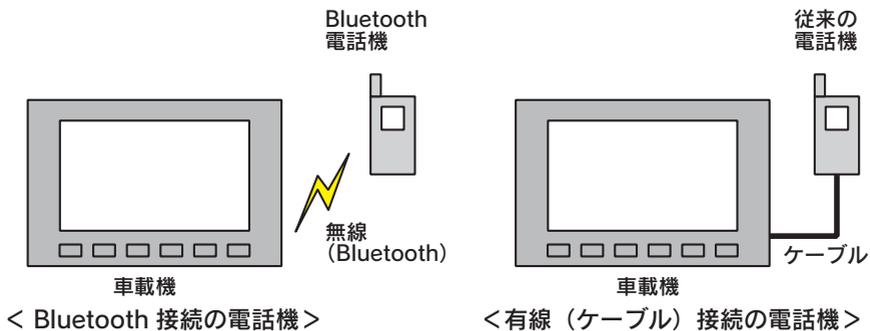
Bluetooth 非対応の携帯電話をご利用の場合は、販売店装着オプションのハンズフリーキットを別途ご購入ください。詳しくは、レクサス販売店にご相談ください。

Bluetooth 電話機とは

Bluetooth 電話機は、車載機と電話機との間の通信を無線 (Bluetooth) を使用して行う電話機です。

従来の電話機では、ハンズフリーを利用するために、別途ハンズフリーキットなどのケーブルを用意して、接続する必要がありました。これに対し、Bluetooth 電話機では、どこにも接続することなく、ハンズフリーを利用することができます。

例えば、胸ポケットに電話機を入れたままでも、そのままの状態でもハンズフリーがご利用いただけます。





警告

- ・ 安全のため、運転者は運転中に電話機の接続や、携帯電話本体の操作をしないでください。
- ・ 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。



注意

電話機は車室内に放置しないでください。
(炎天下など、車室内が高温となる場合があります。)



知識

- ・ ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。
- ・ 次の場合は、ハンズフリーを使用して、電話をかけることができません。
 - ・ 電話機から電話帳データを転送中のとき
 - ・ 電話機がダイヤルロックされているとき
 - ・ 通話エリア外るとき
 - ・ 回線が混雑しているなど、発信規制中のとき
 - ・ 電話機が故障しているとき
 - ・ 電話機が接続されていないとき
 - ・ 電話機のバッテリー残量が不足しているとき
 - ・ 電話機の電源が OFF のとき
 - ・ Bluetooth 電話機の設定が、ハンズフリーモードでないとき
 - ・ その他、電話機自体が使えないとき
- ・ 割込通話（キャッチホン）や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話（キャッチホン）や三者通話を解除してからお使いください。
- ・ 通話中でも、**現在地**を押すとナビの案内音声を出力させることができます。この場合、通話相手の声は聞こえなくなりますが、通話は継続されます。
- ・ 通話中にエンジンスイッチを LOCK にしても、電話機によっては、電話回線がつながったままの状態になることがあります。
- ・ 電話機の機種によっては、エンジンスイッチが ACC または ON のときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、電話機本体で照明を OFF に設定してください。（設定については、電話機の取扱説明書をご覧ください。）

各部の名称

■ 車載機

画面に表示されるタッチスイッチを操作することにより、ハンズフリーのさまざまな機能が使用できます。



□ 知識

- ・ 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- ・ 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

■ 電話スイッチ

スイッチを操作することにより、電話を受ける、切るなどのハンズフリーの基本的な機能が使用できます。



電話スイッチ

■ マイク

通話時に使用します。



音声について

- ・ 発信後および着信後は、マイクおよびスピーカーを通して通話できます。
- ・ 発信通知や通話時などの音声出力は、運転席側スピーカーから出力されます。
- ・ ハンズフリーで音声や呼び出し音などが出力されると、オーディオ音声やナビ案内音声などはミュート（消音）されます。

□ 知識

- ・ 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。（故障ではありません。）
- ・ 受話音量はできるだけ小さく調整してください。通話相手側にエコーが聞こえることがあります。また、音声は大きくはつきりとお話してください。
- ・ 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声が聞こえにくくなる場合があります。
 - ・ 悪路走行時
 - ・ 高速走行時
 - ・ 窓を開けているとき
 - ・ エアコンの吹き出し口をマイクの方に向けたとき
 - ・ エアコンのファンの音が大きいとき

電話機を接続する

電話機と車載機は、Bluetooth による無線接続で接続します。接続可能な機種など、詳しくはレクサス販売店にご相談ください。

接続の方法については、「Bluetooth 電話機を使う」(→ P.274) をご覧ください。

知識

- ・ハンズフリーには電話機の充電機能はありません。
- ・電話機を接続すると、電話機の電源がいったん OFF になってから ON になります。また、通話中の場合は、通話終了後に OFF になってから ON になります。(有線接続の場合のみ)
なお、電話機の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。電話機のオートロック機能を解除してご使用ください。
- ・接続する電話機により、動作や音量が異なることがあります。

各種表示について

受信レベル表示

電波の受信レベルの目安を表示します。

- ・受信レベルは、電話機の表示と一致しないことがあります。また、Bluetooth 電話機では、機種によって、受信レベルの表示ができないことがあります。
- ・「圏外」の表示が出ているときは、サービスエリア外または電波の届かない場所にいます。この場合は、電話機も使用できません。「圏外」の表示が消えるところまで移動してください。
- ・「規制」の表示が出ているときは、発信規制中です。表示が消えてからご利用ください。

受信レベル表示



表示	
レベル	弱 ←————→ 強

Bluetooth 接続状態表示

Bluetooth 電話機の接続状態を表示します。

Bluetooth 接続状態表示



青色表示



Bluetooth 接続の状態が良好であることを示しています。この状態で Bluetooth 電話機をご使用ください。

黄色表示



この状態では通話時に音質が劣化することがあります。表示が青色になる位置まで、Bluetooth 電話機を移動してご使用ください。

表示なし

Bluetooth 電話機が接続されていない状態を示しています。この状態では Bluetooth 電話機は使用できませんので、再度、電話機を選択をご確認ください。(→ P.276)

もしも、Bluetooth 電話機の初期登録がされていない場合は、初期登録を行ってからご使用ください。(→ P.274)



知識

Bluetooth 通信用の車両側アンテナがディスプレイ内に内蔵されています。次のような場所や状態で Bluetooth 電話機を使用すると、Bluetooth 接続状態表示が黄色になることや、Bluetooth 接続ができないことがあります。

- ・ 電話機がディスプレイから隠れる場所にあるとき
(電話機がシートのうしろや下にあるとき、またはグローブボックス内やコンソールボックス内にあるときなど)
- ・ 電話機が金属製のものに接したり、覆われているとき

Bluetooth 電話機を使用するときは、青色の表示が出るように、電話機の場所を移動させてください。



Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。



注意

Bluetooth 電話機を車載機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。



知識

- ・ Bluetooth 電話機と他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。
- ・ Bluetooth 電話機は、Bluetooth 接続により、電話機の電池が早く消耗します。

Bluetooth 電話機の初期登録をする

Bluetooth 電話機を使用するためには、まず次の手順で車載機に初期登録をすることが必要です。

- ・ Bluetooth 電話機は、車載機に最大 4 件まで登録することができます。
- ・ 電話機側の操作については、電話機に添付の取扱説明書をご覧ください。

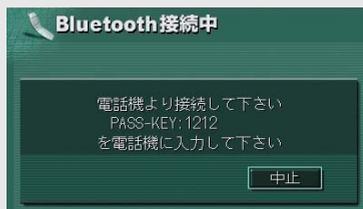
1 情報画面 (→ P.226) で

TEL — **設定** の順にタッチします。

2 電話設定画面で Bluetooth 電話の項目の **登録** にタッチします。



3 Bluetooth 接続中画面が表示されたら、Bluetooth 電話機から Bluetooth 登録します。



- ・ 電話機側の登録操作は、必ずこの Bluetooth 接続中画面を表示させて行ってください。
- ・ 中止したいときは、**中止** にタッチします。

4 Bluetooth 電話機に、車載機に表示されている PASS-KEY を入力します。



知識

PASS-KEY とは、Bluetooth 電話機を車載機に登録する際のパスワードです。初期値は「1212」ですが、変更することもできます。(→ P.279)

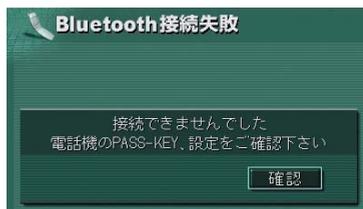
5 接続完了画面が表示されます。



これで Bluetooth 電話機が登録されました。

■ 接続失敗画面が表示されたとき

確認 にタッチして、再度、電話機側の登録操作をやり直してください。



知識

HFP に対応していない電話機は、車載機に初期登録ができません。また、そのような電話機では、DUN、OPP のみのサービスは利用できません。

使用する電話機を選択する

Bluetooth 電話機の初期登録をする
と、一番新しく登録した電話機が車載
機で使用する電話機として選択され
ます。
複数の Bluetooth 電話機を使用する
ときは、必要に応じて電話機を選択する
必要があります。

- Bluetooth 電話機は車載機に最大 4 件
まで登録することができますが、本機
で利用できるのは電話機選択で選択さ
れた電話機のみです。

1 電話設定画面で、電話機選択の 選択 にタッチします。



2 使用する電話機を選択しタッチ します。



Bluetooth マーク

- Bluetooth 接続するときは、
Bluetooth 電話機を接続可能状態に
しておきます。

- 有線接続で使いたいときは、
ケーブル接続 にタッチします。有線
接続の場合は、これで使用できます。



Bluetooth 接続中の Bluetooth 電
話機は、Bluetooth マークが表示
されます。

3 接続完了画面が表示されます。



これで Bluetooth 電話機が使用できま
す。

電話機選択済みの Bluetooth 電話機を接続する

エンジンスイッチを ACC または ON にすると、車載機は選択されている Bluetooth 電話機と自動的に Bluetooth 接続します。

- 電話機は Bluetooth 接続可能な状態にしておいてください。
電話機側の操作については、電話機に添付の取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth 接続されると、接続完了のメッセージが表示されます。Bluetooth 電話機でハンズフリーを利用するとき、必ずこの表示をご確認ください。



- Bluetooth 接続されたかどうかは、Bluetooth 接続状態表示でも確認できます。(→ P.273)

知識

接続完了の表示は、エンジンスイッチを ACC または ON にした後、初めて Bluetooth 電話機と Bluetooth 接続完了したときに 1 回のみ表示されます。接続失敗の表示がされてもその後接続できれば、接続完了の表示が 1 回のみ表示されます。

Bluetooth 接続の再接続について

エンジンスイッチが ACC または ON のとき、一度接続が成立した Bluetooth 接続が Bluetooth ネットワーク電波状況などで切断された場合は、自動的に再接続処理を行います。この場合、接続完了しても表示はありません。

Bluetooth 接続が意図的に切断された場合

電話機側から Bluetooth 接続を OFF にするなど、一度接続が成立した Bluetooth 接続が意図的に切断された場合は、再接続処理は行いません。

この場合は、次のいずれかの方法で再接続してください。

- 改めて電話機を選択する… → P.276
- 電話機の初期登録をする… → P.274

Bluetooth の詳細設定をする

Bluetooth 詳細設定の確認および変更ができます。

- 1 電話設定画面で、Bluetooth 電話の項目の **設定** にタッチします。



- 2 Bluetooth 詳細設定画面で、次の変更ができます。

- ・ 車載機のデバイス名称を変更する
..... → P.278
- ・ 車載機の PASS-KEY を変更する
..... → P.279



知識

BD_ADDR は Bluetooth デバイスアドレスです。
デバイス名称や PASS-KEY は変更できるので、それらを他の Bluetooth 対応機と同じ名称にしてしまった場合に区別がつけられなくなってしまいます。
BD_ADDR は機器毎に異なっており変更ができないので、区別がつかなくなった場合に参考にすることができます。

- 3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

デバイス名称を変更する

デバイス名称は、他の Bluetooth 機器から車載機を見分けるため、車載機につける名称です。あらかじめ車載機に登録してある5つの名称の中から、希望のデバイス名称に変更できます。

- 1 Bluetooth 詳細設定画面で、Device Name の **変更** にタッチします。



- 2 希望のデバイス名称にタッチし、**完了** にタッチします。



PASS-KEY を変更する

PASS-KEY は、Bluetooth 電話機を車載機に登録する際のパスワードです。初期値は「1212」になっています。この PASS-KEY は、4 ～ 8 桁の範囲で任意に変更できます。なお、PASS-KEY に使用できる文字は、0 ～ 9 の数字のみです。

- Bluetooth 詳細設定画面で、PASS-KEY の **変更** にタッチします。



- 4 ～ 8 桁の範囲で任意の PASS-KEY を入力します。



- 文字を修正するときは、**◀** にタッチします。

- 完了** にタッチします。

Bluetooth 電話機の登録を 消去する

- 1 電話設定画面で、Bluetooth 電話の項目の **消去** にタッチします。



- 2 登録を消去したいBluetooth電話機を選択しタッチします。



- 3 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

- 4 **完了** にタッチします。



知識

- Bluetooth 電話機は、電話機を登録しないと使用できません。使用するときは、最初に、ご使用になる電話機の初期登録を行ってください。(→P.274)
Bluetooth 電話機は、電話機の Bluetooth 機能を使用できる状態にしてご使用ください。
電話機側の操作については、電話機に添付の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth 接続状態表示マークが表示されていない場合は、Bluetooth 電話機はご使用になれません。

電話をかける

停車中に電話スイッチを押す、または情報画面(→P.226)で **TEL** にタッチすると、ハンズフリーに切り替わり、電話番号入力画面が表示されます。

電話番号入力画面



この画面から、次のいずれかの方法で電話をかけることができます。

ダイヤル発信 (→P.282)	電話番号を入力して電話をかける
電話帳発信 (→P.282)	車載機の電話帳から電話をかける
発信履歴発信 (→P.284)	発信履歴から電話をかける
着信履歴発信 (→P.285)	着信履歴から電話をかける
ワンタッチ発信 (→P.286)	ワンタッチダイヤルから電話をかける

その他、次の方法で電話をかけることもできます。

音声認識発信 (→P.287)	音声認識で電話をかける
ナビからの発信 (→P.288)	ナビに登録されているデータから電話をかける



知識

電話をかけたと同時に着信があった場合、画面表示と電話機の動作が異なることがあります。

ダイヤル発信する

電話番号を入力して電話をかけることができます。

- ・ 走行中は 10 キーが灰色になり、操作できません。

- 1 電話番号入力画面で、1 桁ずつタッチして電話番号を入力します。



- ・  にタッチすると、1 桁消去できます。

- 2 電話スイッチを押す、または  にタッチします。

電話帳発信する

電話機に登録してある電話番号(電話帳データ)を転送し、車載機の電話帳に登録しておくことにより、登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

車載機の電話帳は、「電話帳 1」「電話帳 2」の 2 つ持つことができます。

電話番号の登録件数は、1 つの電話帳につき最大 500 件です。

- ・ 電話帳データの転送については、「電話機の電話帳データを転送する」(→ P.295) をご覧ください。
- ・ 電話帳の選択については、「使用する電話帳を切り替える」(→ P.295) をご覧ください。

知識

電話帳 1 つにつき最大 20 件を音声認識ダイヤルとして登録でき、登録したダイヤルのみ音声認識による呼び出しができます。(→ P.298)

音声認識は電話設定画面の音声認識を「する」にしておくと、ハンズフリー起動と同時に音声認識モードになります。(→ P.298)

- 1 電話番号入力画面で、**電話帳** にタッチします。



電話設定画面で選択されている電話帳画面が表示されます。

2 希望の通話相手にタッチします。



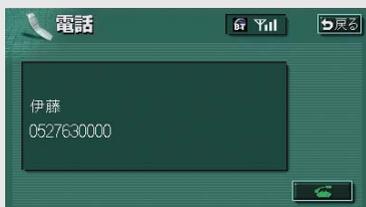
音声認識登録マーク



知識

音声認識登録されているデータは、名称の前に音声認識登録マークが表示されます。

3 電話スイッチを押す、または 電話にタッチします



発信履歴発信する

過去に発信した電話番号を、電話帳に関わらず、最大5件記憶しています。発信履歴が5件以上になると、古い履歴から自動消去されます。発信履歴に登録されている電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 電話番号入力画面で、**履歴** にタッチします。



2 希望の通話相手にタッチします。



知識

- ・ 電話帳発信した場合、その電話帳に名称情報があると、名称も発信履歴に登録されます。
- ・ 同一電話番号を連続して発信した場合は、最新の発信履歴のみ登録されます。

3 電話スイッチを押す、または  にタッチします。



着信履歴発信する

着信すると自動的に電話番号が記憶され、過去に着信した電話番号を、電話帳に関わらず、最大 5 件記憶しています。着信履歴が 5 件以上になると、古い履歴から自動消去されます。着信履歴に登録されている電話番号を呼び出して電話をかけることができます。



知識

- ・不在着信も着信履歴として登録され、不在着信マークが表示されます。
- ・車載機の電話帳に登録してある電話番号が着信履歴に存在する場合は、名称と電話番号を表示します。
- ・公衆電話、番号非通知など、発信番号通知のない電話番号は着信履歴に登録されません。

1 発信履歴画面で、**着信履歴** にタッチします。



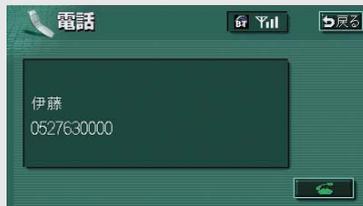
- ・ **発信履歴** にタッチすると、発信履歴画面が表示されます。

2 希望の通話相手にタッチします。



不在着信マーク

3 電話スイッチを押す、または  にタッチします。



3

電話をかける

ワンタッチ発信する

電話帳・発信履歴・着信履歴から、任意のデータを電話帳毎に登録できます。あらかじめ登録された電話番号（ワンタッチダイヤル）を選択して電話をかけることができます。

ワンタッチ発信は走行中でも使用できます。

- ワンタッチダイヤルの登録については、「ワンタッチダイヤルを登録する」（→ P.297）をご覧ください。

- 1 電話番号入力画面で、**ワンタッチダイヤル** にタッチします。



- 2 希望の電話番号にタッチすると、発信されます。



- ページを切り替えるときは、**ワンタッチ1**・**ワンタッチ2**・**ワンタッチ3** のいずれかにタッチします。



知識

走行中にワンタッチ発信する場合、タッチスイッチに電話番号は表示されません。

■ 走行中に電話をかける場合

走行中は電話スイッチを押すだけで、ワンタッチダイヤルのリスト画面（このページの2の画面）になり、ワンタッチで発信することができます。

音声認識発信する

音声認識により、音声認識登録されている名称を検索し、名称に対応した電話番号に電話をかけることができます。

電話帳1つにつき最大20件を音声認識ダイヤルとして登録でき、登録したダイヤルのみ音声認識による呼び出しができます。

音声認識は電話設定画面の音声認識を「する」にしておくと、ハンズフリーに切り替わると同時に音声認識モードになります。

- ・ 音声認識登録については、「音声認識ダイヤルを登録する」(→ P.298)をご覧ください。
また、音声認識の設定については、「音声認識の設定をする」(→ P.298)をご覧ください。
- ・ 音声認識について、詳しくは「音声操作システム」(→ P.185)をご覧ください。

1 電話スイッチを押す、または情報画面で **TEL** にタッチします。



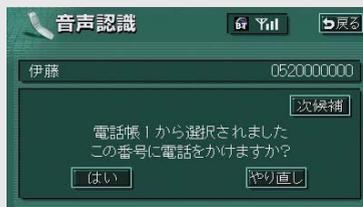
2 <ピッ>と音がしたら、約6秒以内に通話相手の名称を発声します。

認識中マーク



- ・ 音声認識中は、「認識中マーク」が表示されます。

3 検索ができると、名称・電話番号が画面に表示されます。電話スイッチを押す、または **はい** にタッチします。



- ・ 認識結果が違っているときは、**やり直し** にタッチすると、電話番号入力画面またはワンタッチ画面に切り替わり、再度音声認識モードになります。

■ 次候補が表示されているとき

検索した名称に該当する候補が複数ある場合は、**次候補**が表示されます。

候補は、最初の認識結果を含めて、最大で5件まで表示できます。

表示された結果が違っていた場合は、**次候補**にタッチすると、次の候補に切り替えることができます。



知識

- ・ 音声認識中に、音声認識より優先順位が高い機器の音声が出力されると、認識動作を中止します。
- ・ 音声認識発信は走行中でも発信できます。その場合、電話番号は表示されません。

ナビから発信する

ナビ画面で **電話をかける** が表示されているときは、ナビに登録されているデータの電話番号に電話をかけることができます。

1 **電話をかける** が表示されている画面を表示します。



2 **電話をかける** にタッチします。



知識

ナビから発信した場合には、発信履歴に名称は登録されません。

■ 電話番号入力画面の **交通・ナビ** の使い方

電話番号入力画面で **交通・ナビ** にタッチすると、ナビの交通・ナビ関連画面が表示され、ここからも電話をかけることができます。(→ P.240)



携帯電話本体から発信する

車載機に接続された携帯電話本体を直接操作して、発信することもできます。



安全のため、運転者は運転中に携帯電話本体の操作をしないでください。



- ・ 携帯電話本体から発信した場合、次の点がハンズフリーと異なります。
 - ・ 発信動作後、通話中画面が表示されます。この場合、画面に電話番号は表示されません。
 - ・ 発信中または通話中の電話機を車載機に接続した場合、通話中画面が表示されます。
 - ・ 電話機側で直接操作して発信した場合は、発信履歴に登録されません。
 - ・ 通話中の電話機を車載機に接続した場合、通話中の電話番号は発信履歴および着信履歴に登録されません。
- ・ Bluetooth電話機本体から発信した場合、ハンズフリーでの通話になるか、電話機本体での通話になるかは、機種によって異なります。
電話機の手続きについては、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。

電話を受ける

- 1 表示中の画面に関わらず、電話がかかってくると着信音を鳴らして着信中画面を表示し、着信を通知します。



知識

- ・着信したら、ハンズフリー以外の出力されるすべての音声をミュート（消音）します。
- ・ドライブモードなど、電話機の設定によっては、着信できないことがあります。
- ・電話機をマナー（バイブレータ）モードや着信音消去に設定すると、着信音が聞こえない場合があります。
- ・Bluetooth 電話機の場合、着信音については、
 - ① 車両のスピーカーから聞こえる
 - ② 電話機から聞こえる
 - ③ 両方から聞こえるなど、機種によって異なります。電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。
- ・Bluetooth 電話機の場合、機種によっては、着信時に相手の電話番号が表示されないことがあります。電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。

- 2 次のいずれかの操作をすると、通話中画面が表示されて通話できます。

- ・電話スイッチを押す。
- ・ にタッチする。



通話終了後は、ハンズフリー画面が解除されます。

知識

- 次のような場合は、ハンズフリーでの通話になるか、電話機本体での通話になるかは、機種によって異なります。
- ・Bluetooth電話機を直接操作して電話を受けたとき
 - ・Bluetooth電話機を自動応答に設定したとき
- 電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。

着信中画面で操作する

電話を保留する（応答保留）

- 1 着信中、 にタッチすると、応答保留できます。



- 2 電話スイッチを押す、または  にタッチすると、応答保留を解除して通話できます。



- ・ 応答保留中、**小** または **大** にタッチすると音量を調整できます。
- ・ 応答保留中、 にタッチすると、電話を切って、ハンズフリー画面が解除されます。

着信音量を調整する

着信中、次のいずれかの方法で調整します。

- ・ 着信中画面で、**小** または **大** にタッチする。
- ・ ステアリングスイッチの音量調整スイッチで調整する。



知識

- ・ 着信音は電話機で選択している着信音を鳴らします。ただし、機種によっては、選択している音以外の着信音が鳴ることがあります。
- ・ Bluetooth 電話機の場合、機種によっては、着信音が聞こえないことがあります。

着信拒否する

着信中画面で、 にタッチし続けると、着信拒否できます。



- ・ 着信拒否すると、ハンズフリー画面が解除されます。

通話中画面で操作する

通話中は通話中画面が表示されます。

通話中画面



知識

- ・ 通話中の電話機を車載機に接続すると、通話中画面が表示されます。
- ・ Bluetooth 電話機本体で通話中に Bluetooth 接続した場合、そのまま通話が維持されるか、ハンズフリーでの通話になるかは、機種によって異なります。電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。
- ・ Bluetooth 電話機の場合、ハンズフリーで通話中にエンジンスイッチを LOCK にする、またはエンジンをかけると、機種によっては通話が切断されることがあります。また、通話が電話機本体で継続する場合でも、電話機の操作が必要になることがあります。電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。

受話音量を調整する

通話中、次のいずれかの方法で調整します。

- ・ 通話中画面で、**小** または **大** にタッチする。
- ・ ステアリングスイッチの音量調整スイッチで調整する。

通話を終了する

次のいずれかの操作をすると、通話を終了します。

- ・ 電話スイッチを押す。
- ・ 通話中画面で **電話** にタッチする。

通話終了後は、ハンズフリー画面が解除されます。

送話音をミュート（消音）する

お客様の音声を通話相手に聞こえなくすることができます。（この場合でも、通話相手の声はお客様に聞こえます。）

通話中画面で **ミュート ON** にタッチします。

- ・ **ミュート OFF** にタッチすると、送話音のミュートが解除されます。

通話中に 10 キー入力する

通話中に 10 キー入力が必要な場合は、次の手順で 10 キーを表示させます。

- 1 通話中画面で **トーン** にタッチします。



- 2 タッチスイッチにタッチして入力します。



- ・ 電話スイッチを押す、または  にタッチすると、通話を終了します。



走行中は 10 キーが灰色になり、操作できません。

通話を転送する

車載機と Bluetooth 電話機の間で、通話を転送することができます。

ハンズフリーでの通話から電話機本体での通話、または電話機本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えられます。

- ・ Bluetooth 電話機の機種により、転送方法が異なります。電話機に添付の取扱説明書をご覧ください。
- ・ Bluetooth 電話機の機種により、動作が異なります。電話機の操作については、電話機に添付の取扱説明書でご確認ください。

ハンズフリーの設定をする

- 1 電話番号入力画面で、**設定** にタッチします。



- 情報の設定画面で、**電話設定** にタッチしても電話設定画面を呼び出すことができます。(→ P.226)



- 2 電話設定画面で、次の項目の設定ができます。

電話設定画面



項目	ページ
電話帳選択	295
電話帳データ転送	295
電話機選択	276
Bluetoothの詳細設定	278
Bluetooth電話機の登録	274
Bluetooth電話機の消去	280
音声認識	298
ワンタッチの消去	302
電話帳の音声認識登録/削除	298、299
電話帳のワンタッチ登録	297
電話帳の消去	300
発信履歴のワンタッチ登録	297
発信履歴の消去	301
着信履歴のワンタッチ登録	297
着信履歴の消去	301

- 3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

使用する電話帳を切り替える

ハンズフリーでは、電話帳を「電話帳 1」「電話帳 2」の 2 つ持つことができます。

ただし、2 つの電話帳を同時に使用することはできません。電話帳選択で、通常使用する電話帳を選択しておく必要があります。

初期設定は、「電話帳 1」が選択されています。

電話設定画面で、電話帳選択の **電話帳 1** または **電話帳 2** にタッチします。



- ・ 通常使用する電話帳に選択されている電話帳は、タッチスイッチの色が明るくなります。

電話機の電話帳データを転送する

電話機に登録してある電話番号（電話帳データ）を、車載機に読み込むことができます。登録件数は、1 つの電話帳につき最大 500 件です。

転送する前に、電話帳選択（→ P.295）で転送先の電話帳を選択しておいてください。

また、転送するときは、エンジンをかけた状態で行ってください。

電話機によって、電話機からの電話帳データの転送方法が異なります。

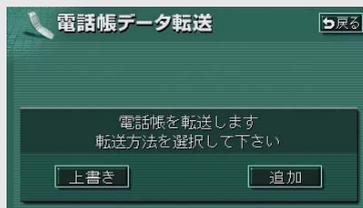
詳しくは、電話機に添付の取扱説明書を合わせてご覧ください。

- 1 電話設定画面で、電話帳データ転送の **転送開始** にタッチします。

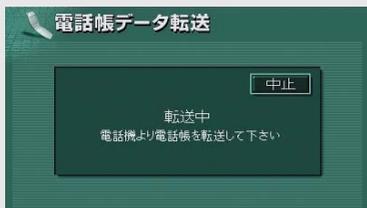


- ・ 有線接続の場合は、これで電話帳データが転送されます。

- 2 転送方法の選択画面が表示されます。既存のデータに上書きするときは **上書き**、既存のデータに追加するときは **追加** にタッチします。

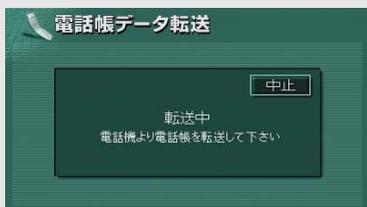


- 3 転送画面が表示されたら、電話機を操作して電話帳データを転送します。



- 電話機側の転送操作は、必ずこの画面を表示させた状態で行ってください。

- 4 電話帳データ転送中は転送中画面が表示されます。



- 転送中は、完了の表示が表示されるまで、そのままお待ちください。
- 転送を中止したいときは、**中止** にタッチします。
なお、転送を途中で中止した場合、転送情報は保証できません。再度、転送操作をやり直してください。
- 転送が 1 件ずつで、転送完了すると転送画面で待機する機種の場合、転送したい電話帳データの数だけ 3、4 の操作を繰り返します。



知識

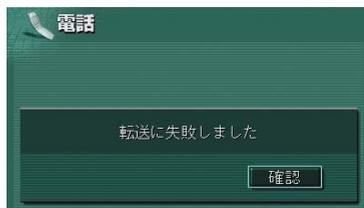
- 一括転送可能な機種は、転送に 10 分程度かかる場合があります。
- 一括転送可能な機種は、転送画面が表示されているときでも他画面に切り替えることができます。この場合、電話帳データ転送は継続されます。

- 5 転送が完了すると、電話設定画面にもどります。

- 転送が 1 件ずつで、転送完了ごとに電話設定画面にもどる機種の場合、転送したい電話帳データの数だけ 1～5 の操作を繰り返します。

■ 転送失敗画面が表示されたとき

確認 にタッチして、転送操作を最初からやり直してください。



知識

- 電話帳データ転送中に着信があった場合は、転送を中止して着信が優先されます。ただし、Bluetooth 電話機では、着信した電話は電話機本体での通話になります。この場合は、再度、転送操作をやり直してください。
- 電話帳データ転送中にエンジンスイッチを LOCK にした場合、転送は中止されます。この場合は、再度、転送操作をやり直してください。

 知識

- 電話機の電話帳データで 1 つのメモリ番号に複数の電話番号が登録されている場合は、同じメモリ番号内のすべてのデータに同じ名称を付けて、車載機の電話帳に登録されます。電話機の仕様により、この処理ができない場合は、同じメモリ番号内で先に登録されている電話番号を登録します。ただし、Bluetooth 電話機の場合は、1 つのメモリ番号に複数の電話番号が登録されていると、最後に転送された電話番号のみが登録されます。
- 車載機のメモリ容量により途中で転送終了となった場合は、読み込み済みの電話帳データは電話帳に保存されます。
- 電話番号と同時に名前・よみがなも自動的に転送されますが、電話機によっては漢字や記号などが転送されないことや、すべての文字が転送されないことがあります。
- 通常はシークレットメモリの読み出しは行いません。(電話機の仕様により可能な場合もあります。)
- 電話機に登録されているグループ名は転送されません。

ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳・発信履歴・着信履歴から、電話帳毎にワンタッチダイヤルを登録することができます。お客様が登録できる最大登録件数は、電話帳 1 つにつき 17 件です。6 件目には、自動的に最新の発信履歴(リダイヤル)が登録されます。

- 電話設定画面で、電話帳、発信履歴、着信履歴の内、登録したい電話番号のある **ワンタッチ登録** にタッチします。



- 登録したい電話番号にタッチします。



3 ワンタッチダイヤル登録画面で、1～18（6を除く）のいずれかを選択しタッチします。



- ・登録済みの番号を選択した場合、上書きされます。

音声認識の設定をする

ハンズフリー起動時に、音声認識モードを起動するかしないかを選択できます。

電話設定画面の音声認識の項目で、音声認識モードを起動するときは **する**、起動しない場合は **しない** にタッチします。



- ・初期設定は **しない** になっています。



知識

次の場合は **する** が灰色になり、選択できません。

- ・選択されている電話帳にデータがない。
- ・選択されている電話帳に音声認識登録がない。

音声認識ダイヤルを登録する

電話帳 1 つにつき最大 20 件を音声認識ダイヤルとして登録でき、登録したダイヤルのみ音声認識による呼び出しができます。

ただし、よみがなが登録されていない場合は、音声認識登録はできません。

1 電話設定画面で、電話帳の

音声認識登録／削除 にタッチします。



2 登録したい電話番号を選択しタッチします。



音声認識登録マーク

- ・音声認識登録されると、音声認識登録マークが表示されます。
- ・既に登録件数が 20 件ある場合は、メッセージが表示されます。この場合は、不要な音声認識登録を消去してから、再度登録してください。

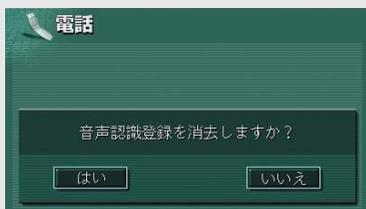
音声認識登録を消去する

登録された音声認識登録は、選択して消去できます。

- 1 登録内容選択画面で、音声認識登録を消去したい電話番号を選択しタッチします。



- 2 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

知識

- ・ 対応する電話帳のデータが消去された場合、そのデータに対する音声認識登録も消去されます。
- ・ 対応する電話帳が消去された場合、その電話帳に対する音声認識登録はすべて消去されます。

メモリ内容を消去する

電話帳、発信履歴、着信履歴、ワンタッチダイヤルのそれぞれのデータを、全消去または個別に選択して消去できます。

知識

- ・ 電話帳およびワンタッチダイヤルのデータを消去する場合、消去の対象となるデータは、現在選択されている電話帳のデータになります。(発信履歴および着信履歴のデータを消去する場合は、どの電話帳が選択されていても消去できます。)
- ・ 電話帳が全消去されると、その電話帳に対して登録されている音声認識登録およびワンタッチ登録も同時に消去されます。
- ・ お車を手放すときは、車載機に登録されているメモリ内容を消去してください。

電話帳のデータを消去する



知識

- 1 電話設定画面の電話帳で **消去** にタッチします。

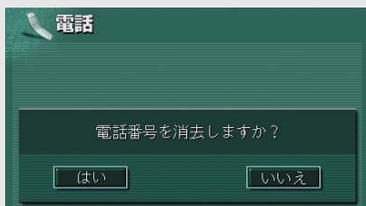


- 2 消去したい電話番号を選択しタッチします。



- ・ 電話帳のデータをすべて消去したいときは、**全消去** にタッチします。

- 3 **はい** にタッチします。

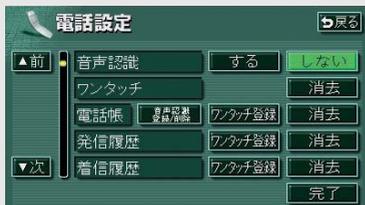


- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

- ・ 消去の対象となるデータは、現在選択されている電話帳になります。
- ・ 電話帳のデータが消去されると、そのデータに対して登録されている音声認識登録およびワンタッチ登録も同時に消去されます。

発信履歴を消去する

- 電話設定画面の発信履歴で、**消去** にタッチします。

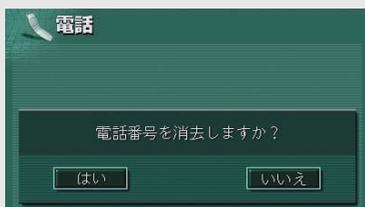


- 消去したい電話番号を選択しタッチします。



- 発信履歴をすべて消去したいときは、**全消去** にタッチします。

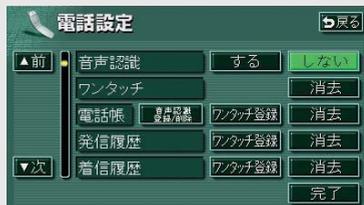
- はい** にタッチします。



- いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

着信履歴を消去する

- 電話設定画面の着信履歴で、**消去** にタッチします。

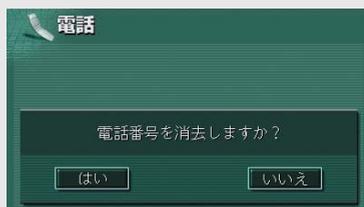


- 消去したい電話番号を選択しタッチします。



- 着信履歴をすべて消去したいときは、**全消去** にタッチします。

- はい** にタッチします



- いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

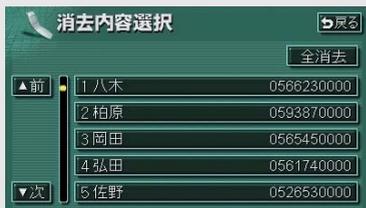
ワンタッチダイヤルを消去する

ワンタッチダイヤルの1～18（6を除く）は、個別に選択して消去できます。全消去すると、6を除く17件すべてが消去できます。

1 電話設定画面で、ワンタッチの**消去**にタッチします。

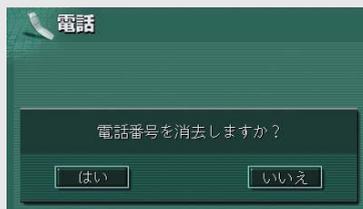


2 消去したい電話番号にタッチします。



- ワンタッチダイヤルをすべて消去したいときは、**全消去**にタッチします。

3 **はい**にタッチします。



- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

知識

- 消去の対象となるデータは、現在選択されている電話帳になります。
- ワンタッチダイヤル1～18（6を除く）は、対応する電話帳のデータが消去されると、同時に消去されます。
- ワンタッチダイヤル6は、発信履歴を全消去した場合に消去されます。

電話スイッチを使う

走行中などに画面を注視することなくハンズフリー機能が使用できるように、電話スイッチを操作するだけで基本的な電話機能が使用できます。



電話スイッチ



知識

音声認識中に電話スイッチを操作すると、音声認識を中断し電話スイッチの操作を優先します。

着信時の機能

電話をとる：電話スイッチを押す、または応答保留画面で電話スイッチを押す

通話中の機能

電話を切る：電話スイッチを押す

発信機能

電話をかける：電話スイッチを押す



知識

が表示される画面で、電話スイッチを押すと電話をかけることができます。

音量を調整する

ステアリングスイッチの音量調整スイッチで、ハンズフリー音声（受話音量、着信音音量）の音量が調整できます。

なお、スイッチを押し続けても、音量は連続して調整できません。

音量調整スイッチ



MEMO

8 こんなメッセージが表示されたときは

こんなメッセージが表示されたときは…………… 341

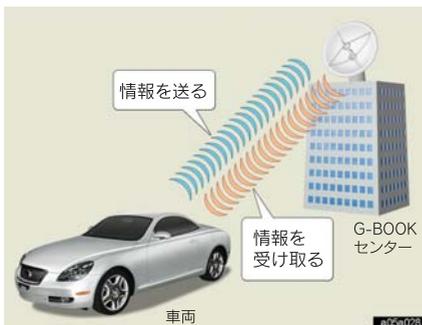
本機で携帯電話を利用するには、必ず動作確認済携帯電話をレクサス販売店にご確認ください。なお、動作確認は、一定の条件下で確認したものです。そのため、携帯電話の仕様変更などにより、動作確認済機種でも、確認内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書で使用しているコンテンツの画面は、実際の画面と異なることがあります。

G-Link について

いつでも、どこでも、お客様のお車をネットワークでサポートするレクサス専用のテレマティクスサービスです。

トヨタが開発した「G-BOOK」にレクサス専用サービスである「レクサス緊急サポート 24」をプラス。「レクサスオーナーズデスク」との連携により、最先端のサービスを提供いたします。



G-BOOK

トヨタが開発したテレマティクスサービスです。G-BOOK センターに接続し、以下のようなサービスを提供します。

<サービス内容の一例>

- ・ G-Security
- ・ My リクエスト
- ・ メール

■ レクサスオーナーズデスク

レクサスオーナー専用のコールセンターです。

フリーダイヤルにお電話をいただくと、レクサスケアコミュニケーターが G-BOOK と連携し、以下のようなご要望に 24 時間・365 日お答えします。

<サービス内容>

- ・ ドライブサポート
(ナビゲーションシステムの目的地設定や施設情報案内など)
- ・ 予約サービス
- ・ 各種問合せ

■ レクサス緊急サポート 24

レクサス専用のサービスです。

事故や故障など、万一のトラブルに 24 時間対応します。

故障の場合には、ドライバーと同乗者の帰宅や宿泊などの費用を、一定の条件で負担したり、以下のようなサービスを提供します。

<サービス内容>

- ・ 現場緊急修理サポート
- ・ レッカーサポート
- ・ 故障時臨時費用サポート
(臨時交通費・臨時宿泊費・修理後の搬送費)
- ・ 保険会社取り次ぎサービス
- ・ 伝言サービス

安全上の注意

G-Link サービスをご利用になるときは、次の注意事項を必ずお守りの上、正しくお使いください。



警告

安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。

走行中の操作はハンドル操作を誤るなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。

なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。

走行中の操作、表示規制について

走行中に G-Link サービスをご利用になると、安全のため、操作の一部を制限したり、コンテンツによってはブラウザのコンテンツ表示部分を覆って、メッセージを表示します。

このようなコンテンツをご覧になるときは、安全な場所に車を停車させてご覧ください。

通信機器について

G-Link サービスは、DCM(通信モジュール)を利用してデータ取得を行います。ただし、一部の G-Link サービスでは、別途ハンズフリーが利用可能な環境が必要となります。お客様の必要に応じて、ご用意ください。詳しくは、レクサス販売店にご相談ください。

■ 使用する携帯電話について

本機で動作確認済みの機種については、レクサス販売店でご確認ください。また、有線接続の携帯電話を接続する場合は、別途販売店装着オプションのハンズフリーキットが必要です。

DCM(通信モジュール)について

DCM(通信モジュール)は通信アンテナを使用します。

通信アンテナは、リヤシートヘッドレストの間にあるディフレクターに埋め込まれています。使用するときには、次の点にご注意ください。



警告

植え込み型心臓ペースメーカーや植え込み型除細動器をお使いの方は、通信アンテナから 22cm 以内にこれらの医療用電気機器が近づくような姿勢をとらないようにしてください。上記以外の医療用電気機器をお使いの方は、G-Link サービスをお使いになる前に、医療用電気機器の製造事業者などに個別にご相談ください。

データ通信に伴う電波により、医療用電気機器の作動に影響を与えるおそれがあります。



知識

- ・ 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- ・ 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

ライセンス契約について

下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。

4,901,307	5,490,165
5,056,109	5,504,773
5,101,501	5,506,865
5,109,390	5,511,073
5,228,054	5,535,239
5,267,261	5,544,196
5,267,262	5,568,483
5,337,338	5,600,754
5,414,796	5,657,420
5,416,797	5,659,569
5,710,784	5,778,338

データ取得時の留意事項

G-Link サービスは、データ取得時に通信を行います。

次の点をご理解の上、正しくお使いください。

- 通信方式は、KDDI 株式会社の CDMA 方式の au 携帯電話と同一です。CDMA2000 1x サービスエリアでは、最大 144kbps データ通信サービスがご利用いただけます。それ以外の cdmaOne サービスエリアでは、最大 64kbps データ通信サービスとなります。同社サービスエリア図をご参照ください。
なお、通信状況は様々な要因で変動します。必ずしもサービスエリア内であれば、常に通信が可能というわけではありません。

- 次のような通信環境では、データ取得できません。

- トンネルの中にいるとき
- 山奥などの通信圏外にいるとき
- 回線が混み合っているとき
- 地下駐車場にいるとき

G-Link サービスはデータ取得に通信を利用するため、通信環境の整わない状況ではすべてのサービスがご利用できません。

- この先、通信事業者にて通信に使用する電波が変更もしくは打ち切りになった場合、G-Link サービスが使用できなくなります。(その場合には事前にご連絡します。)

- 画面上部（タイトル）に、ネットワーク接続中は「接続中」、コンテンツ読み込み中は「しばらくお待ち下さい」が表示されます。

また、コンテンツ読み込み中は、タイトルの下に読み込み状況がバーで表示されます。バーの表示が消えて、コンテンツのタイトルが表示されたら、画面の操作を行ってください。（走行中でコンテンツの表示が制限されている場合は、コンテンツの読み込みが終了すると、“ピッ”という音でもお知らせします。）



- リクエストをしたときは、ネットワーク接続中であることをお知らせするため、現在地画面などに通信中マークが表示されます。（→ P.320）



知識

- データ取得までの時間は、車載機の状態やデータの内容、電波状態によって異なります。
- 画面上部に「圏外」が表示されている場合でも、本機はデータ取得動作を行います。一定時間経過してもデータ取得できない場合は、自動的に中止します。中止までの時間は本機の通信状態によって異なります。
- GPS 信号を長い間（数カ月間）受信していないとき、またはバッテリーとの接続が断たれたときは、データ取得ができなくなることがあります。この場合は、GPS 信号が受信できる場所（→ P.148）に車を移動し、**現在地**を押して地図画面上にGPSマークが表示されることを確認した後、再度試してみてください。



GPS マーク

- 地図ディスクが抜かれた状態では、G-Link サービスを利用することができません。

受信レベルについて

次のように、画面右上に受信レベルが表示されます。

データ取得時の目安にしてください。



車を手放すとき

車を手放すときは、次の操作をしてください。

1. G-Link サービスを
解約する …………… → P.314
2. 通信関係のデータを
初期化する …………… → P.334

その他、必要に応じて、G メモリ地点などのお客様が車載機に保存したデータを消去してください。

未接続時

表示

未接続

接続の検出ができません

接続時

表示

圏外 DCM DCM DCM DCM DCM

レベル

圏外 弱 ← → 強

記憶できない情報について

車載機とバッテリーとの接続が断れたときには、次の情報は消去されます。

- ・ 閲覧履歴に保存された履歴情報 …………… → P.323
- ・ リクエスト履歴に保存された履歴情報 …………… → P.323
- ・ My リクエストに登録したリクエスト情報 …………… → P.319
- ・ 音声認識リストに保存されたコマンド情報 …………… → P.323
- ・ G-BOOK センターから取得したアイコン情報
(G-BOOK センターから取得したアイコンは、“G” マークで表示されるようになります。)



注意

手続きを行なうときは、次の点に注意して、手続きが中断しないようにしてください。中断すると、最初からやり直さなければなりません。

- ・ 通信が途中で切れないように、受信感度が良い場所で行ってください。
- ・ 手続きの途中で、中止の操作をしないでください。
- ・ 携帯電話を着信拒否に設定するなど、ハンズフリーで着信できないようにしてください。

利用手続きをする

G-Link サービスは、利用手続きを行わないと利用できません。

G-Link サービスを利用するときは、次の手続きを行ってください。

- 1 レクサス販売店で、専用の「G-Link 利用申込書」で申し込み手続きを行ってください。



知識

中古車で購入された場合は、申込書提出後、約1週間程度で G-BOOK センターへの登録が完了します。

- 2 次の「利用手続きに必要なもの」をご用意の上、利用手続きを行ってください。

■ 利用手続きに必要なもの

利用手続きを行うときは、次のものをご用意ください。

- ・ G-Link 利用申込書（お客様控え）
- ・ 取扱説明書（本書）

利用手続きのしかた

- 1 **情報・G** を押します。
- 2 情報画面で、**メインメニュー** にタッチします。



- 3 **G-BOOK.com** にタッチします。



- 4 利用手続き案内が表示されますので画面の指示にしたがって、手続きを行ってください。



知識

- 途中で手続きを中断する場合は「情報・G」を押します。再度、手続きを行う場合は、メインメニューから「G-BOOK.com」にタッチします。
- 前の画面にもどりたいときは「前へ」でもどります。また、「次へ」で先のページに進みます。

■ G-BOOK.com のトップ画面が表示されるとき

レクサス販売店にて新車ご購入と同時に G-Link サービスを申し込みいただくと、すでにレクサス販売店で G-Link 利用手続きが完了されています。上記以外の場合は、G-Link サポートセンターにご連絡ください。

G-Link サポートセンター

全国共通・フリーダイヤル

☎0800 - 300 - 3388

受付時間 9:00 ~ 18:00

月曜～金曜（除く祝日）

利用解約手続きをする

G-Link サービスを解約するときや車を手放すときなどは、利用解約手続きを行ってください。

1 情報・G を押します。

2 情報画面で、設定 にタッチします。



3 G-Link 通信設定 にタッチします。



4 契約解除 にタッチします。



5 画面の指示にしたがって、利用解約手続きを行ってください。



知識

G-BOOK.com コンテンツ内からでも利用解約手続きができます。
(→P.314)

解約について

G-BOOK.com コンテンツ内の

ユーザー にタッチすると、各種設定の状況、購入コンテンツの履歴などを確認することができます。

状況に応じて、次の各スイッチにタッチし、画面の指示にしたがって操作してください。

1 会員情報／利用契約変更・解約

■ 利用契約の解約

G-Link 利用契約を解約するときを使用します。

2 コンテンツ購入履歴／解約

有料コンテンツの解約をするときに使用します。

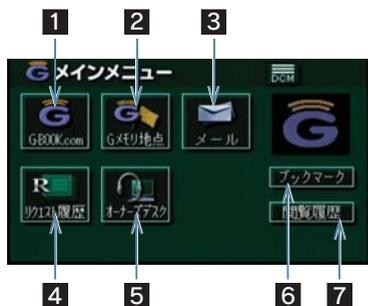
■ デジタルコンテンツ契約内容の確認

購入済みコンテンツの確認および解約ができます。

3 お車を手放す際に

買い替えなどで車を手放される場合は、このスイッチにタッチして、所定の手続きをお願いいたします。

メインメニュー画面を操作する



1 G-BOOK.com スイッチ

G-BOOKセンターに接続し、ブラウザ画面（→ P.316）が表示され、G-BOOK.com コンテンツが閲覧できます。

2 G メモリ地点スイッチ

G-BOOK.com コンテンツで保存した、Gメモリ地点のリスト画面を表示します。



Gメモリ地点は、同じ内容がナビのメモリ地点にも保存されます。修正や消去をしたいときは、ナビのメモリ地点画面で行ってください。
詳しくは、メモリ地点についての記載（→ P.124）をご覧ください。

3 メールスイッチ

G-BOOKセンターに接続し、メール送受信サービスのページを表示します。

4 リクエスト履歴スイッチ

リクエスト履歴画面（→ P.323）を表示します。

5 オーナーズデスクスイッチ

携帯電話を車載機に接続し、ハンズフリー通話が可能なおきに使用できます。

G-BOOKセンターに接続し、レクサスオーナーズデスク関連のコンテンツを表示します。

6 ブックマークスイッチ

コンテンツの閲覧中に登録した、ブックマーク画面（→ P.324）を表示します。ブックマークは最大18件まで登録できます。

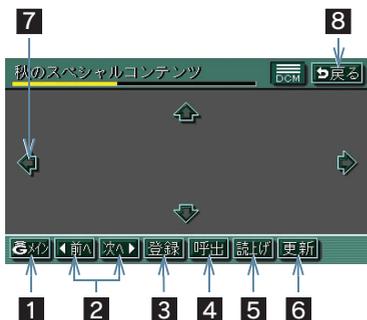
7 閲覧履歴スイッチ

閲覧履歴画面（→ P.323）を表示します。閲覧履歴は最大50件まで登録されます。

ブラウザ画面で操作する

閲覧中に操作する

コンテンツの閲覧中は、次の操作ができます。



1 G メインスイッチ

メインメニュー画面にもどります。

2 ページ送りスイッチ

表示するページを切り替えることができます。

◀前へ にタッチすると前のページ、

次へ▶ にタッチすると次のページに切り替わります。

表示するページがないときは、スイッチは灰色になっています。

3 登録スイッチ

表示中ページのタイトルと URL をブックマークに登録できます。

ブックマークは最大 18 件まで登録できます。

登録したブックマークは、ブックマーク画面 (→ P.324) で表示することができます。

4 呼出スイッチ

ブックマーク画面 (→ P.324) を表示します。

5 読上げスイッチ

読上げ情報があるコンテンツを表示しているときは、読上げをはじめます。

読上げ情報がないときは、スイッチは灰色になっています。



読上げ情報があるコンテンツを表示したときに、自動で読上げをするかしないかを設定できます。(→ P.332)

6 更新/中止スイッチ

コンテンツの再読み込みと読み込みの中止ができます。

- ・コンテンツの読み込みが完了しているとき、または中断しているときは、**更新** が表示されます。**更新** にタッチすると、表示しているコンテンツを再読み込みして、画面を更新します。
- ・コンテンツの読み込み中のときは、**中止** が表示されます。**中止** にタッチすると、読み込み中のコンテンツの読み込みを中止します。

知識

コンテンツの読み込み中に**中止**にタッチしたり通信が切断された場合、コンテンツが表示されずに背景のみとなったり、読み込み中のコンテンツが乱れて表示されることがあります。この場合は、次のいずれかの操作を行ってください。

- ・ **更新** にタッチして、コンテンツを再取得する。
- ・ **前へ** にタッチして、いったん前のページを表示し、コンテンツを取得しなおす。

7 スクロールスイッチ

表示中のページが画面に収まらないとき、スクロールスイッチが表示されません。

矢印にタッチすると画面が移動して、隠れていた部分を見ることができます。

タッチし続けると、連続して画面が移動します。

走行中はスクロール操作できません。

8 戻るスイッチ

ブラウザ画面を表示する前の画面にもどります。

■ 戻るスイッチと前へスイッチの使い方について

ブラウザ画面表示時は、**戻る** にタッチすると、ブラウザ画面を表示する前に表示していた画面（メインメニュー画面、ナビ画面など）を表示します。

コンテンツ内で、表示中のページの前のページにもどるときは、**前へ** を使用してください。（→ P.316）



読み上げ中に操作する

コンテンツの読み上げ中は、次の操作ができます。



1 G メインスイッチ

メインメニュー画面にもどります。

2 音量調整スイッチ

読み上げ情報があるコンテンツを読み上げるときの音量が調整できます。

▼VOL にタッチすると音量が小さくなり、VOL▲ にタッチすると音量が大きくなります。

- ・スイッチを操作すると、画面に音量が表示されます。

3 前項目／次項目スイッチ

読み上げの開始位置を変更できます。

◀ にタッチすると、前の項目の先頭から読み上げをはじめ、▶ にタッチすると、次の項目の先頭から読み上げをはじめます。

4 停止スイッチ

コンテンツの読み上げを停止し、閲覧中の画面にもどります。

5 再開／ポーズスイッチ

コンテンツの読み上げの再開と一時停止ができます。

- ・読み上げ中は || が表示されます。|| にタッチすると、コンテンツの読み上げを一時停止します。
- ・読み上げ一時停止中は ▶ が表示されます。▶ にタッチすると、読み上げていた項目の頭から読み上げを再開します。

6 戻るスイッチ

ブラウザ画面を表示する前の画面にもどります。

My リクエストを使う

ニュースや天気予報など、知りたい情報をあらかじめ登録しておく、ワンタッチでデータ取得し、情報を読み上げてくれます。

また、取得したコンテンツは、あとからリクエスト履歴（→ P.323）で閲覧することもできます。

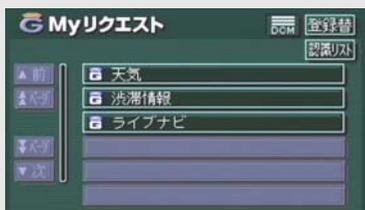
リクエストの登録をする

1 **情報・G** を押します。

2 情報画面で、**My リクエスト** にタッチします。



3 **登録替** にタッチします。



4 画面の指示にしたがって、リクエストしたいコンテンツの登録をします。

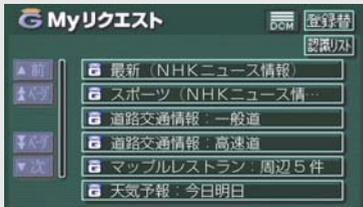


・ My リクエストは、最大で 18 件まで登録できます。

5 登録後、G-BOOK.com コンテンツ内の **決定** にタッチします。

My リクエストでリクエストをする

1 My リクエスト画面で、リクエストしたいコンテンツのスイッチにタッチします。



- ・ ▲前 ・ ▼次 にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。
- ・ ▲ページ ・ ▼ページ にタッチすると、1ページ (6項目) ずつリストが動きます。

 知識

走行中はリストを動かすことができません。2ページ目以降に登録してあるコンテンツをリクエストしたいときは、音声認識でリクエストしてください。(→ P.322)

- ・ ネットワーク接続中は、通信中マークが表示されます。
- ・ 取得したコンテンツはリクエスト履歴に保存されます

 知識

- ・ コンテンツの読み上げ中に別の読み上げコンテンツを受信したときは、読み上げ中のコンテンツを中止し、次の読み上げコンテンツに切り替わります。中止した読み上げコンテンツを再開するときは、リクエスト履歴 (→ P.323) から再開できます。
- ・ リクエストによっては、画面上にメッセージが表示されることがあります。ただし、運転補助画面 (交差点案内などの運転を補助する画面) が表示されているときは、運転補助画面が優先されるため、運転補助画面の終了後にメッセージが表示されます。
- ・ 通信中マークが消えても、コンテンツの読み上げや地図上へのアイコン表示などが行われないことがあります。この場合は、リクエスト履歴 (→ P.323) を確認してください。リクエスト履歴に保存されていない場合は、再度リクエストをしてください。

2 ナビ画面に切り替わり、データ取得後、コンテンツの読み上げ、または地図上へのアイコン表示などが行われます。

通信中マーク



■ 読み上げ音量を調整する

読み上げ音量の調整をしたいときは、次の手順でブラウザ画面を表示させて音量調整をしてください。

1 情報・G を押します。

2 情報画面で、**メインメニュー** にタッチします。



3 読み上げ中のブラウザ画面が表示されます。この画面で、音量調整のほか、各種読み上げ中の操作を行うことができます。(→ P.318)



□ 知識

コンテンツの読み上げ中で、次のようなときは、読み上げを一時停止します。

- ・ ナビの音声案内が出力されたとき
- ・ ハンズフリーの着信があったとき

なお、ナビの音声案内が出力されたときは、音声案内が終了すると読み上げが再開されます。

■ 情報を見る

リクエストによって、地図上にアイコンが表示されたときは、その施設の情報を見ることができます。

1 アイコンにタッチします。



2 **情報** にタッチすると、ブラウザ画面に切り替わり、情報が表示されます。



□ 知識

リクエストで地図上に表示されたアイコンは、ナビの施設の消去と同様、次の手順で消去することができます。(→ P.64)

現在地 を押し、**表示変更** → **周辺施設** → **表示解除** の順にタッチします。

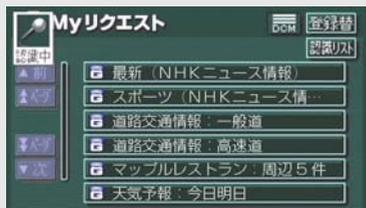
音声認識でリクエストをする

音声認識でリクエストすると、登録してあるすべてのコンテンツを、走行中でもリクエストすることができます。

- 1 ナビ画面を表示しているとき、音声操作で「**My リクエスト**」と発声します。



- 2 音声操作で、リクエストしたいコンテンツの音声認識コマンドを発声します。



- 3 ナビ画面に切り替わり、データ取得後、コンテンツの読み上げ、または地図上へのアイコン表示などが行われます。

通信中マーク

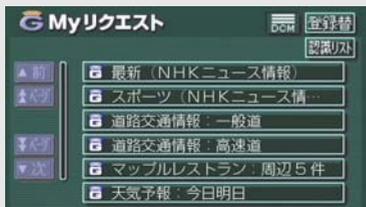


- ・ ネットワーク接続中は、通信中マークが表示されます。
- ・ 取得したコンテンツはリクエスト履歴に保存されます。

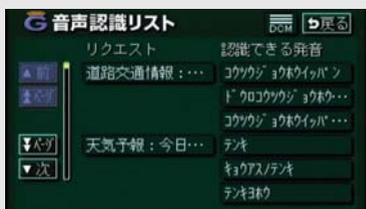
その他の操作については、My リクエスト画面からリクエストした場合と同様です。

■ 音声認識でリクエストできないとき
発声するコマンドの読みが間違っていることがあります。
次の手順でコマンドを確認してください。

- 1 My リクエスト画面で、**認識 リスト** にタッチします。

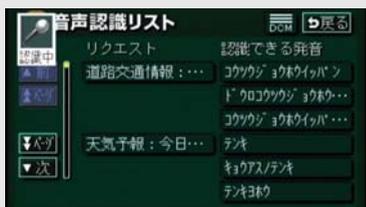


- 2 リクエストしたいコンテンツの認識できる発音を確認します。



- ・ **▲前**・**▼次** にタッチすると、1 項目ずつリストが動きます。
- ・ **▲ページ**・**▼ページ** にタッチすると、1 ページずつリストが動きます。

- 3 音声操作で、認識できる発音に表示されているコマンドを発声します。



リクエスト履歴・閲覧履歴を見る

メインメニュー画面で、

リクエスト履歴・**閲覧履歴** のいずれかにタッチすると、それぞれのリスト画面が表示されます。

リクエスト履歴

受信したリクエスト (My リクエスト、音声リクエストなど) の履歴とその内容が保存されています。

リストには、タイトル、受信日時が表示されます。

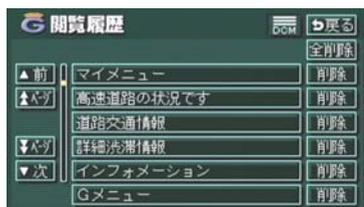
件数は最大 18 件まで、保存容量は 18 件で 150 KB まで登録されます。件数が最大、または保存容量を超えると、古いものから順に削除されます。



閲覧履歴

これまでに G-BOOK.com から閲覧したコンテンツのタイトルと URL が保存されています。

リストにはタイトルが表示されます。最大 50 件まで登録されます。50 件以上になると、古いものから順に削除されます。



操作のしかた

リスト画面で閲覧したいコンテンツのスイッチにタッチすると、コンテンツを表示します。

- ・ **▲前**・**▼次** にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。
- ・ **▲ページ**・**▼ページ** にタッチすると、1ページ(6項目)ずつリストが動きます。



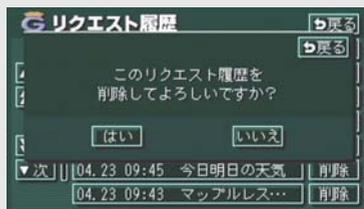
リクエスト履歴・閲覧履歴を削除する

- それぞれのリスト画面で、削除したい項目の **削除** にタッチします。



- ・ すべての情報を削除するときには、**全削除** にタッチします。

- はい** にタッチします。



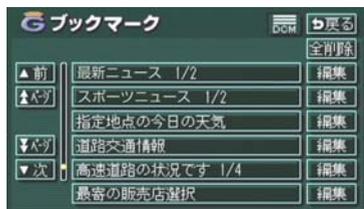
- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

ブックマークしたコンテンツを見る

次のいずれかの操作をすると、ブックマーク画面が表示されます。

- ・ メインメニュー画面(→ P.315)で、**ブックマーク** にタッチする。
- ・ ブラウザ画面(→ P.316)で、**呼出** にタッチする。

希望のブックマークタイトルが表示されたスイッチにタッチすると、ブックマークしたコンテンツを表示します。



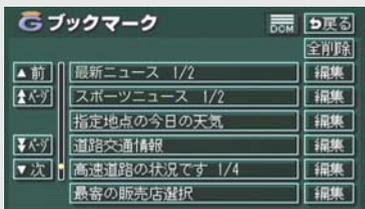
- ・ **▲前**・**▼次** にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。
- ・ **▲ページ**・**▼ページ** にタッチすると、1ページ(6項目)ずつリストが動きます。

ブックマークを編集する

ブックマークのタイトルを、お好みのタイトルに変更できます。

タイトルは、全角で最大 48 文字、半角で最大 96 文字まで入力できます。

- 1 ブックマーク画面で、編集したいブックマークの **編集** にタッチします。



- 2 **タイトル** にタッチします。



- 3 ソフトウェアキーボードで入力します。(→ P.244)



- 4 **完了** にタッチします。



- ・ 編集を中止したいときは、**戻る** にタッチします。

ブックマークを削除する

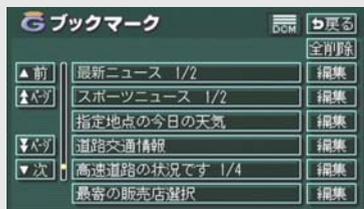
ブックマークは最大 18 件まで登録できます。

18 件を超えて登録しようとした場合はメッセージが表示されますので、不要なブックマークを削除してから登録してください。

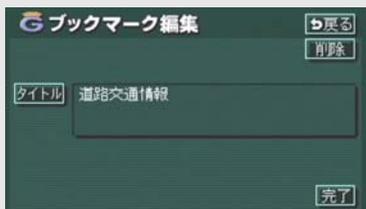
次の操作で削除したいブックマークだけ削除できます。

すべてのブックマークを削除したいときは、「すべてのブックマークを削除する」(→ P.326) をご覧ください。

- 1 ブックマーク画面で、削除したいブックマークの **編集** にタッチします。

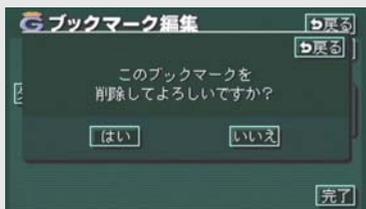


2 削除 にタッチします。



- ・ 削除を中止したいときは、**戻る** にタッチします。

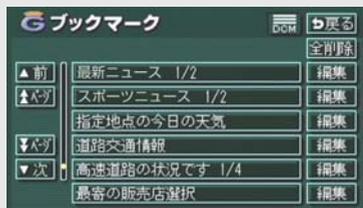
3 はい にタッチします。



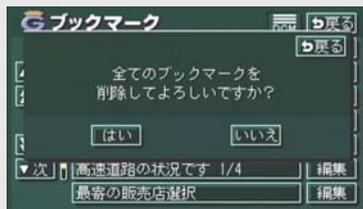
- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

すべてのブックマークを削除する

1 ブックマーク画面で、**全削除** にタッチします。



2 はい にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

ハンズフリーの着信で中断したとき

G-Link サービスを利用中に、ハンズフリーで着信するとハンズフリー画面が表示されます。この場合、ハンズフリー終了後は G-Link サービスを表示する前の画面が表示されます。

ハンズフリー終了後、直前に表示していたブラウザのページから閲覧を再開したいときは、**情報・G** を押してから **メインメニュー** にタッチし、**閲覧履歴** から前回表示していたページを表示してください。

音声認識コマンドについて

次のコマンドを発声することにより、音声操作ができます。
このコマンドは G-Link 利用契約後に使用可能になります。
音声操作システムについては、→ P.185 をご覧ください。

< G-Link を操作する >

コマンド名称	認識語	動作
My リクエスト	まいりくえすと	My リクエスト画面を表示する。
G-BOOK.com	jeeぶつくととこむ	G-BOOK センターに接続する。
メール	めーる	メールを表示する。
E メール	いーめーる	
オーナーズデスク	おーなーずデスク	オーナーズデスク画面を表示する。

また、各コンテンツ毎のコマンドについては、次のようになります。

■ G-BOOK.com 画面で利用できる音声認識コマンド

コンテンツ名称	音声認識コマンド
E * GOLF	イーゴルフ
E メールデリバリー	イーメールデリバリー
G-Security	ジーセキュリティ
G-Walker 映画	ウォーカーエイガ
G-Walker グルメ	ウォーカーグルメ
G アドレス帳	ジーアドレスチョウ
G スケジュール	スケジュール
G メール	ジーメール
G- るるぶ	ジールルブ
NHK ニュース情報	ニュース/スポーツニュース/ビジネストレンド
PHONE TO NAVI	フォントウナビ
オートキャンプ場情報	オートキャンプジョウ
音声コマンドリスト	オンセイコマンド
共同通信速報ニュース	キョウドウツウシン
今日は何の日	キョウワナンノヒ
ぐるなび	グルナビ

コンテンツ名称	音声認識コマンド
ここだよメモリー	ココダヨメモリー
シーズンガイド	シーズンガイド
速報株価	ソクホウカブカ
タイムズ駐車場情報	タイムズチュウシャジョウ
近くの店チェック	チカクノミセチェック
ちょこっとお出かけ保険	チョコットオデカケホケン
デートの達人	デートノタツジン
天気予報	テンキ/キョウアスノテンキ/シュウカンテンキ
東京ベスト OFF	トウキョウベスト
道路交通情報	コウツウジョウホウ
ドライブプラン	ドライブプラン
ネット予約	ネットヨヤク
フレンドサーチ	フレンドサーチ
マイカーダイアリー	マイカーダイアリー
毎日新聞速報ニュース	マイニチシンブン
マップイベントガイド	マップイベント
マップル宿泊ガイド	マップルシュクハク
マップルレストランガイド	マップルレストラン
ラーメンの達人	ラーメンノタツジン
リモートメンテナンス	リモートメンテ
レクサスオーナーズデスク	レクサスオーナーズデスク/オーナーズデスク
駐ナビ	チュウナビ

■ My リクエスト画面で利用できる 音声認識コマンド

音声認識コマンドは、My リクエストに登録したコンテンツにより変更します。My リクエスト画面の **認識リスト** にタッチして、音声認識コマンドの一覧を確認してください。



G-Link 通信設定を表示する

各種設定を変更するときは、G-Link 通信設定画面から行います。

使用環境など、必要に応じて設定を変更してください。

なお、設定を変更する場合は、ネットワーク接続していないときに行ってください。

1 **情報・G** を押します。

2 情報画面で、**設定** にタッチします。



3 **G-Link 通信設定** にタッチすると、G-Link 通信設定画面が表示されます。



G-Link 通信設定画面



G-Link 通信設定画面から、以下のことができます。

- ・ 暗証番号を設定する …… → P.330
- ・ 各種条件を設定する …… → P.332
- ・ 通信ロックを使う …… → P.333
- ・ 通信関係のデータを初期化する …… → P.334
- ・ 通信詳細設定について …… → P.334
- ・ 利用解約手続きをする …… → P.314

暗証番号を設定する

通信ロック (→ P.333) した場合、ロックを解除するときに暗証番号の入力が必要になります。通信ロックを使用するときは、まず暗証番号と暗証番号を忘れたときの質問とその回答を設定してください。

- ・ 暗証番号は4桁です。初期設定は「0000」になっています。暗証番号は、他人にわかりにくい番号にしておいてください。
- ・ 質問とその回答は、暗証番号を忘れたときに使用します。登録した質問に正しく答えると、暗証番号が表示されます。(→ P.331)
質問とその回答は、お客様以外にわかりにくい内容にしておいてください。

なお、暗証番号を変更するときも、同様の操作でできます。



注意

完了 にタッチして設定が終わるまでは、次のような操作をしないでください。

- ・ エンジンスイッチを LOCK にする。
- ・ エンジンをかけ直す。

- 1 G-Link 通信設定画面で、**暗証番号** にタッチします。



- 2 現在の暗証番号を入力します。



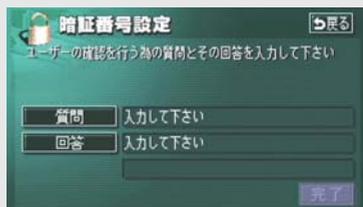
- ・ はじめて設定するときは、ここで「0000」を入力します。変更するときは、設定してある暗証番号を入力します。
- ・ 間違えたときは、**修正** にタッチすると、1 番号ずつ消去されます。
- ・ 暗証番号を忘れたときは、「**暗証番号を忘れた場合**」(→ P.331) を参照して、暗証番号を確認してください。

- 3 **完了** にタッチします。

- 4 2～3の操作を、新しい暗証番号を入力して、2回繰り返します。



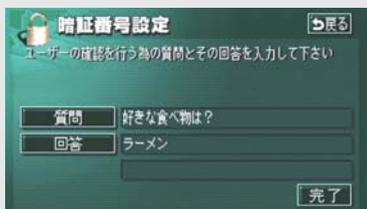
- 5 暗証番号設定画面で、**質問**・**回答** にタッチして、それぞれ入力します。



- ・質問・回答は、ソフトウェアキーボードで入力します。(→ P.244)



6 完了 にタッチします。

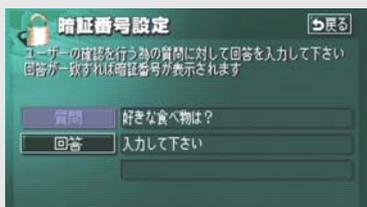


暗証番号を忘れた場合

1 G-Link 通信設定画面で、 忘れた場合 にタッチします。



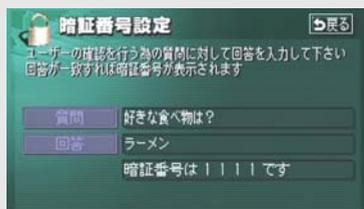
2 回答 にタッチします。



3 回答を入力します。 ・回答はソフトウェアキーボード で入力します。(→ P.244)



4 回答が一致すると、暗証番号が表示 されます。



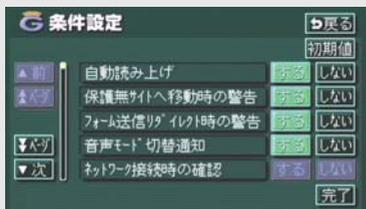
各種条件を設定する

G-Link サービスを利用するときの各種条件を設定します。
各種条件は、初期設定のままで使用していただくかまいません。
初期設定の状態を使いづらいときは、お好みに合わせて設定を変更してください。

- 1 G-Link 通信設定画面で、**条件設定** にタッチします。



- 2 設定したい項目のタッチスイッチにタッチします。



- 3 **完了** にタッチします。



知識

初期値 にタッチすると、条件設定のすべての項目が初期設定の状態にもどります。

■ 自動読み上げ

読み上げ情報があるコンテンツを表示したとき、自動で読み上げをするかしないかを選択できます。

■ 保護無サイトへ移動時の警告

セキュリティで保護されているサイトから保護されていないサイトへ接続するときに、警告するかしないかを選択できます。

■ フォーム送信リダイレクト時の警告

個人情報など他人に知られたくない情報を送信するときに、警告するかしないかを選択できます。

■ 音声モード切替通知

出力される音声切り替わったとき、画面上に切替通知表示をするかしないかを選択できます。

例) コンテンツの読み上げ終了後に CD の再生に切り替わったとき、画面上に切替通知が表示されます。

■ ネットワーク接続時の確認

G-BOOK センターへ接続するときに、確認のメッセージを表示するかしないかを選択する項目です。

本システムでは「しない」に設定が固定され、メッセージを表示しないで接続します。

■ 通信の自動切断設定

G-BOOK センターへ接続したとき、操作しない時間が続いた場合に、自動で切断するかしないかを選択する項目です。回線交換の携帯電話で接続するときのみ設定できます。

本システムでは、「しない」に設定が固定されます。

通信ロックを使う

通信機能をロックして、使用できなくすることができます。
他人に G-Link サービスを触らせたくないときや、見せたくないときに使用します。

ロックする

- 1 G-Link 通信設定画面で、**通信ロック** にタッチします。



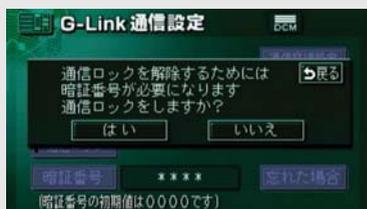
- ・ ロック状態のときは、作動表示灯が点灯します。(→ P.333)



知識

通信ロックを解除するときは、暗証番号が必要になります。(→ P.330)

- 2 **はい** にタッチします。



- ・ **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

解除する

- 1 G-Link 通信設定画面で、**通信ロック** にタッチします。



作動表示灯

- 2 暗証番号を 1 番号ずつタッチして入力します。(→ P.330)



- ・ 間違えたときは、**修正** にタッチすると、1 番号ずつ消去されます。

- 3 **完了** にタッチします。

通信関係のデータを初期化する

お客様の登録した通信設定情報や、お客様が通信を利用して取得したデータなどを初期化することができます。

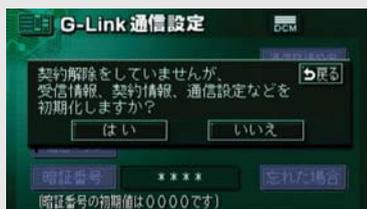
車を手放すときや、中古で入手された場合に前のユーザのデータが残っていたときなど、車載機に保存されている通信関係のデータを消去したいときにご利用ください。

なお、G メモリ地点については、この操作では消去できません。(→P.315)

- 1 G-Link 通信設定画面で、**通信初期化** を約 10 秒間タッチし続けます。



- 2 **はい** にタッチします。



- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

通信詳細設定について

G-Link 通信設定画面の

通信詳細設定 は、G-BOOK センター側に変更があった場合に使用します。その場合は、別途お知らせします。



注意

通信詳細設定は、必要なとき以外は変更しないでください。通信ができなくなるおそれがあります。誤って変更してしまった場合は、**初期状態** にタッチしてください。

G-Security について

G-Security は、万が一のときにお客様へ E メールや電話でお知らせし、さらに車両の位置を確認したり、警備員を派遣するセキュリティサービスです。

■ アラーム通知

車両のオートアラーム作動を検知した場合、E メールや電話でお知らせします。

■ エンジン始動通知

不意のエンジン始動を検知して、ご指定の E メールアドレスに通知します。

■ 車両の位置確認

お客様の要請により、レクサスケアコミュニティが盗難車両の位置を追跡します。

■ 警備員の派遣

車両が盗難にあったり、オートアラーム作動を検知した場合に、お客様の要請により警備員を現場に派遣します。



知識

G-Security では車両の位置情報を使用します。車載機が起動していない状態で車両が移動された場合、または電波の届かない場所に車両が移動された場合は、位置情報の変化を確認できません。また、E メールによる通知については遅延が発生することがありますので、あらかじめご了承ください。

アラーム通知・エンジン始動通知の設定を切り替える

納車時の設定を変更したいときは、次の手順で変更します。

納車時は次のように設定されています。

アラーム通知：設定中（異常検知を通知します）

エンジン始動通知：解除中（異常が通知されません）

“設定中” に切り替える

1 情報・G を押します。

2 情報画面で、**メインメニュー** にタッチします。



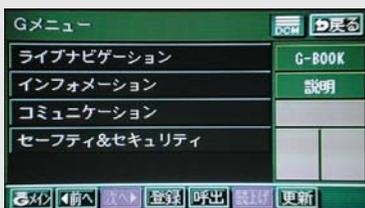
3 メインメニュー画面で **G-BOOK.com** にタッチします。



4 G-BOOK.com 画面で ■ Gメニュー にタッチします。



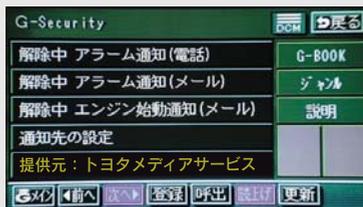
5 Gメニュー画面で ■ セーフティ&セキュリティ にタッチします。



6 セーフティ&セキュリティ画面で ■ G-Security にタッチします。



7 G-Security 画面で、切り替えたい通知の設定を選択します。

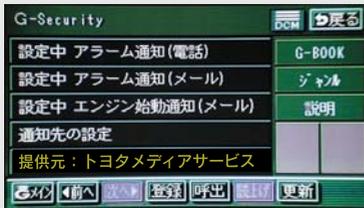


- ・ 電話へのアラーム通知
解除中 アラーム通知 (電話) にタッチします。
- ・ メールアドレスへのアラーム通知
解除中 アラーム通知 (メール) にタッチします。
- ・ メールアドレスへのエンジン始動通知
解除中 エンジン始動通知 (メール) にタッチします。

以上の操作で、各スイッチが“設定中”に変わり、通知設定が切り替わります。なお、設定の説明画面が表示されるときは、内容を確認し **確認** にタッチしてください。

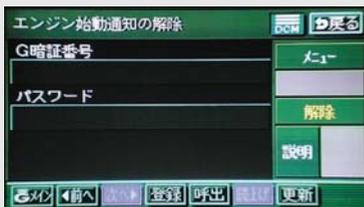
“解除中” に切り替える

- 1 「設定中」に切り替える
(→ P.335)の7の画面を表示し、切り替えたい通知の設定を選択します。



- ・ 電話へのアラーム通知
設定中 アラーム通知 (電話) にタッチします。
- ・ メールアドレスへのアラーム通知
設定中 アラーム通知 (メール) にタッチします。
- ・ メールアドレスへのエンジン始動通知
設定中 エンジン始動通知 (メール) にタッチします。

- 2 G 暗証番号の登録状態により、次の操作をします。



- ・ G 暗証番号を登録している場合
G 暗証番号の入力枠にタッチします。
- ・ G 暗証番号を登録していない場合
パスワードの入力枠にタッチします。



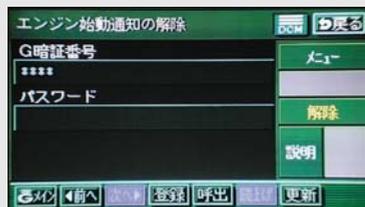
知識

G 暗証番号は、G-Security の設定を解除する4桁の暗証番号です。

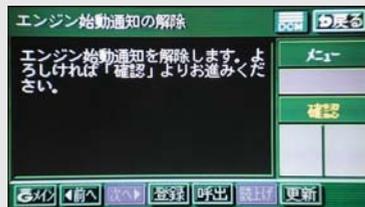
- 3 G 暗証番号またはパスワードを入力し、完了 にタッチします。



- 4 解除 にタッチします。



- 5 設定の説明画面が表示されます。内容を確認し、確認 にタッチします。



以上の操作で、各スイッチが“解除中”に変わり、通知設定が切り替わります。

 知識

- ・ アラーム通知・エンジン始動通知はサポートアドレスに連絡されます。
納車時、サポートアドレスは「G-Link 利用申込書」に記入いただいた電話番号と E メールアドレスがあらかじめ登録されています。必要に応じて追加や修正を行ってください。
なお、アラーム通知・エンジン始動通知は、サポートアドレスの E メールアドレスが登録されていないと、設定中でも通知されません。
- ・ アラーム通知・エンジン始動通知の連絡を受けたとき、車両から遠く離れていたり車両が盗難にあった場合は、位置追跡/警備員派遣サービスをご利用ください。
位置追跡/警備員派遣サービスはお客様の要請に基づいて、レクサスケアコミュニケーターが車両の位置情報を追跡します。さらに、お客様の要請に基づいて警備員を現場に派遣します。ご利用の際はレクサスオーナーズデスクにご連絡ください。(→ P.339)

レクサスオーナーズデスクへ連絡する

レクサスオーナー専用のコールセンターです。

フリーダイヤルにお電話をしていただくと、レクサスケアコミュニケーター（レクサス専用オペレーター）が24時間・365日さまざまなご要望にお答えします。

車内からハンズフリーで電話をかける

次のいずれかの通信機器の準備をして、ハンズフリーで電話をかけてください。

- ・ Bluetooth 対応の動作確認済携帯電話を接続する。（→ P.274）
- ・ 販売店装着オプションのハンズフリーキットで動作確認済の Bluetooth 非対応携帯電話を接続する。

1 情報・G を押します。

2 情報画面で、**メインメニュー** にタッチします。



3 メインメニュー画面で **オーナーズデスク** にタッチします。



4 オーナーズデスク画面で **問合せ** にタッチします。



レクサスオーナーズデスクに電話がかかります。

携帯電話や固定電話から電話をかける

レクサスオーナーズデスク専用電話番号に、直接電話をかけてください。

□ 知識

- ・ レクサスオーナーズデスクの「ナビの目的地設定」や「施設情報案内」、「ニュースの配信」などを車内からハンズフリーでご利用いただくと、回線が切断されたあと G-BOOK センターから情報を取得します。その際、メッセージが表示されるので、画面にしたがって操作してください。また、携帯電話や固定電話で利用するときは、オーナーズデスク画面の **情報確認** にタッチして、G-BOOK センターから情報を取得してください。
- ・ G-Link サービスを申し込まれている方は、レクサスオーナーズデスクにご連絡いただくと、予約サービス・ドライブサポート・レクサス緊急サポート24などのサービスをご利用いただけます。

レクサス緊急サポート 24 のご案内

- ・ ガス欠などの軽微なトラブルが路上で発生した場合、現場での応急サービスを 24 時間・365 日無料で受けることができます。
- ・ お車が自走不可能の場合には、無料でレッカー車を出動いたします。
- ・ トラブルが発生しても、目的地までの交通費・宿泊費なども一定条件で補償いたします。

■ サービス内容

内容		概要	備考
ロードサービス	レッカーサポート	レクサス販売店までの搬送手配と費用を負担	事故・故障を問わず
	現場緊急修理サポート	現場での 30 分程度の応急修理の手配と費用を負担	JAF 会員は油脂・燃料・部品代も費用負担
故障時臨時費用サポート		臨時交通費・臨時宿泊費・修理後搬送費用をサポート	故障時のみ
保険会社取り次ぎサービス		保険会社への事故報告のサポート (転送・番号案内など)	
伝言サービス		ご家族・勤務先等にメッセージを伝言	

※詳しくは、レクサスオーナーズデスクまたはレクサス販売店にご確認ください。

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
電話機をご確認下さい	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話がうまく接続されていない。 ・携帯電話が故障している。 ・携帯電話が本システムで動作確認済みの機種でない。 ・携帯電話と車載機の間で、データの受け渡しがかまくいかなかった。 	携帯電話の状態をご確認の上、数回試してみてください。また、携帯電話の取扱説明書もご確認ください。解消されないときは、レクサス販売店で点検を受けてください。
回線が混み合っている等により表示できません しばらく待ってから操作して下さい	G-BOOK センターのサーバーや通信網の状態により、データ通信がうまく行えなかった。	しばらくお待ちいただいたあと、できれば場所を変えて、数回試してみてください。解消されないときは、レクサス販売店で点検を受けてください。
通信の準備をしています しばらくお待ち下さい	車載機に電源が入った直後に操作しようとしたため、システムの起動途中だった。	そのまましばらくお待ちいただければ、操作できるようになります。解消されないときは、レクサス販売店で点検を受けてください。

MEMO

さくいん

あ

暗証番号設定	330
暗証番号を忘れた場合	331
アンテナ	24
ナビゲーション用 (GPS アンテナ)	24
テレビ用	24
案内道路情報 (ルート情報)	91

い

ETC エラーコード	263
ETC カード	253
カードを挿入するには	254
カードを抜くには	255
ETC システム	249
ETC メニュー画面	260
音量調整	259
カード抜き忘れ警告	255
使い方	252
登録情報の表示	261
表示と音声案内	256
利用履歴の確認	258
履歴表示	260
割り込み表示	260
ETC の設定	261
ETC ユニット	252
IC の解除	100
IC の指定	99

う

迂回メモリ地点	135
修正	137
消去	137
登録	135

え

英字・数字入力	244
英数字入力	131
閲覧履歴	323
FM 多重放送	227

お

応答保留	291
お車を手放す際に	311
オーナーズデスク	339
音声案内について	38
音声操作システム	185
拡張モード	198
標準モード	188
音声多重放送	183
音声認識コマンド (G-Link サービス)	327
音声認識コマンド一覧	207
音声認識登録 (ハンズフリー)	298
音声認識発信	287
音声の設定	68
音量・音質の調整 (テレビ)	180
音量設定 (ナビゲーション)	68
音量調整 (ハンズフリー)	291、292
オンルートスクロール	116

か

解約について	314
拡張モード	198
画質調整	21
数記号入力	130
カタカナ入力	130、244
かな・漢字入力	244
画面の調整・設定	20
画面モード切り替え	22
画面を消す	21
カレンダー機能	238

き

季節規制区間の迂回ルートの探索	91
季節規制区間の表示	90
距離の補正	139
局名スイッチ	181
緊急情報	175、227

け

県境案内表示	62
現在地の修正	138
現在地の表示	45

こ

交差点案内	106
交差点拡大図表示	107
レーンリスト図表示	106
交差点拡大図表示	107
交差点拡大図表示の解除	108
高速道路	
高速分岐案内	112
ハイウェイモード	50
高速分岐案内	112
高速分岐案内画面の解除	112
交通事故多発地点マーク表示	61
故障とお考えになる前に	155
50音で地図を呼び出す	71
5ルートの詳細情報	93
5ルート表示	92
こんなメッセージが表示されたときは	154

さ

作動条件	13
サポートアドレス	338
残距離表示	118

し

G-Security	335
GPS	148
GPS ボイスナビゲーション	25
G-BOOK	307
G-BOOK.com	315
G-Link	307
サポートセンター	313
通信設定	329
G-Link サービス	305
受信レベル表示	311
メインメニュー	315
利用手続き	312
G-Link 通信設定	329
G メモリ地点	315
市街図表示	48
市街図表示の解除	49
自転車位置マーク	37
シーズンレジャーランドマークの表示	60
施設で地図を呼び出す	73
施設内容の表示	80
施設表示の消去	64
施設の表示	63
施設の情報の検索	239
自宅の登録	133
自宅の解除	134
視点の調整 (リアル市街図)	59
自動再探索	120
車速設定 (平均車速の設定)	109
車両情報の設定	111
周辺施設走行中呼出ジャンルの変更	66
周辺施設で地図を呼び出す	79
住所で地図を呼び出す	75
渋滞・規制音声案内	164
渋滞考慮探索	169
受話音量	292
条件設定 (G-Link サービス)	332

情報	225
情報画面	226
情報付き施設の検索	239
知りたインフォ機能	205

す

スイッチ表示設定	47
数字・記号入力	244
スケール表示	150
3D 交差点拡大図表示	109
3D 表示	57
角度の調整	58
地図の回転	59
ルート方向アップ表示	59
3D 表示の解除	57

せ

精度について	157
設備マーク表示	50
説明音声（操作説明音声）	68
全ルート図表示	87

そ

操作パネル	14
ソフトウェアキーボード	244

た

タイムスタンプ	162
ダイヤル発信	282
タッチスイッチの表示	46
探索条件の変更	96

ち

近くの施設の検索	64
地図記号・表示	151
地図 DVD-ROM の情報を見るには	149
地図 DVD-ROM の出し入れ	18
地図データベースについて	153
地図向きの切り替え	54
地図について	149
地図の移動（ワンタッチスクロール）	45
地図の縮尺切り替え	47
地図の縮尺スケール表示	150
地図の操作	40
地図の表示	45
地図の表示色の切り替え	53
地図の呼び出し方法	69
50 音	71
施設	73
住所	75
周辺施設	79
電話番号	76
マップコード	78
郵便番号	77
履歴	78
地図表示画面の設定	53
地点の登録	124
着信音音量	291
着信拒否する	291
着信中の操作	291
着信履歴	
消去	301
発信	285

つ

通過道路	100
指定	100
指定の解除	103
修正	102
ワンタッチ登録	101
通信アンテナ	308
通信詳細設定	334
通信初期化	334
通信モジュール	308
通信ロック	333
通話中の操作	292
通話転送	293

て

提携駐車場の検索	81
定型文入力	244
ディスプレイの操作	16
フタの開閉	16
角度の調整	16
DCM	308
DVD ナビゲーションの操作	11
出入口 IC の解除	100
出入口 IC の指定	99
デモンストレーション (デモ)	105
テレビ	179
音声多重モード切り替え	183
局名スイッチ	181
自動でチャンネルを記憶する	182
チャンネルの記憶	182
チャンネルを選ぶ	181
テレビを見る	181
マルチ画面の表示	182
電話設定画面	294
電話	267
受ける	290
かける	281

切る	292
電話スイッチ	303
保留する	291
電話帳 (ナビゲーション)	240
電話帳 (ハンズフリー)	295
データの消去	300
データの転送	295
電話帳選択	295
電話帳発信	282
電話番号で地図を呼び出す	76

と

統一エラーコード一覧	263
統一エラーコードの確認方法	265
統一エラーコードの表示	261
到着予想時刻の表示	109
道路形状警告	62
トークスイッチ	187
特別メモリ地点の登録	133
特別メモリ地点の解除	134
都市高速道路	113
解除	114
表示	114

な

ナビゲーション画面の調整	20
ナビゲーション画面の見方	37
ナビ設定	141
一覧	141
記憶	141
消去	142
ナビ発信	288

に

2画面表示	55
右画面の操作	56
2画面表示の解除	55

の

ノースアップ表示 54

は

ハイウェイモード 50

ハイウェイモードの解除 51

背景色の変更 23

ハートフル音声 68

発信履歴

消去 301

発信 284

ハンズフリー 267

受信レベル表示 272

ハンズフリーの設定 294

販売店の修正 236

販売店の設定 235

販売店の消去 237

ひ

ビジュアルシティマップ表示 60

VICS 160

記号 177

情報の表示 161

情報表示の消去 163

図形情報 165

放送局の選択 170

文字情報 166

標準モード 188

ひらがな・漢字入力 129

昼画表示 20

ピンポイント検索 80

ふ

VTR 184

フェリー航路の案内 111

ブックマーク

(G-Link サービス) 324

削除 325

登録 316

編集 325

ブックマーク (情報付き施設)

削除する 242

登録したコンテンツを見る 241

登録する 241

タイトルを変更する 242

ブラウザ 315

閲覧履歴 323

音声認識コマンド 327

ブックマーク 324

ブラウザ画面 316

My リクエスト 319

メインメニュー画面 315

リクエスト履歴 323

ブラウザ画面 316

Bluetooth 詳細設定 278

Bluetooth 接続完了表示 277

Bluetooth 接続状態表示 273

Bluetooth 電話機 269

フロントワイド表示 54

へ

平均車速の設定 109

ヘディングアップ表示 54

ヘルプ機能を使う 190

ほ

方位マーク 37

補正が必要なとき 138

ま

マイク	187、271
My リクエスト	319
登録	319
リクエストする	320
マップコード	78
マップコードで地図を呼び出す	78
マップマッチング	29
マルチ画面 (テレビ)	182

み

右画面の操作 (2画面表示時)	56
-----------------	----

め

名称入力	129
英数字入力	130
カタカナ入力	130
数記号入力	130
ひらがな・漢字入力	129
メインメニュー画面	315
メニュー画面	40
メモリ地点の修正	126
位置修正	132
自宅、特別メモリ地点に登録	133
自宅、特別メモリ地点の解除	134
電話番号入力	133
マークの変更	127
名称入力	129
名称表示の ON・OFF	131
名称読み入力	132
メモリ地点の消去	134
メモリ地点の登録	124
ワンタッチ登録	125

メンテナンス機能	231
時期の設定	232
設定の更新	234
設定の消去	234
メニュー画面	231
メンテナンス案内	234
メンテナンス案内の設定	233

も

目的地案内	84
目的地案内の開始	105
目的地案内の中止	105
目的地の設定	85
ワンタッチ設定	86
目的地の追加	94
目的地の消去	97
目的地の並べ替え	96
目的地方向マーク	38
目的地履歴の消去	104
文字入力	129、244

ゆ

郵便番号で地図を呼び出す	77
--------------	----

よ

呼び出した地図の操作	80
夜画表示	20

り

リアル市街図表示	58
リクエスト履歴	323
リスト画面	42
立体ランドマーク表示	61
料金案内	110
利用手続き (G-Link サービス)	312
履歴で地図を呼び出す	78
履歴入力	244

る

ルート情報 (案内道路情報)	91
ルート探索	87
ルートの再探索	120
自動再探索	120
ルートの変更	90
ルートの変更	90
季節規制区間の迂回ルートの探索	91
探索条件の変更	96
通過道路指定の解除	103
通過道路の指定	100
通過道路の修正	102
出入口 IC の解除	100
出入口 IC の指定	99
目的地の消去	97
目的地の追加	94
目的地の並び替え	96

れ

レーンリスト図表示	106
レーンリスト図表示の解除	106
レクサスオーナーズデスク	339
レクサス緊急サポート 24	340

わ

割り込み情報 (ビーコン即時案内) の表示	167
ワンタッチスクロール	45
ワンタッチダイヤル	297
消去	302
登録	297
ワンタッチ通過道路指定	101
ワンタッチ発信	286
ワンタッチメモリ地点登録	125
ワンタッチ目的地設定	86

MEMO

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第 1 章 総則

(約款の適用)

第 1 条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 52 条の 4 の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第 2 条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第 3 条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターと VICS サービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランブラー

FM 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第 2 章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第 4 条 VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第 5 条 当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第 3 章 契約

(契約の単位)

第 6 条 当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第 7 条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第 8 条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICS サービスの種類の変更)

第 9 条 加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第 10 条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第 11 条 当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第 12 条

1 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表 視聴料金]

視聴料金：315 円（うち消費税 15 円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

※ この契約約款は、2006 年 6 月 1 日変更時のものを掲載しています。

「個人情報保護方針」については、<http://lexus.jp>にて掲載しております。

●印刷 2008年 4月18日 11
●発行 2006年 7月24日 初版
2008年 4月25日 2版

M24559
01999-24559